

---

館林市  
子育て支援に関するニーズ調査  
結果報告書

---

平成 26 年 3 月

館林市



# 目 次

## I 調査の概要

1. 調査の目的.....	2
2. 調査の方法.....	2
3. 回収状況.....	2
4. 報告書の見方.....	2

## II 調査結果 就学前児童

1. お住まいの地域について.....	4
2. お子さんご家族の状況について.....	5
3. 子どもの育ちをめぐる環境について.....	8
4. お子さんの保護者の就労状況について.....	12
5. お子さんの平日の定期的な幼稚園や保育園の利用状況について.....	22
6. お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について.....	28
7. お子さんの土曜・休日や長期休暇中の幼稚園や保育園などの利用希望について....	32
8. お子さんの病気の際の対応について.....	36
9. お子さんが不定期に利用する事業について.....	41
10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	47
11. 育児休業や短期間勤務制度など職場の両立支援制度について.....	51
12. 館林市の子育て環境や子育てについて.....	59

## III 調査結果 就学児童(小学生)

1. お住まいの地域について.....	62
2. お子さんご家族の状況について.....	63
3. 子どもの育ちをめぐる環境について.....	66
4. お子さんの保護者の就労状況について.....	69
5. お子さんの病気の際の対応について.....	79
6. お子さんが不定期に利用する事業について.....	84
7. 小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	90
8. 育児休業や短期間勤務制度など職場の両立支援制度について.....	97
9. 館林市の子育て環境や子育てについて.....	104



# I 調査の概要

## 1. 調査の目的

本市では、次代を担う子どもの健やかな成長と子育てを支える地域社会の形成をめざし、「館林市次世代育成支援行動計画（後期計画）」に基づき、さまざまな子育て支援に関する取り組みを進めています。

このたび、この計画の期間満了に伴い、新しい子ども・子育て支援制度に基づく「館林市子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなり、市民の皆様の子ども・子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するため、ニーズ調査を実施しました。

## 2. 調査の方法

	1. 就学前児童調査	2. 就学児童(小学生)調査
(1)調査対象者	小学校就学前の児童を 無作為抽出	小学校1年生から3年生 の生徒を無作為抽出
(2)調査対象者数	2,000件	500件
(3)調査方法	郵送配布・郵送回収 及び保育園、幼稚園から配布・回収	郵送配布・郵送回収
(4)調査実施期間	平成26年1月7日(火)～1月20日(月)	

## 3. 回収状況

調査名	発送数	回収数	回収率
1. 就学前児童調査	2,000件	1,660件	83.0%
2. 就学児童(小学生)調査	500件	331件	66.2%

## 4. 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- 図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部省略している場合があります。

## Ⅱ 調査結果 就学前児童

# 1. お住まいの地域について

問1 お住まいの町名をご記入ください。

「六郷地区」が528件（31.8%）と最も多く、次いで「館林地区」が352件（21.2%）、  
「多々良地区」が345件（20.8%）などとなっています。

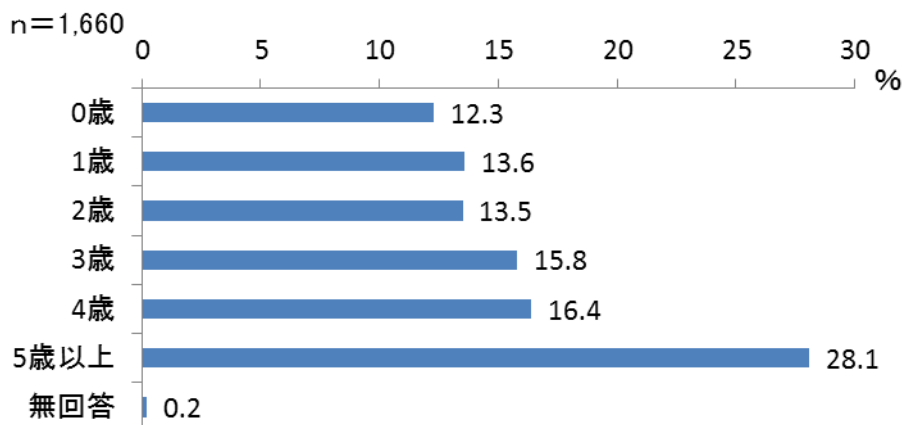
行政区	町名	件数	行政区	町名	件数	行政区	町名	件数	
館 林 地 区	本町	40	大島地区	大島町	33	三野谷地区	野辺町	6	
	千代田町	5		小計	33		上三林町	36	
	富士見町	39	赤羽地区	上赤生田町	12		下三林町	11	
	栄町	25		赤生田本町	7		入ヶ谷町	1	
	新栄町	7		赤生田町	11		小計	54	
	仲町	1		羽附町	14	多々良地区	高根町	35	
	西本町	13		花山町	68		成島町	54	
	代官町	8		楠町	29		大谷町	42	
	台宿町	8		羽附旭町	3		赤土町	34	
	坂下町	25		小計	144		北成島町	37	
	広内町	23		六郷地区	新宿		38	松沼町	30
	東広内町	3			緑町		44	西高根町	60
	朝日町	18	松原		59		木戸町	7	
	大手町	10	つつじ町		13		日向町	46	
	城町	13	美園町		44		小計	345	
	尾曳町	23	南美園町		17	渡瀬地区	岡野町	24	
	大街道	91	東美園町		25		大新田町	6	
	小計	352	西美園町		19		足次町	48	
	郷 谷 地 区	当郷町	19		小桑原町		30	下早川田町	4
細内町		10	富士原町		50		上早川田町	6	
千塚町		0	堀工町	85	傍示塚町		1		
田谷町		0	分福町	20	小計		89		
四ツ谷町		0	青柳町	10	空白等		12		
加法師町		21	近藤町	45	合計		1,660		
若宮町		33	苗木町	14					
瀬戸谷町		20	諏訪町	15					
小計		103	小計	528					



## 2. お子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月を口内に数字でご記入ください。

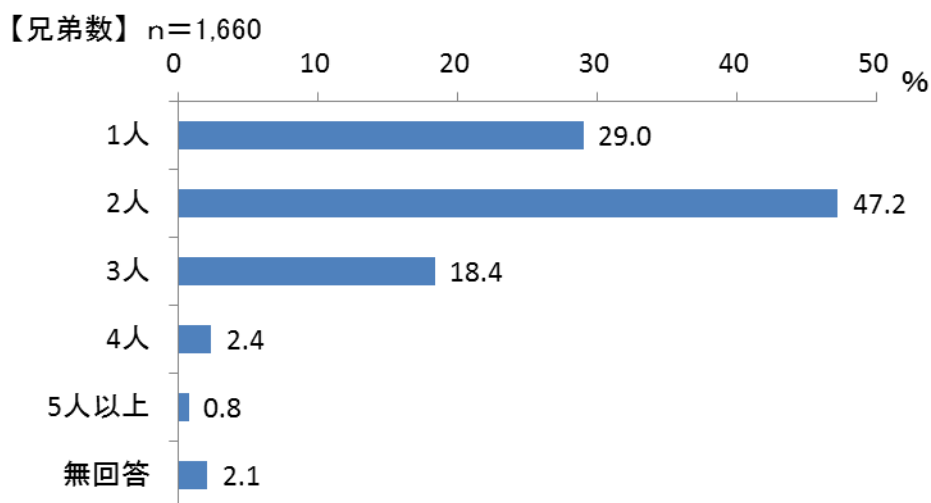
お子さんの年齢は、「5歳以上」が28.1%と最も多く、次いで、「4歳」が16.4%、「3歳」が15.8%などとなっています。

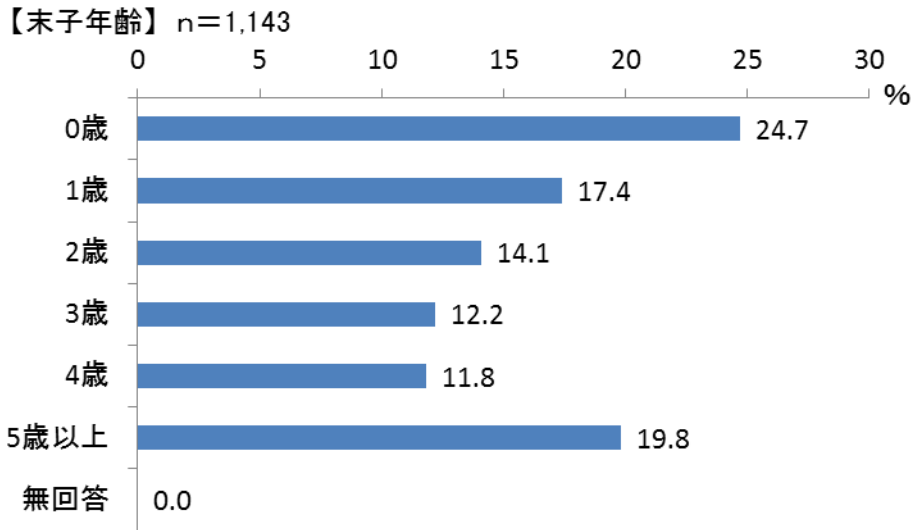


問3 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、お2人以上いらっしゃる場合は、末子の方の生年月を口内に数字でご記入ください。

兄弟の人数は、「2人」が47.2%と最も多く、次いで、「1人」が29.0%、「3人」が18.4%などとなっています。

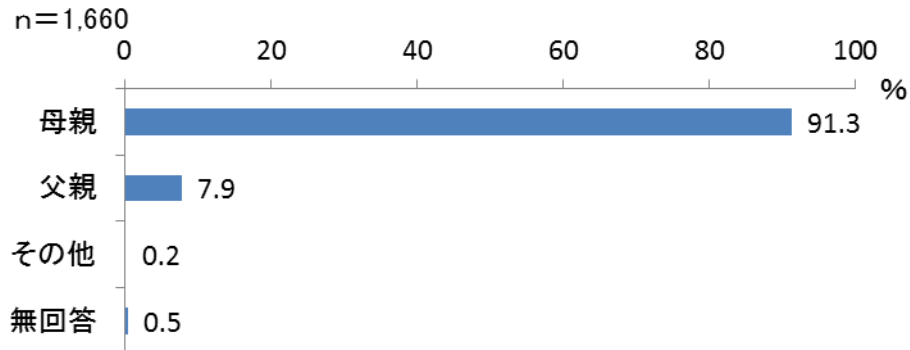
末子の年齢は、「0歳」が24.7%と最も多く、次いで、「5歳以上」が19.8%、「1歳」が17.4%などとなっています。





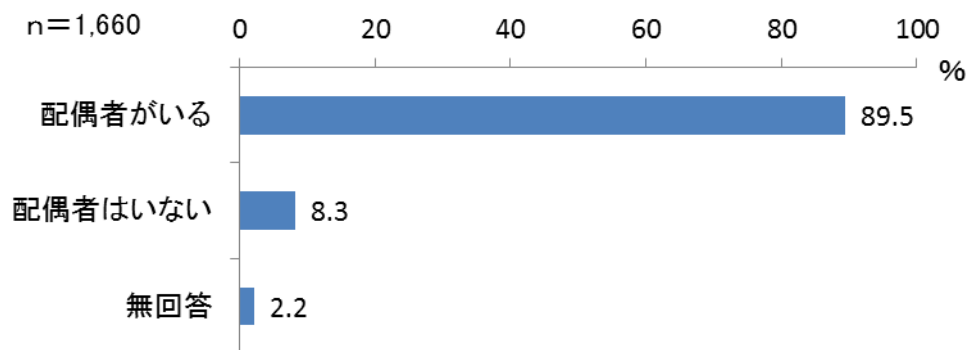
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

この調査の回答者は、お子さんの「母親」が91.3%、「父親」が7.9%などとなっています。



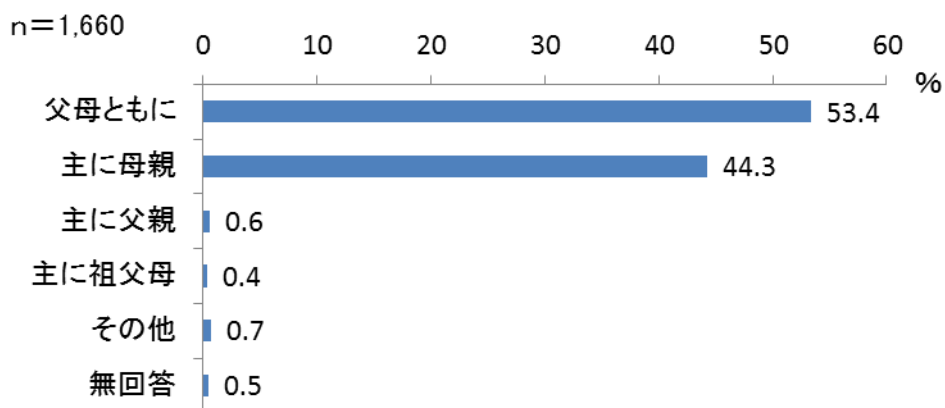
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

この調査の回答者の配偶者は、「配偶者がいる」が89.5%、「配偶者はいない」は8.3%となっています。



問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

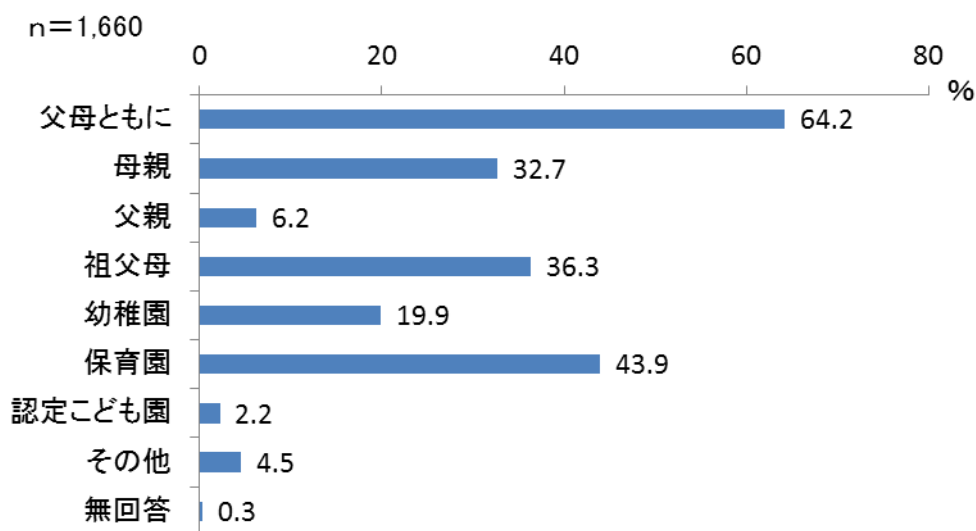
子育てを主に行っているのは、「父母ともに」が53.4%と最も多く、次いで、「主に母親」が44.3%などとなっています。



### 3. 子どもの育ちをめぐる環境について

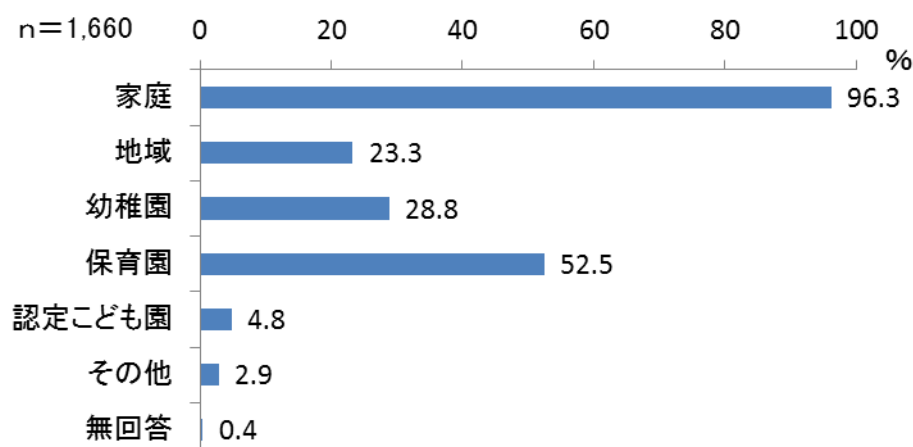
問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

子育てに日常的に関わっている方は、「父母ともに」が64.2%と最も多く、次いで、「保育園」が43.9%、「祖父母」が36.3%などとなっています。



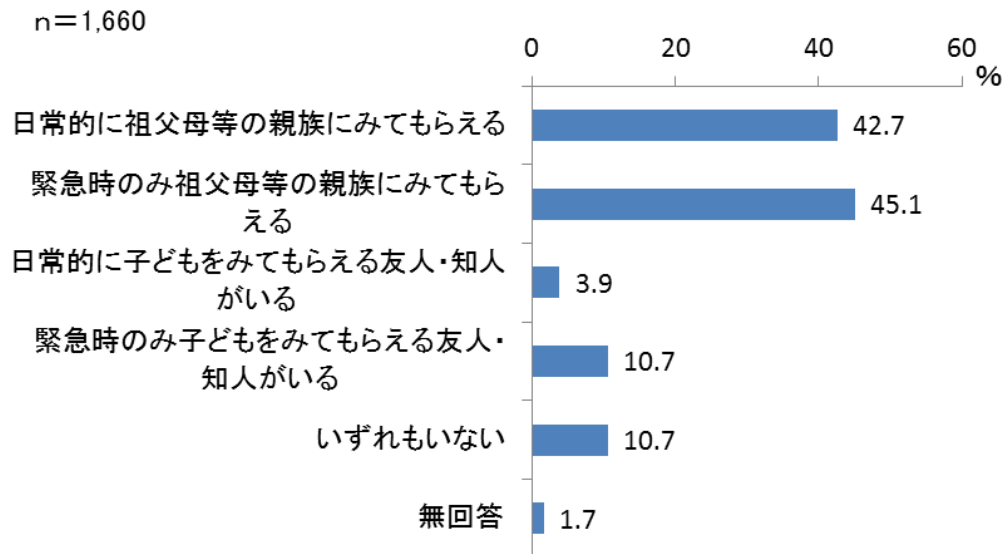
問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

子育てに、もっとも影響すると思われる環境は、「家庭」が96.3%と最も多く、次いで、「保育園」が52.5%、「幼稚園」が28.8%などとなっています。



問9 保育園等施設の利用の有無に関わらず、日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族や友人・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無は、「緊急時のみ祖父母等の親族にみてもらえる」が45.1%と最も多く、次いで、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が42.7%などとなっています。

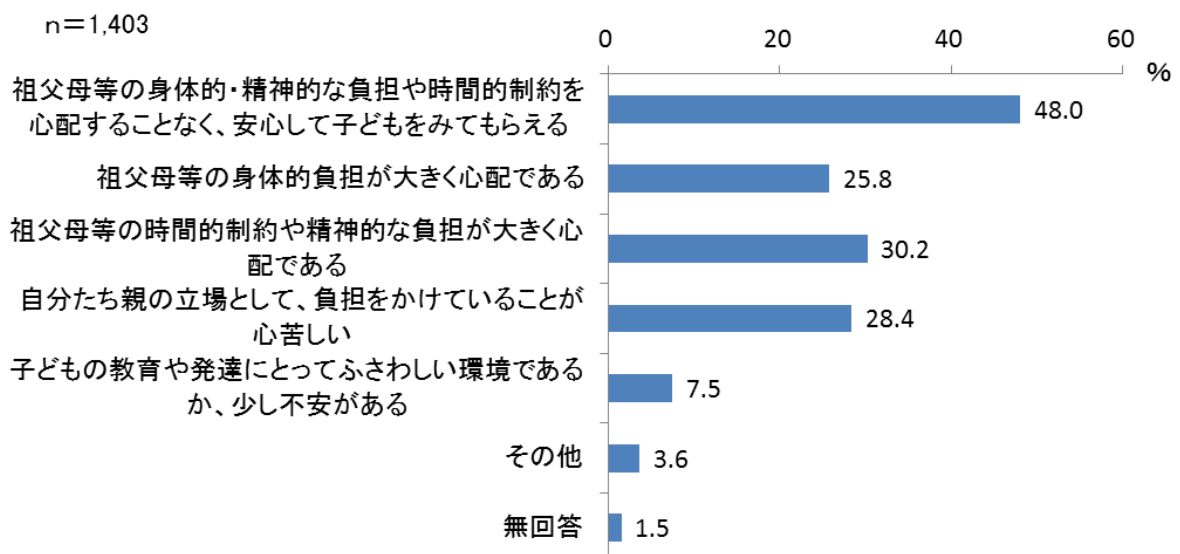


問9-1 問9で「1.」または「2.」、「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族や友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

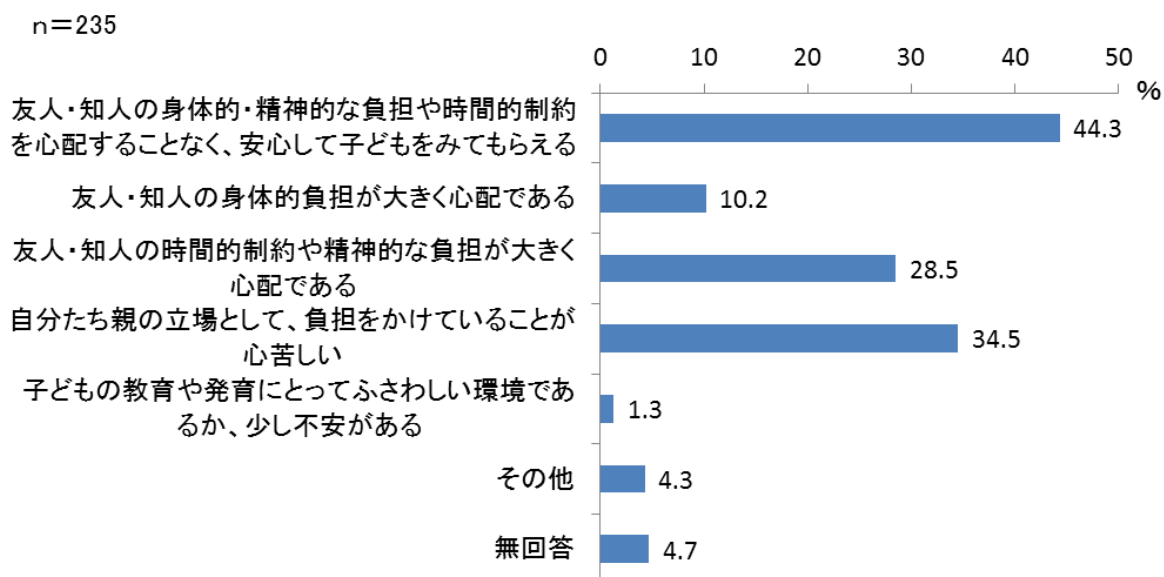
(1) 問9で「1.」または「2.」を回答した祖父母等の親族に預かってもらえる方

祖父母等の親族にみてもらえる状況は、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が48.0%と最も多く、次いで、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が30.2%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が28.4%などとなっています。



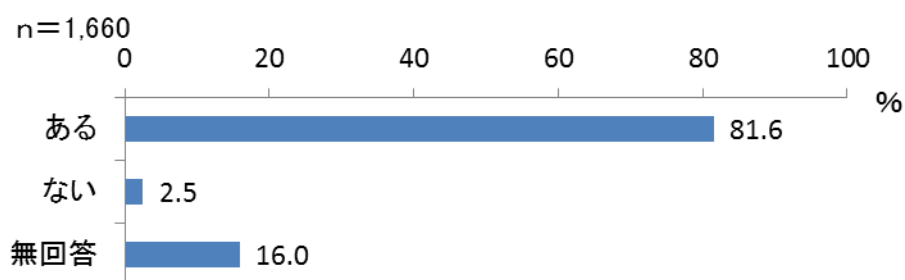
(2) 問9で「3.」または「4.」を回答した友人・知人に預かってもらえる方

友人・知人にみてもらえる状況は、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が44.3%、次いで、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が34.5%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が28.5%などとなっています。



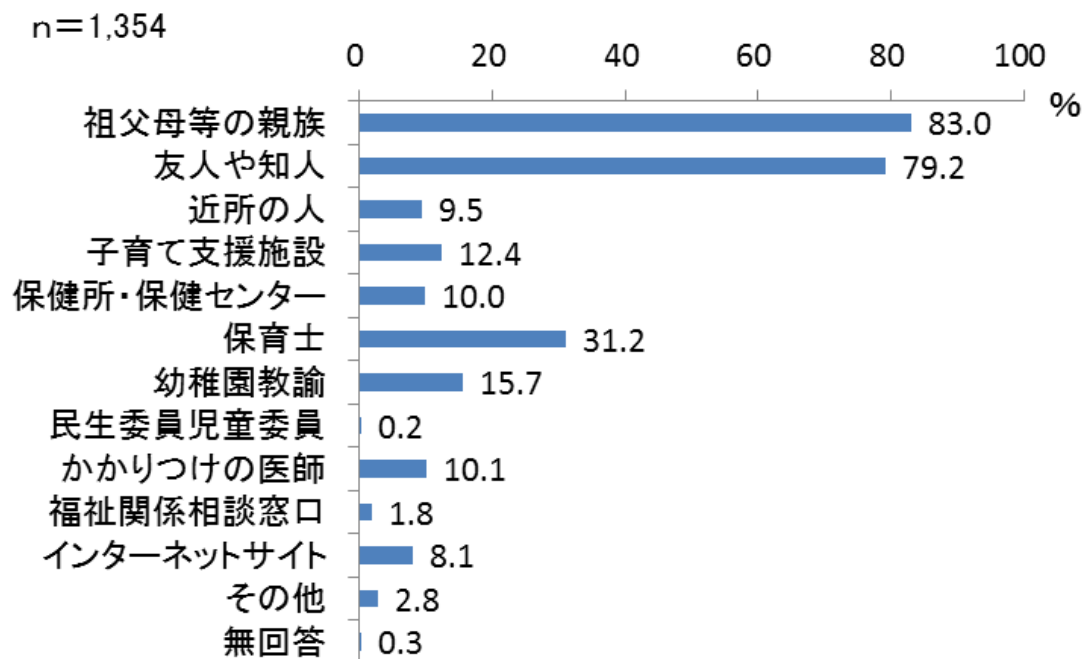
問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人または相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

子育てをする上での相談相手（場所）の有無は、「ある」が81.6%、「ない」が2.5%などとなっています。



問 10-1 「1. ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

子育てをする上での相談相手（場所）の有無は、「祖父母等の親族」が83.0%と最も多く、次いで、「友人や知人」が79.2%、「保育士」が31.2%などとなっています。



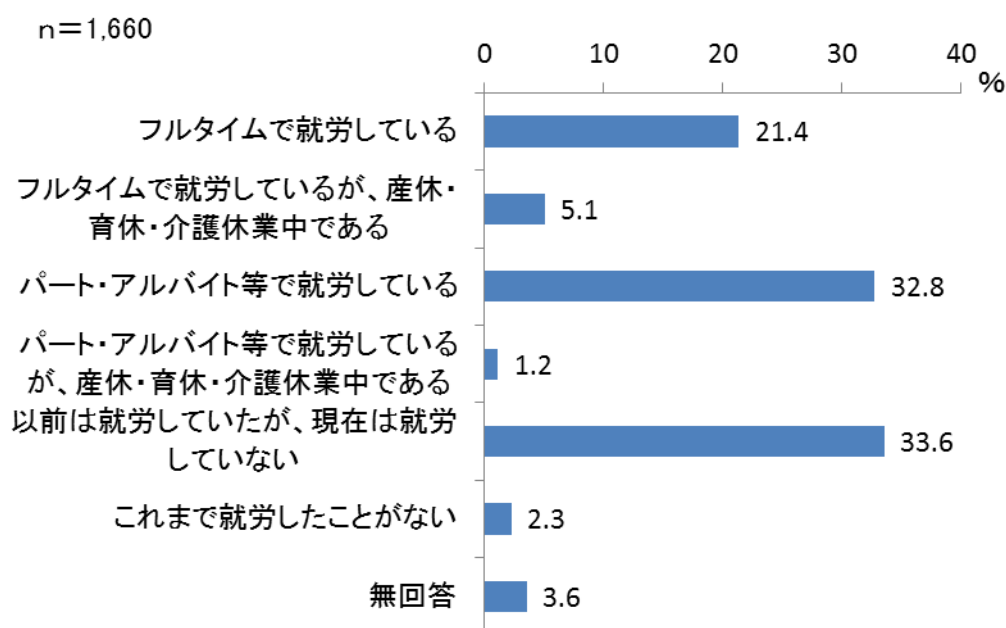
## 4. お子さんの保護者の就労状況について

問 11 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

また、「5.」を回答した方は、離職の理由について、当てはまる記号 1 つに○をつけてください。

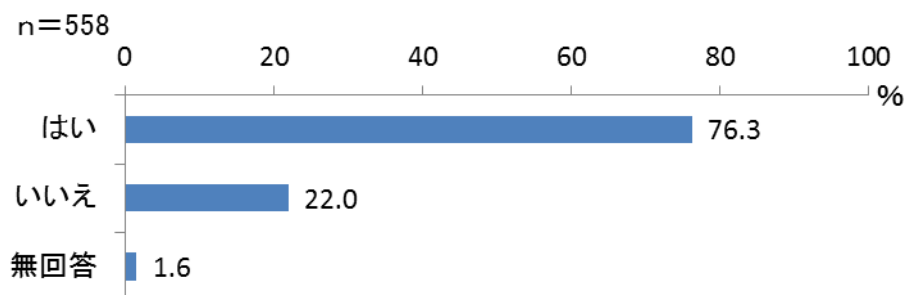
### （1）母親

母親の就労状況は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 33.6%と最も多く、次いで、「パート・アルバイト等で就労している」が 32.8%、「フルタイムで就労している」が 21.4%などとなっています。



「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」方の離職した主な理由は、出産・育児ですか。

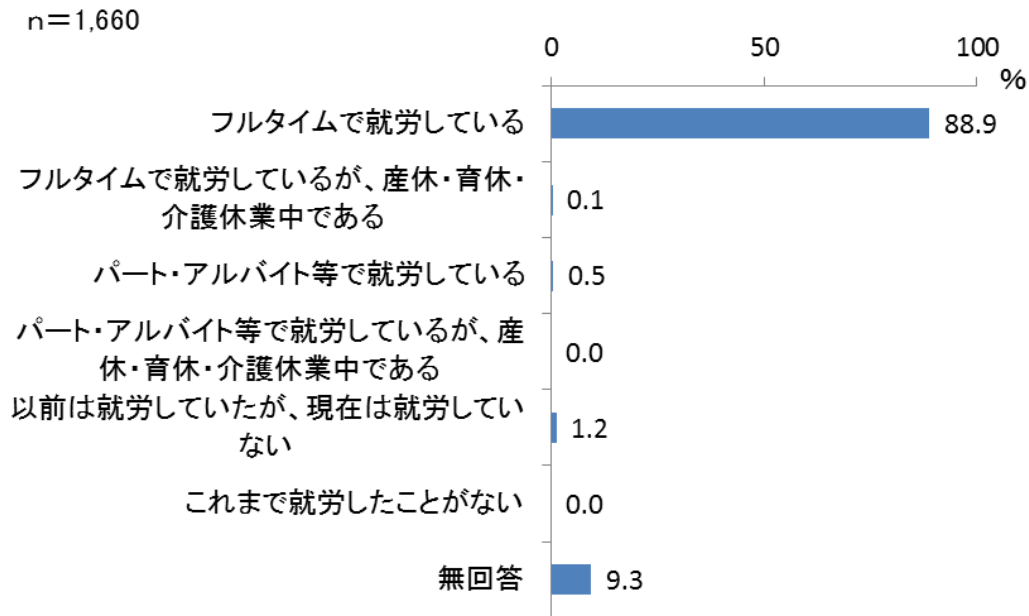
離職した理由が出産・育児であるかは、「はい」が 76.3%、「いいえ」が 22.0%となっています。





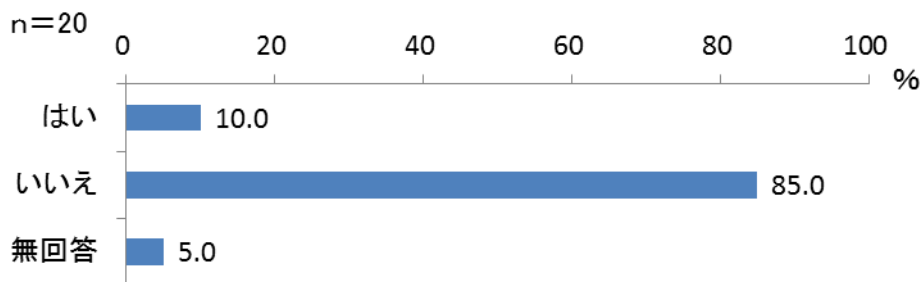
## (2) 父親

父親の就労状況は、「フルタイムで就労している」が88.9%と最も多く、次いで、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が1.2%などとなっています。



「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」方の離職した主な理由は、出産・育児ですか。

離職した理由が出産・育児であるかは、「はい」が10.0%、「いいえ」が85.0%となっています。



問 11-1 問 11 で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

母親、父親それぞれについて、1週当たりの「就労日数」及び1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」と「帰宅時刻」、「通勤所要時間」について、口内に数字をご記入ください。時間が一定でない場合はもっとも多いパターンを、産休・育休・介護休業中の方は休業に入る前の状況をお答えください。

時刻は、必ず（例）08時00分～18時30分のように、24時間制でお答えください。

### （1）母親

就労日数は、「5日」が67.9%と最も多く、次いで、「4日」が14.9%、「6日」が8.3%などとなっています。

就労時間は、「8時間」が28.2%と最も多く、次いで、「6時間」が19.2%、「5時間」が14.5%などとなっています。

n=1,003

1週当たりの就労日数			1日当たりの就労時間		
	件数	%		件数	%
1日	4	0.4	1時間	1	0.1
2日	17	1.7	2時間	8	0.8
3日	46	4.6	3時間	25	2.5
4日	149	14.9	4時間	90	9.0
5日	681	67.9	5時間	145	14.5
6日	83	8.3	6時間	193	19.2
7日	5	0.5	7時間	128	12.8
無回答	18	1.8	8時間	283	28.2
			9時間	74	7.4
			10時間以上	33	3.3
			無回答	23	2.3

### (1) 母親

家を出る時刻は、「7～8時」が75.9%と最も多く、次いで、「9～10時」が15.5%などとなっています。

帰宅時刻は、「17～18時」が47.9%と最も多く、次いで、「15～16時」が23.6%などとなっています。

通勤所要時間は、「30分未満」が86.4%と最も多く、次いで、「30～59分」が6.9%などとなっています。

n=1,003

家を出る時刻			帰宅時刻			通勤所要時間		
	件数	%		件数	%		件数	%
1～2時	2	0.2	1～2時	10	1.0	30分未満	867	86.4
3～4時	4	0.4	3～4時	18	1.8	30～59分	69	6.9
5～6時	14	1.4	5～6時	14	1.4	60～89分	20	2
7～8時	761	75.9	7～8時	7	0.7	90～119分	4	0.4
9～10時	155	15.5	9～10時	3	0.3	120～149分	3	0.3
11～12時	15	1.5	11～12時	12	1.2	150～179分	0	0.0
13～14時	2	0.2	13～14時	90	9.0	180分以上	5	0.5
15～16時	4	0.4	15～16時	237	23.6	無回答	35	3.5
17～18時	3	0.3	17～18時	480	47.9			
19～20時	5	0.5	19～20時	73	7.3			
21～22時	2	0.2	21～22時	14	1.4			
23～24時	0	0.0	23～24時	5	0.5			
無回答	36	3.6	無回答	40	4.0			

## (2) 父親

就労日数は、「5日」が58.7%と最も多く、次いで、「6日」が34.8%などとなっています。

就労時間は、「10時間以上」が47.1%と最も多く、次いで、「8時間」が30.1%、「9時間」が15.1%などとなっています。

n=1,486

1週当たりの就労日数			1日当たりの就労時間		
	件数	%		件数	%
1日	0	0.0	1時間	0	0.0
2日	1	0.1	2時間	0	0.0
3日	10	0.7	3時間	1	0.1
4日	11	0.7	4時間	1	0.1
5日	873	58.7	5時間	0	0.0
6日	517	34.8	6時間	4	0.3
7日	28	1.9	7時間	14	0.9
無回答	46	3.1	8時間	447	30.1
			9時間	224	15.1
			10時間以上	699	47.1
			無回答	95	6.4

## (2) 父親

家を出る時刻は、「7～8時」が65.9%と最も多く、次いで、「5～6時」が20.0%などとなっています。

帰宅時刻は、「19～20時」が36.9%と最も多く、次いで、「17～18時」が23.7%、「21～22時」が17.1%などとなっています。

通勤所要時間は、「30分未満」が68.1%と最も多く、次いで、「30～59分」が11.5%などとなっています。

n=1,486

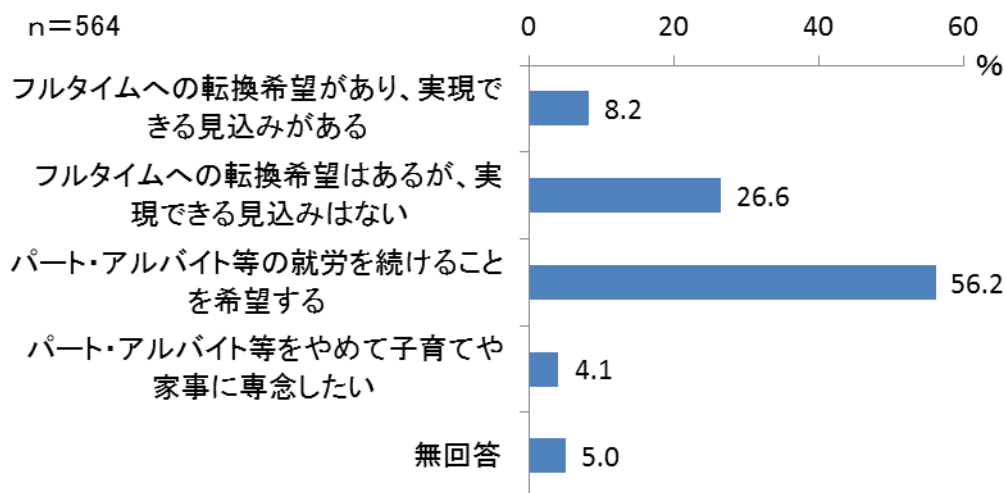
家を出る時刻			帰宅時刻			通勤所要時間		
	件数	%		件数	%		件数	%
1～2時	6	0.4	1～2時	18	1.2	30分未満	1,012	68.1
3～4時	13	0.9	3～4時	9	0.6	30～59分	171	11.5
5～6時	297	20.0	5～6時	29	2.0	60～89分	121	8.1
7～8時	979	65.9	7～8時	46	3.1	90～119分	42	2.8
9～10時	60	4.0	9～10時	45	3.0	120～149分	33	2.2
11～12時	18	1.2	11～12時	13	0.9	150～179分	7	0.5
13～14時	6	0.4	13～14時	6	0.4	180分以上	15	1.0
15～16時	5	0.3	15～16時	30	2.0	無回答	85	5.7
17～18時	8	0.5	17～18時	352	23.7			
19～20時	2	0.1	19～20時	549	36.9			
21～22時	5	0.3	21～22時	254	17.1			
23～24時	4	0.3	23～24時	42	2.8			
無回答	83	5.6	無回答	93	6.3			

【問11の(1)または(2)で「3. 4.」(母親もしくは父親がパート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方】

問12 フルタイムへの転換希望はありますか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

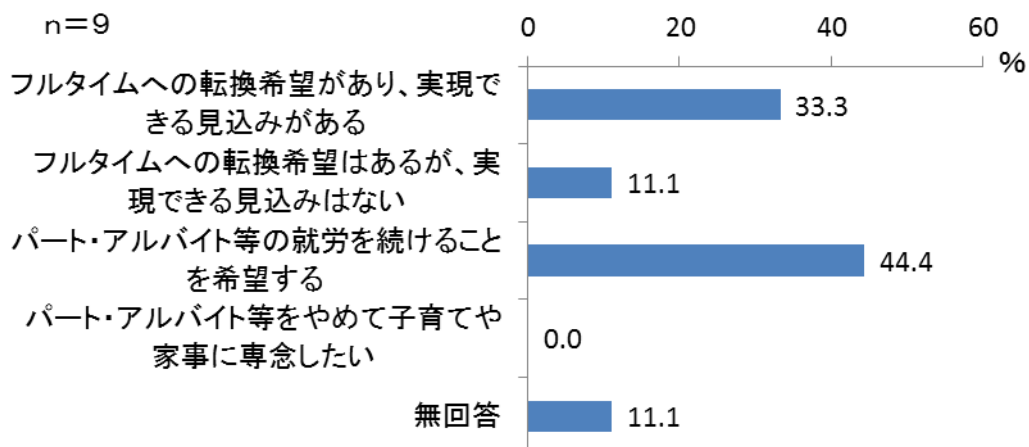
(1) 母親

フルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」が56.2%と最も多く、次いで、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が26.6%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が8.2%などとなっています。



(2) 父親

父親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」が44.4%と最も多く、次いで、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が33.3%などとなっています。

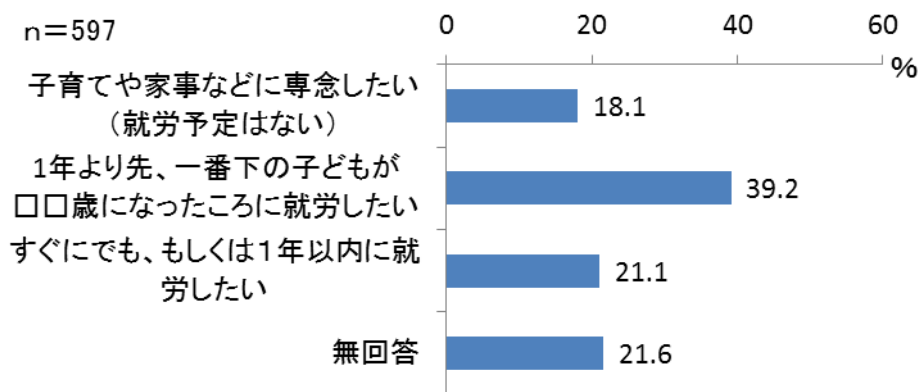


【問11の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方】

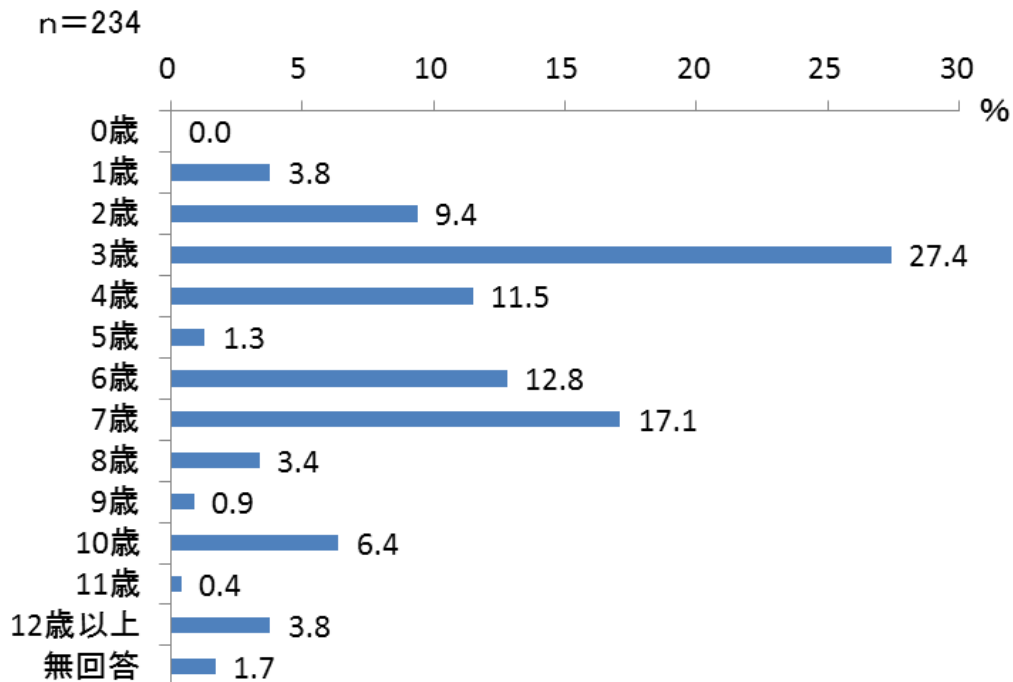
問13 就労したいという希望はありますか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号もしくは記号1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

(1) 母親

未就労の母親の就労希望は「1年より先、一番下の子どもが□□歳になってところに就労したい」が39.2%と最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が21.1%、「子育てや家事などに専念したい」が18.1%などとなっています。

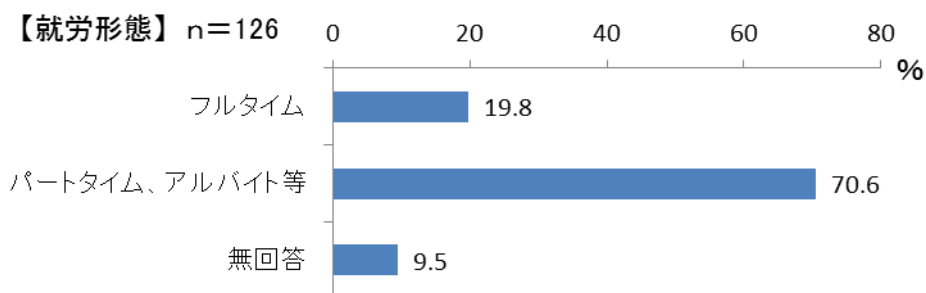


「1年より先、一番下の子どもが□□歳になってところに就労したい」と回答した方が、何歳になってところに就労したいかは、「3歳」が27.4%と最も多く、次いで、「7歳」が17.1%などとなっています。



「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した方が希望する雇用形態は、「パートタイム・アルバイト等」が70.6%と最も多く、次いで、「フルタイム」が19.8%などとなっています。

1週当たりの就労日数は「3日」と「4日」が33.7%、1日あたりの就労時間は「4時間」が37.1%と多くなっています。



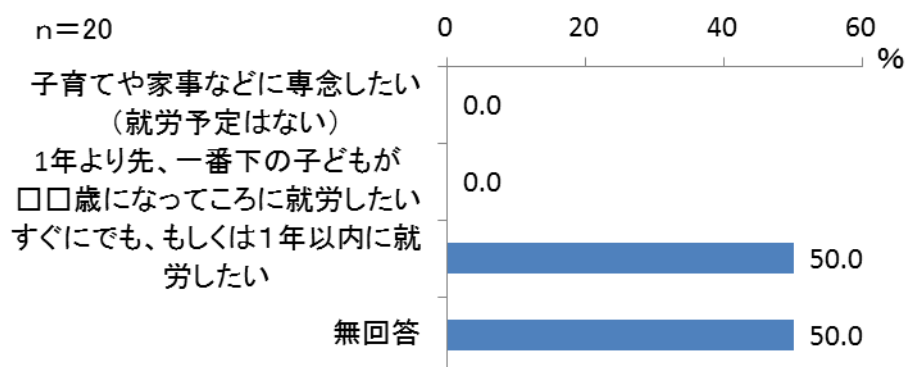
n=89

	就労日数		就労時間		
	件数	%	件数	%	
1日	0	0.0	1時間	0	0.0
2日	4	4.5	2時間	0	0.0
3日	30	33.7	3時間	3	3.4
4日	30	33.7	4時間	33	37.1
5日	22	24.7	5時間	32	36.0
6日	1	1.1	6時間	16	18.0
7日	0	0.0	7時間	0	0.0
無回答	2	2.2	8時間以上	3	3.4
			無回答	2	2.2



## (2) 父親

未就労の父親の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が50.0%となっています。

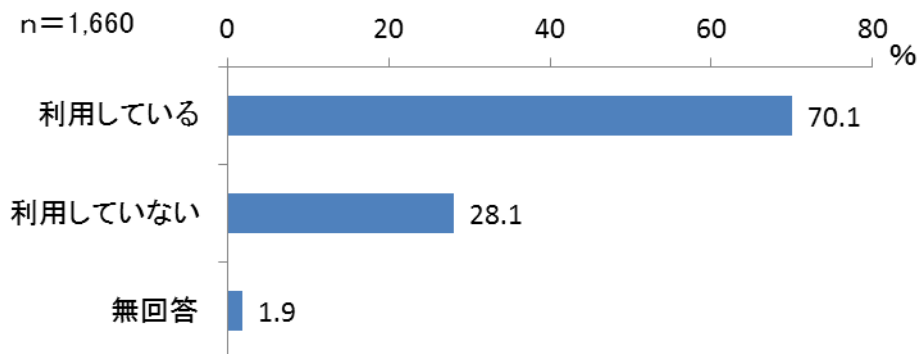


「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した方が希望する雇用形態は、「フルタイム」が100.0% (n=10) となっています。

## 5. お子さんの平日の定期的な幼稚園や保育園の利用状況について

問 14 宛名のお子さんは現在、定期的に幼稚園や保育園などを利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

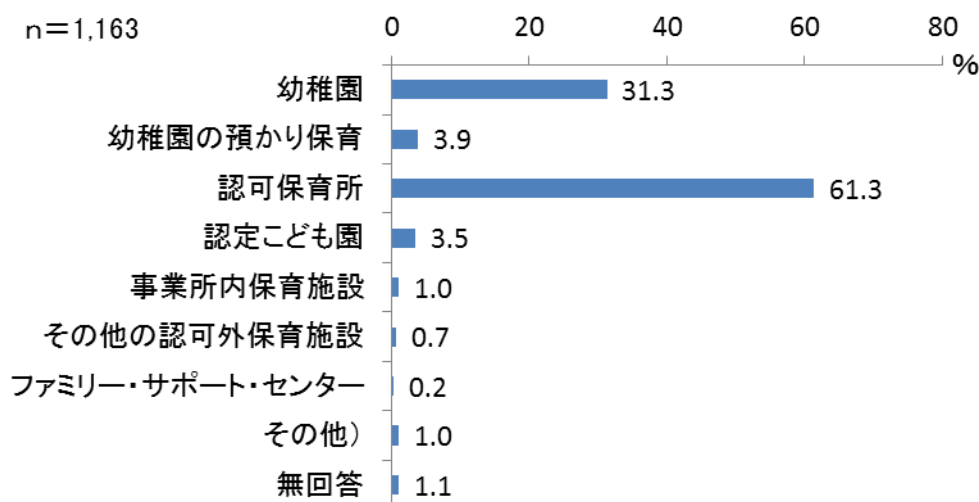
幼稚園や保育園の利用状況については、「利用している」が70.1%、「利用していない」は28.1%となっています。



【問 14 で「1. 利用している」に○をつけた方】

問 14-1 宛名のお子さんは、平日どのような事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

利用している保育事業は、「認可保育所」が61.3%と最も多く、次いで、「幼稚園」が31.3%、「幼稚園の預かり保育」が3.9%などとなっています。



問 14-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、(1) 現在どのくらい利用していますか。また、(2) 希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に具体的な数字でご記入ください。

時間は、必ず(例)09時00分~18時30分のように、24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たりの利用日数は、「5日」が87.9%と最も多くなっています。

1日当たりの利用時間は、「8時間以上」が47.1%と多くなっています。

利用時間帯は、開始時刻では、「9時」が42.8%、終了時刻では、「16時」が31.0%と多くなっています。

n=1,163

1週当たり利用日数			1日当たりの利用時間			利用開始時刻			利用終了時刻		
	件数	%		件数	%		件数	%		件数	%
1日	10	0.9	1時間	1	0.1	7時以前	1	0.1	15時以前	336	28.9
2日	2	0.2	2時間	4	0.3	7時	115	9.9	15時	42	3.6
3日	3	0.3	3時間	4	0.3	8時	488	42.0	16時	360	31.0
4日	18	1.5	4時間	24	2.1	9時	498	42.8	17時	241	20.7
5日	1,022	87.9	5時間	265	22.8	10時以降	32	2.8	18時	140	12.0
6日	83	7.1	6時間	60	5.2	無回答	29	2.5	19時	14	1.2
7日	1	0.1	7時間	213	18.3				20時以降	0	0.0
無回答	24	2.1	8時間以上	548	47.1				無回答	30	2.6
			無回答	44	3.8						

(2) 希望

1週当たりの利用日数は、「5日」が56.9%と最も多くなっています。

1日当たりの利用時間は、「8時間以上」が37.4%と多くなっています。

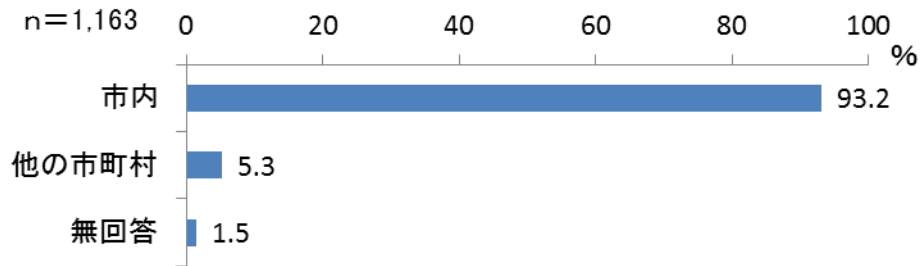
利用時間帯は、開始時刻では、「8時」が29.9%、終了時刻では、「16時」が22.1%と多くなっています。

n=1,163

1週当たり利用日数			1日当たりの利用時間			利用開始時刻			利用終了時刻		
	件数	%		件数	%		件数	%		件数	%
1日	4	0.3	1時間	1	0.1	7時以前	3	0.3	15時以前	77	6.6
2日	2	0.2	2時間	0	0.0	7時	90	7.7	15時	115	9.9
3日	3	0.3	3時間	1	0.1	8時	348	29.9	16時	257	22.1
4日	8	0.7	4時間	6	0.5	9時	333	28.6	17時	183	15.7
5日	662	56.9	5時間	54	4.6	10時以降	18	1.5	18時	110	9.5
6日	108	9.3	6時間	108	9.3	無回答	371	31.9	19時	49	4.2
7日	10	0.9	7時間	163	14.0				20時以降	5	0.4
無回答	366	31.5	8時間以上	435	37.4				無回答	367	31.6
			無回答	395	34.0						

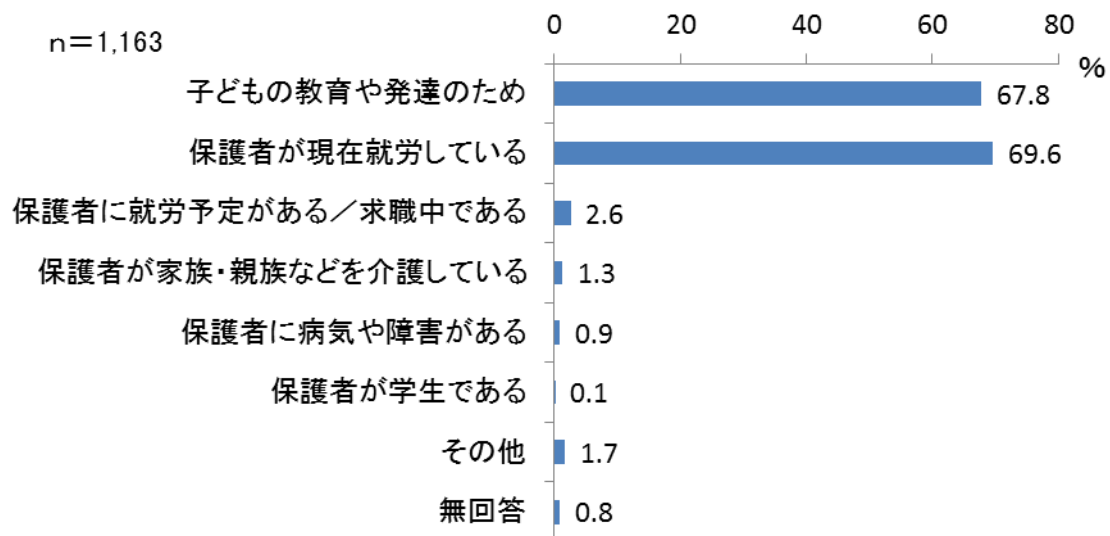
問 14-3 現在、利用している幼稚園や保育園などの実施場所について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

利用している幼稚園や保育園の実施場所は、「市内」が93.2%となっています。



問 14-4 問 14-1 のような事業（保育事業）を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

保育事業を利用している理由は、「保護者が現在就労している」が69.6%と最も多く、次いで、「子どもの教育や発達のため」が67.8%などとなっています。

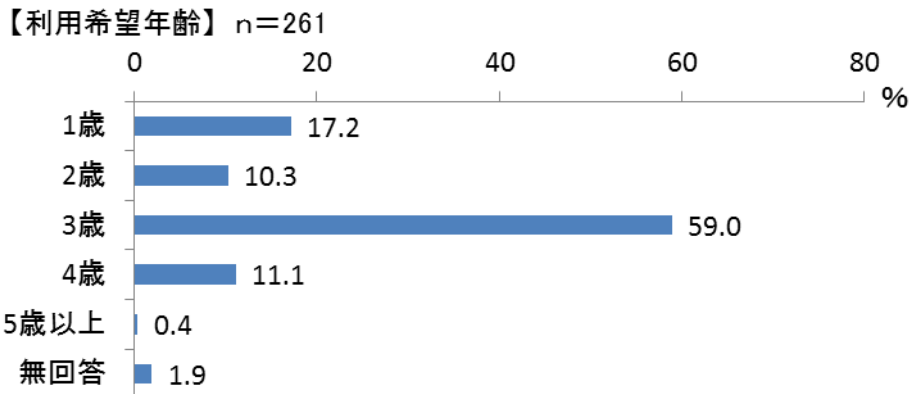
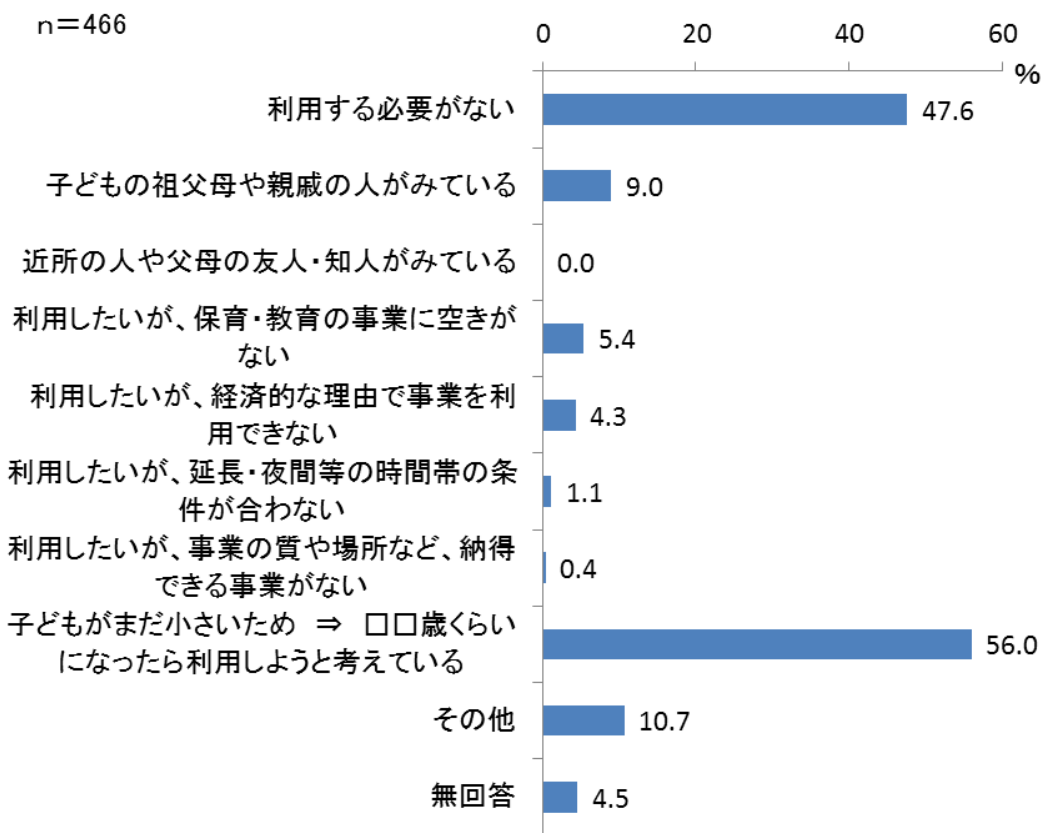


【問 14 で「2. 利用していない」に○をつけた方】

問 14-5 利用していない理由は何ですか。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

定期的に教育・保育の事業を利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため ⇒ □□歳くらいになったら利用しようと考えている」が 56.0%と最も多く、次いで、「利用する必要がない」が 47.6%、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が 9.0%などとなっています。

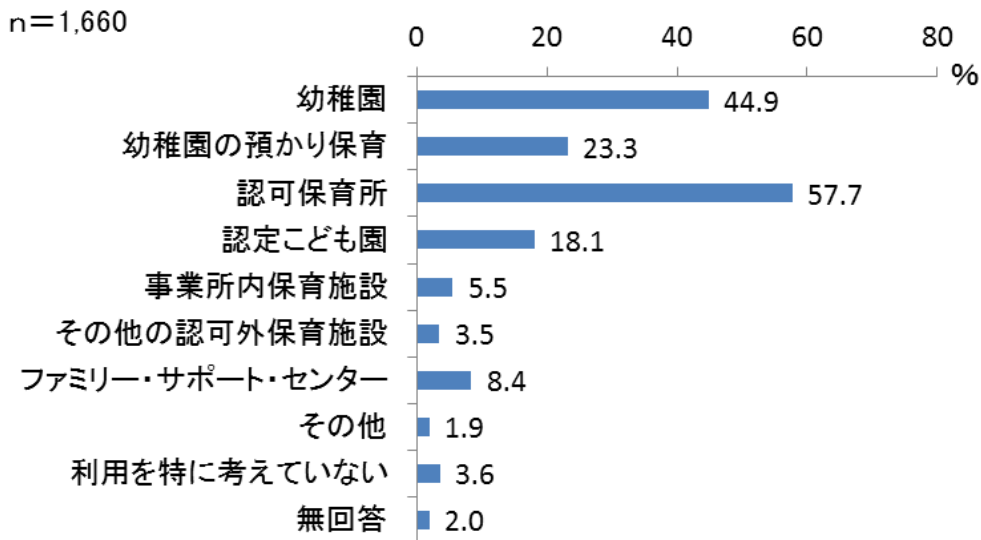
また、「子どもがまだ小さいため ⇒ □□歳くらいになったら利用しようと考えている」と回答した方の保育サービスの利用を希望する年齢は、「3歳」が 59.0%と最も多くなっています。



【すべての方】

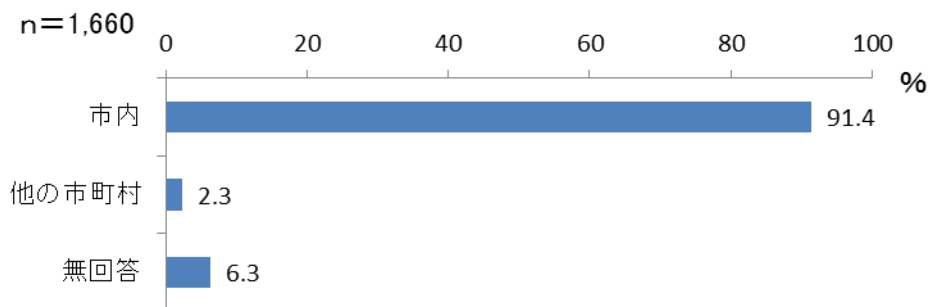
問 15 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんについて、幼稚園や保育園など、平日「定期的に」利用したいと考える事業の番号すべてに○をつけてください。なお、これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。

「定期的に」利用したい平日の保育事業は、「認可保育所」が57.7%と最も多く、次いで、「幼稚園」が44.9%、「幼稚園の預かり保育」が23.3%などとなっています。



問 15-1 問 15 のような事業（保育事業）を利用したい場所について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

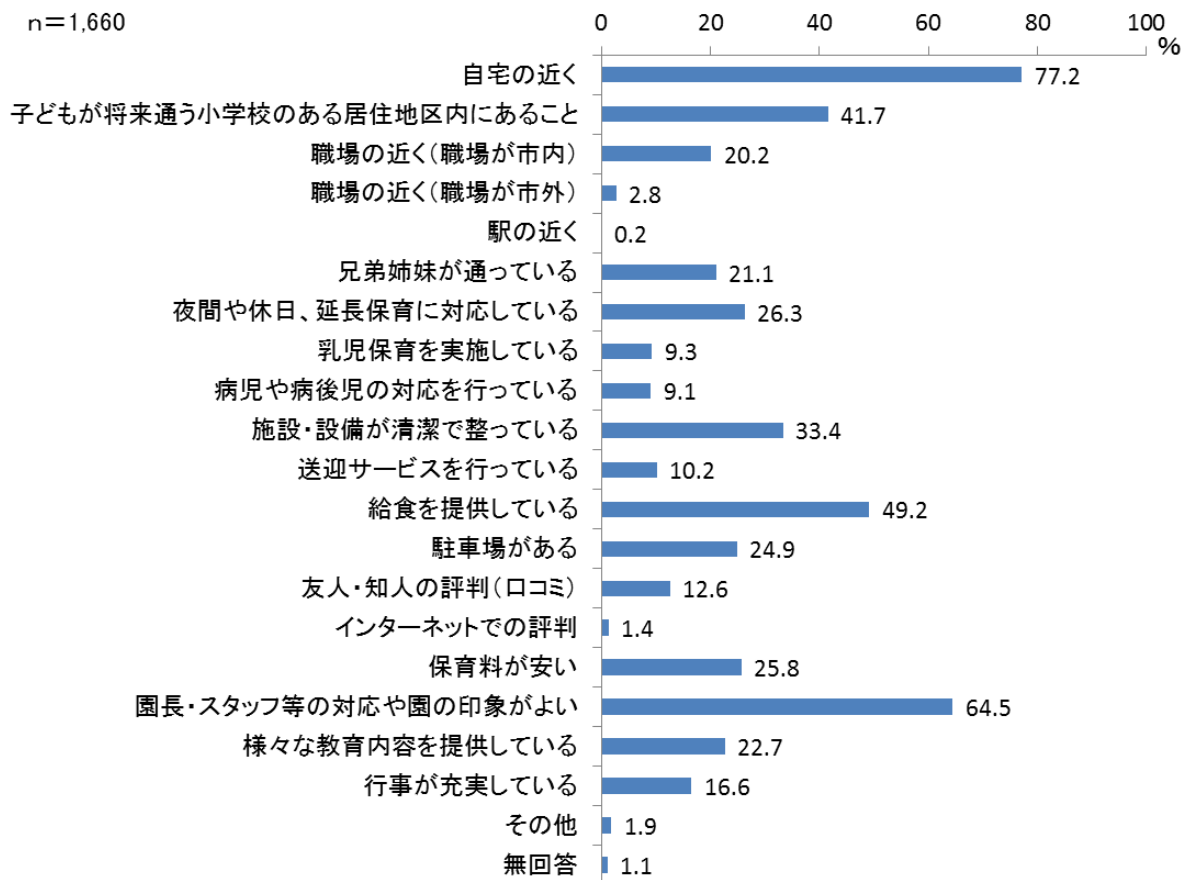
利用したい保育事業の実施場所は、「市内」が91.4%となっています。



【すべての方】

問 16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業を選ぶ際に、重視する点はどのようなことですか。当てはまる番号（5つまで）に○をつけてください。

平日の教育・保育の事業を選ぶ際に、重視する点は、「自宅の近く」が77.2%と最も多く、次いで、「園長・スタッフ等の対応や園の印象がよい」が64.5%、「給食を提供している」が49.2%などとなっています。



## 6. お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援センター（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）事業などを利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。利用していない場合は、その理由をお書きください。

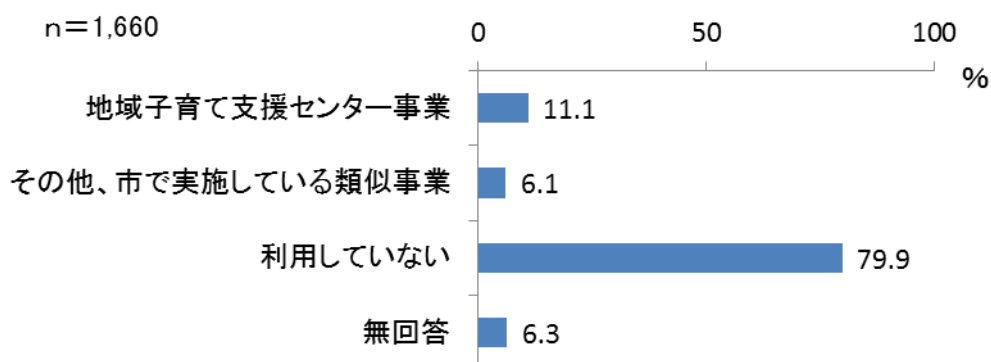
地域子育て支援事業の利用状況は、「地域子育て支援センター事業」が11.1%、「その他、市で実施している類似事業」が6.1%、「利用していない」が79.9%となっています。

〔1週あたりの利用回数〕

「地域子育て支援センター事業」の「1回」が8.1%、「類似の事業」の「1回」が6.9%と多くなっています。

〔1ヶ月あたりの利用回数〕

「地域子育て支援センター事業」の「1回」が44.9%、「類似の事業」の「1回」が68.6%と多くなっています。



	1週当たりの利用回数				1ヶ月当たりの利用回数				
	地域子育て支援センター事業 (n=185)		類似の事業 (n=102)		地域子育て支援センター事業 (n=185)		類似の事業 (n=102)		
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	
1回	15	8.1	7	6.9	83	44.9	70	68.6	
2回	11	5.9	0	0.0	35	18.9	25	24.5	
3回	5	2.7	0	0.0	18	9.7	4	3.9	
4回	5	2.7	0	0.0	10	5.4	0	0.0	
5回	0	0.0	0	0.0	5回以上	13	7.0	0	0.0
6回	0	0.0	0	0.0	無回答	26	14.1	3	2.9
7回以上	0	0.0	0	0.0					
無回答	149	80.5	95	93.1					



問 18 問 17 のような地域子育て支援センター事業などについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

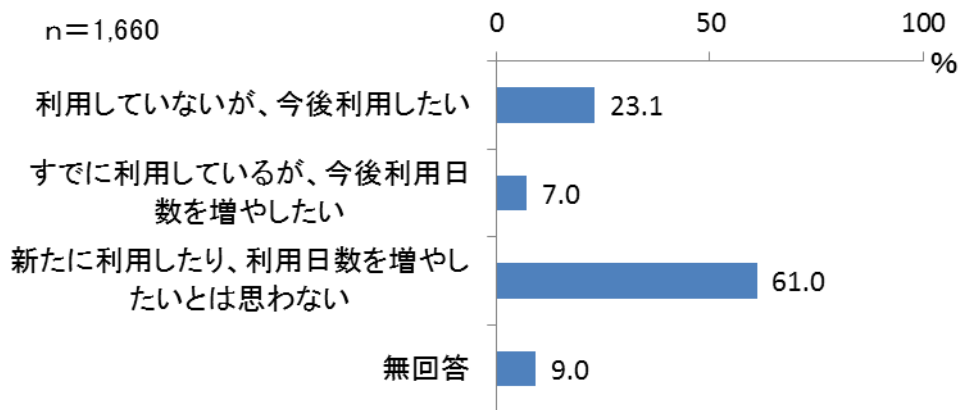
地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向は、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 61.0%と最も高く、次いで、「利用していないが、今後利用したい」が 23.1%などとなっています。

〔1 週当たりの利用回数〕

「利用していないが、今後利用したい」の「1 回」が 23.0%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の「1 回」が 18.1%と多くなっています。

〔1 ヶ月当たりの利用回数〕

「利用していないが、今後利用したい」の「1 回」が 41.0%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の「2 回」が 27.6%と多くなっています。



	1 週当たりの利用回数				1 ヶ月当たりの利用回数				
	利用していないが、今後利用したい (n=383)		すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい (n=116)		利用していないが、今後利用したい (n=33)		すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい (n=116)		
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	
1 回	88	23.0	21	18.1	1 回	157	41.0	17	14.7
2 回	19	5.0	10	8.6	2 回	95	24.8	32	27.6
3 回	6	1.6	1	0.9	3 回	18	4.7	13	11.2
4 回	0	0.0	1	0.9	4 回	13	3.4	10	8.6
5 回	2	0.5	2	1.7	5 回以上	10	2.6	8	6.9
6 回	0	0.0	0	0.0	無回答	90	23.5	36	31.0
7 回以上	0	0.0	0	0.0					
無回答	268	70.0	81	69.8					

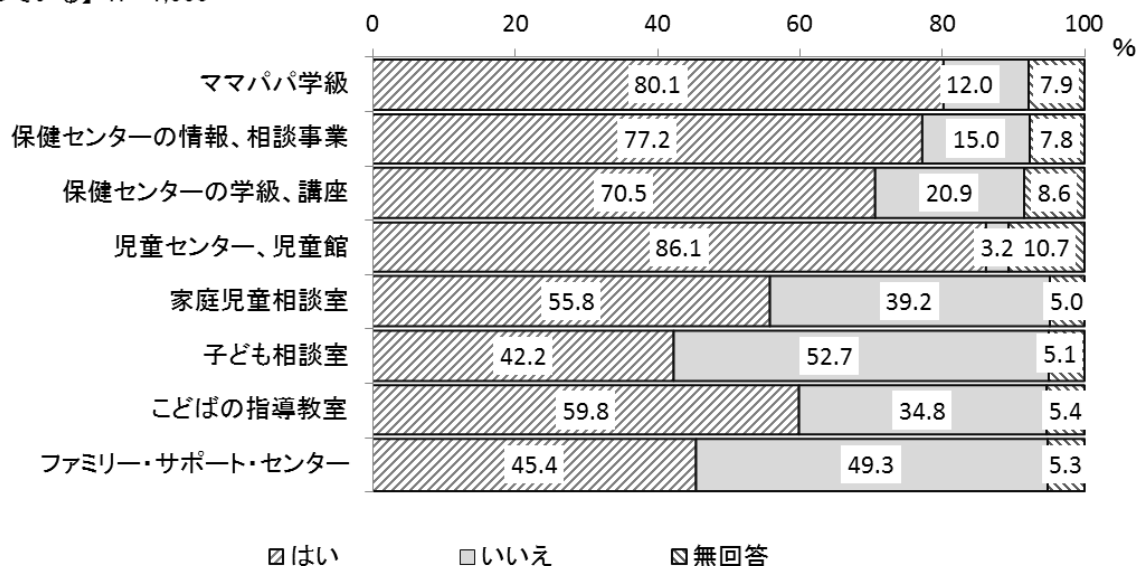
問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

知っているものでは、「児童センター、児童館」が86.1%と最も多く、次いで、「ママパパ学級」が80.1%、「保健センターの情報、相談事業」が77.2%などとなっています。

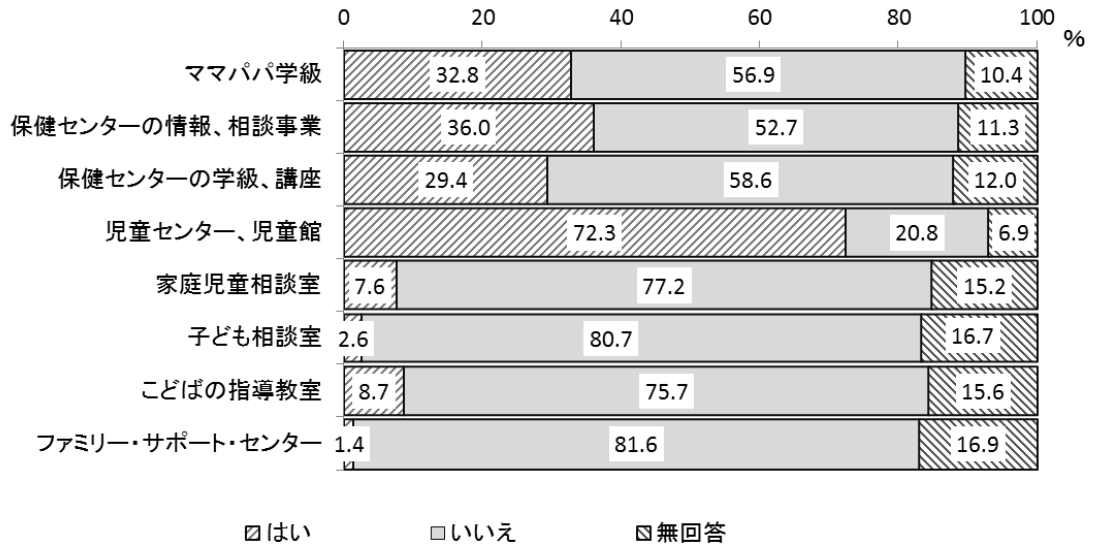
利用したことがあるものでは、「児童センター、児童館」が72.3%と最も多く、次いで、「保健センターの情報、相談事業」が36.0%、「ママパパ学級」が32.8%などとなっています。

利用したいものでは、「児童センター、児童館」が72.0%と最も多く、次いで、「保健センターの情報、相談事業」が43.3%、「保健センターの学級、講座」が37.5%などとなっています。

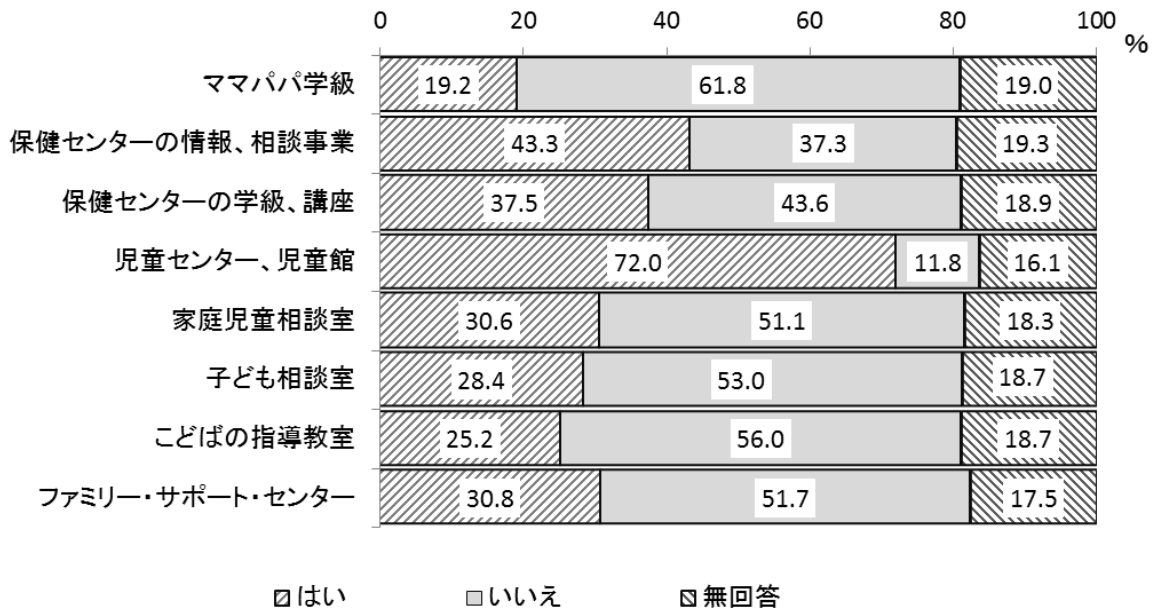
【知っている】 n=1,660



【利用したことがある】 n=1,660



【利用したい】 n=1,660



## 7. お子さんの土曜・休日や長期休暇中の幼稚園や保育園などの利用希望について

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な幼稚園や保育園などの事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。(1) (2)について当てはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。

希望がある場合は、利用したい時間帯の具体的な数字を口内に必ず（例）09時00分～18時30分のように24時間制でご記入ください。

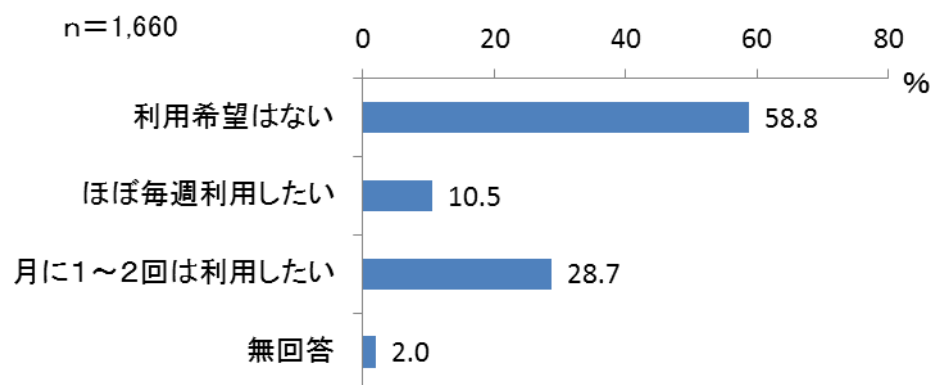
なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

### (1) 土曜日

土曜日の利用希望は、「利用希望はない」が58.8%と最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が28.7%などとなっています。

何時から利用したいかは、「8時」が38.6%と多くなっています。

何時まで利用したいかは、「17時」が22.6%と多くなっています。



n=651

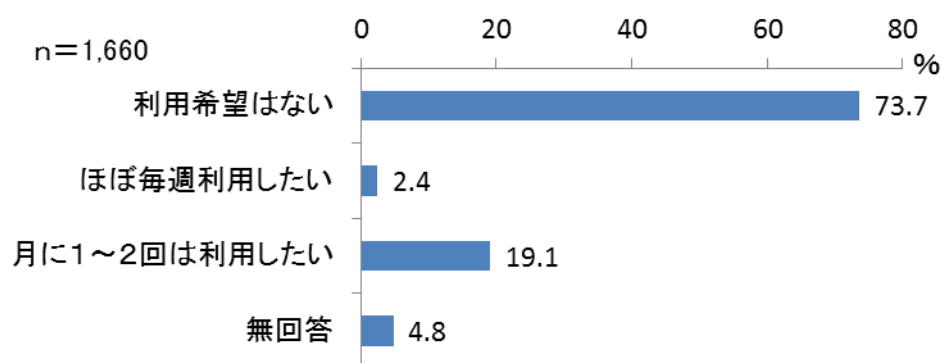
何時から利用したいか			何時まで利用したいか		
	件数	%		件数	%
7時以前	0	0.0	15時以前	96	14.7
7時	82	12.6	15時	64	9.8
8時	251	38.6	16時	136	20.9
9時	244	37.5	17時	147	22.6
10時以降	25	3.8	18時	142	21.8
無回答	49	7.5	19時	20	3.1
			20時以降	3	0.5
			無回答	43	6.6

## (2) 日曜日・祝日

日曜日・祝日の利用希望は、「利用希望はない」が73.7%と最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が19.1%などとなっています。

何時から利用したいかは、「9時」が39.5%と多くなっています。

何時まで利用したいかは、「18時」が26.3%と多くなっています。

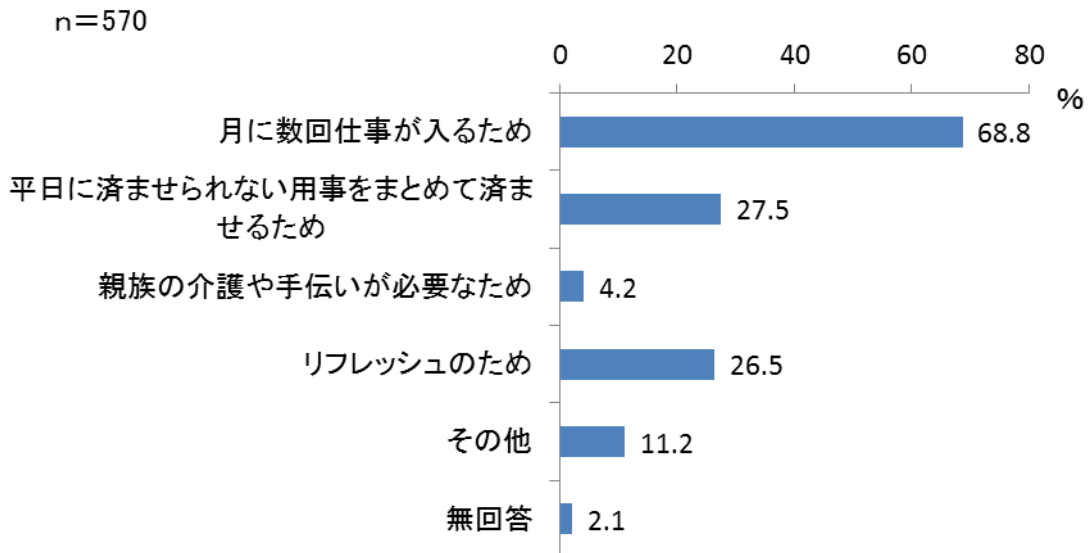


n=651

何時から利用したいか			何時まで利用したいか		
	件数	%		件数	%
7時以前	0	0.0	15時以前	33	9.2
7時	52	14.6	15時	29	8.1
8時	135	37.8	16時	70	19.6
9時	141	39.5	17時	93	26.1
10時以降	7	2	18時	94	26.3
無回答	22	6.2	19時	15	4.2
			20時以降	3	0.8
			無回答	20	5.6

問 20-1 問 20 の（１）もしくは（２）で、「3. 月に 1～2 回は利用したい」に○をつけた方  
 にかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番  
 号すべてに○をつけてください。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が 68.8%と最も高  
 く、次いで、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 27.5%、「リフレッシュ  
 のため」が 26.5%などとなっています。



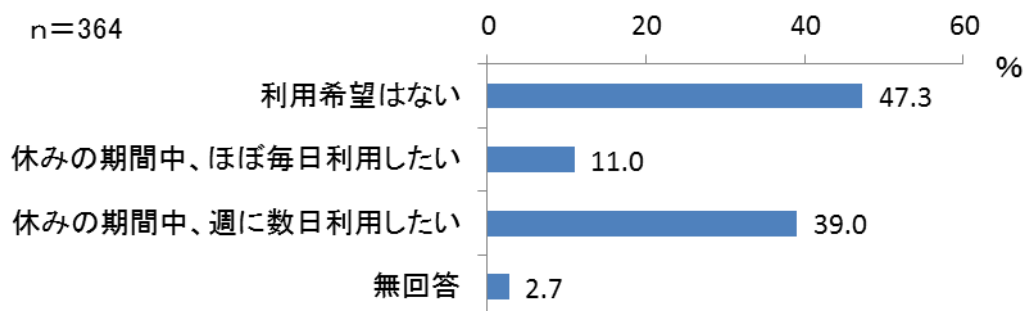
【「幼稚園」を利用されている方】

問 21 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇中の利用を希望しますか。当  
 てはまる番号 1 つに○をつけてください。

希望がある場合は、利用したい時間帯の具体的な数字を口内に必ず（例）09時00  
 分～18時30分のように24時間制でご記入ください。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

長期休暇の利用希望は、「利用希望はない」が 47.3%で最も多く、次いで、「休みの期間中、  
 週に数日利用したい」が 39.0%などとなっています。



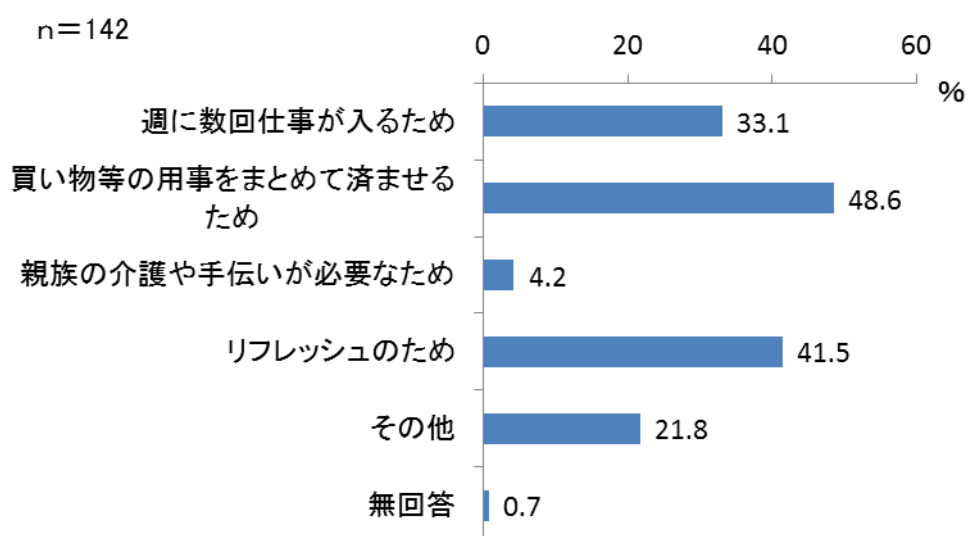
何時から利用したいかは、「9時」が57.1%と多くなっています。  
 何時まで利用したいかは、「15時以前」が33.0%と多くなっています。

n=182

何時から利用したいか			何時まで利用したいか		
	件数	%		件数	%
7時以前	0	0.0	15時以前	60	33.0
7時	6	3.3	15時	38	20.9
8時	49	26.9	16時	37	20.3
9時	104	57.1	17時	23	12.6
10時以降	13	7.1	18時	14	7.7
無回答	10	5.5	19時	2	1.1
			20時以降	0	0.0
			無回答	8	4.4

問 21-1 問 21 で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

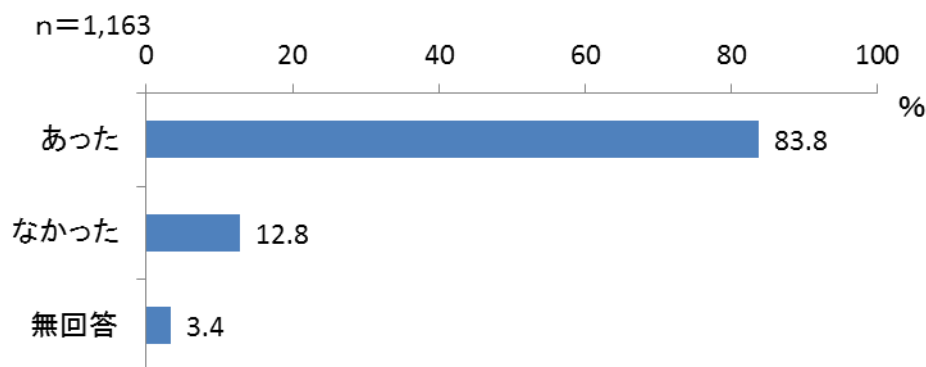
毎日ではなく、たまに利用したい理由は、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が48.6%と最も高く、次いで、「リフレッシュのため」が41.5%、「週に数回仕事が入るため」が33.1%などとなっています。



## 8. お子さんの病気の際の対応について

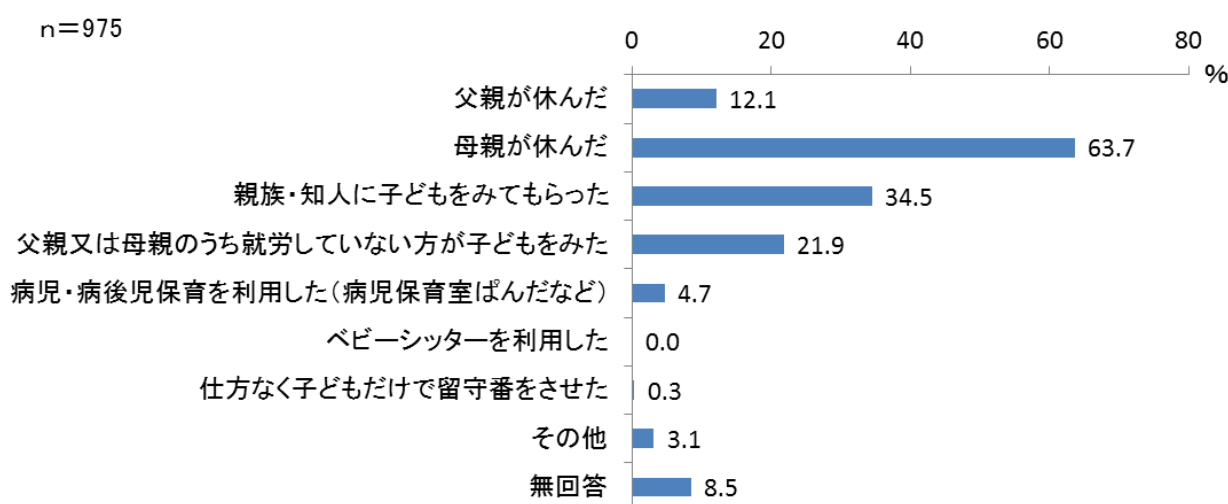
【問 14 で平日の定期的な幼稚園や保育園などの事業を「1. 利用している」と回答した方】  
 問 22 この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで幼稚園や保育園などの事業が利用できなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

病気やケガで通常の事業が利用できなかったことは、「あった」が83.8%、「なかった」が12.8%などとなっています。



問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字。）

教育・保育の事業が利用できなかった場合は、「母親が休んだ」が63.7%と最も多く、次いで、「親戚・知人に子どもをみてもらった」が34.5%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が21.9%などとなっています。





対処方法別日数は、「父親が休んだ」では、「1日」と「3日」が24.6%、「母親が休んだ」では、「10日以上」が29.8%、「親戚・知人に子どもをみてもらった」では、「10日以上」が26.8%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」では、「10日以上」が35.5%、「病児・病後児保育を利用した」では、「2日」が23.9%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」では、「1日」が66.7%と多くなっています。

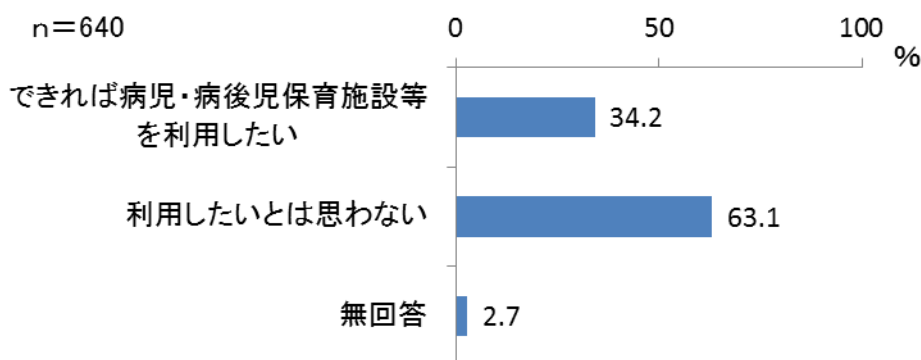
	父親が休んだ (n=118)		母親が休んだ (n=621)		親族・知人に 子どもをみて もらった (n=336)		父親又は母親 のうち就労 していない方 (n=214)		病児・病後児 保育を利用した (n=46)		仕方なく子どもだ けで留守番 をさせた (n=3)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	29	24.6	57	9.2	44	13.1	15	7.0	8	17.4	2	66.7
2日	23	19.5	75	12.1	46	13.7	22	10.3	11	23.9	0	0.0
3日	29	24.6	76	12.2	50	14.9	21	9.8	4	8.7	0	0.0
4日	4	3.4	23	3.7	11	3.3	14	6.5	4	8.7	0	0.0
5日	17	14.4	83	13.4	50	14.9	25	11.7	8	17.4	0	0.0
6日	1	0.8	11	1.8	3	0.9	4	1.9	2	4.3	0	0.0
7日	1	0.8	53	8.5	15	4.5	23	10.7	2	4.3	0	0.0
8日	1	0.8	6	1.0	5	1.5	3	1.4	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	1	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	7	5.9	185	29.8	90	26.8	76	35.5	7	15.2	0	0.0
無回答	6	5.1	52	8.4	21	6.3	11	5.1	0	0.0	1	33.3

問 22-2 問 22-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

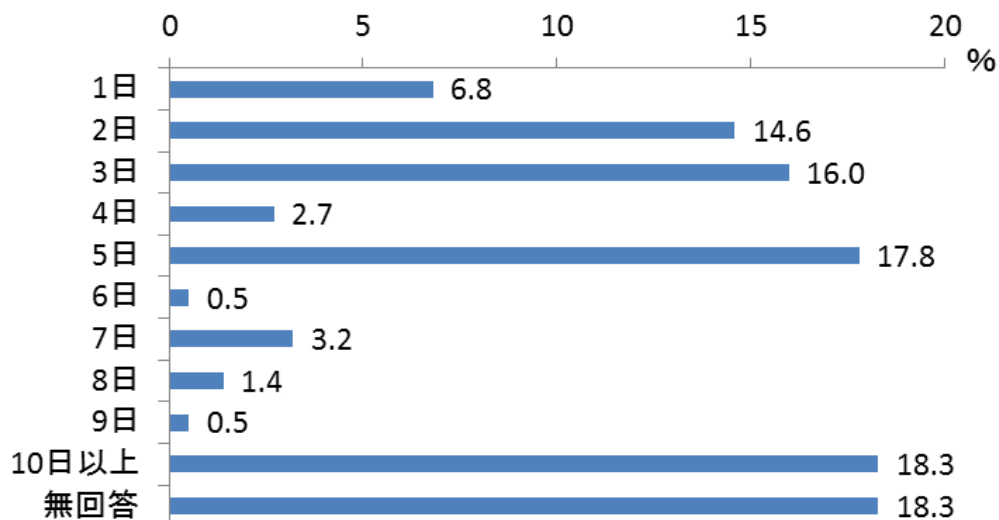
宛名のお子さんが病気やけがで幼稚園や保育園などの事業が利用できなかった際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

利用希望は、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 34.2%、「利用したいとは思わない」が 63.1%となっています。

利用希望日数については、「10 日以上」が 18.3%と最も多く、次いで、「5 日」が 17.8%などとなっています。



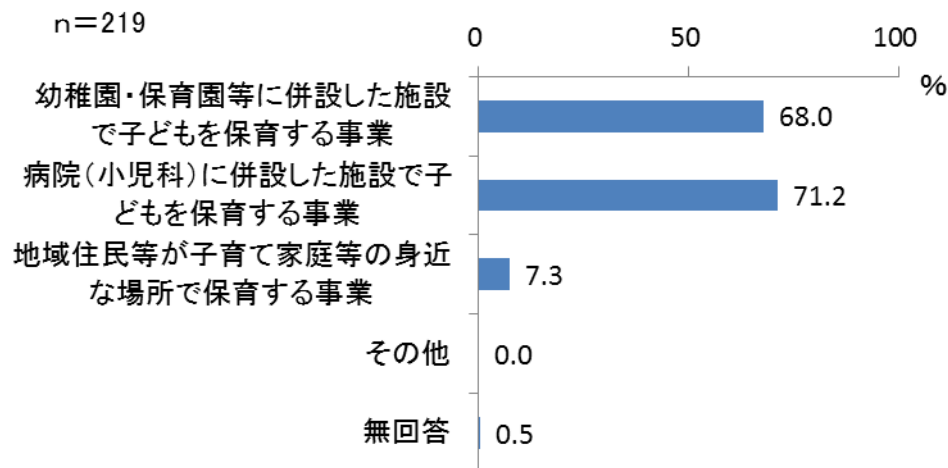
【利用希望日数】n=219



問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方  
うかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われま  
すか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

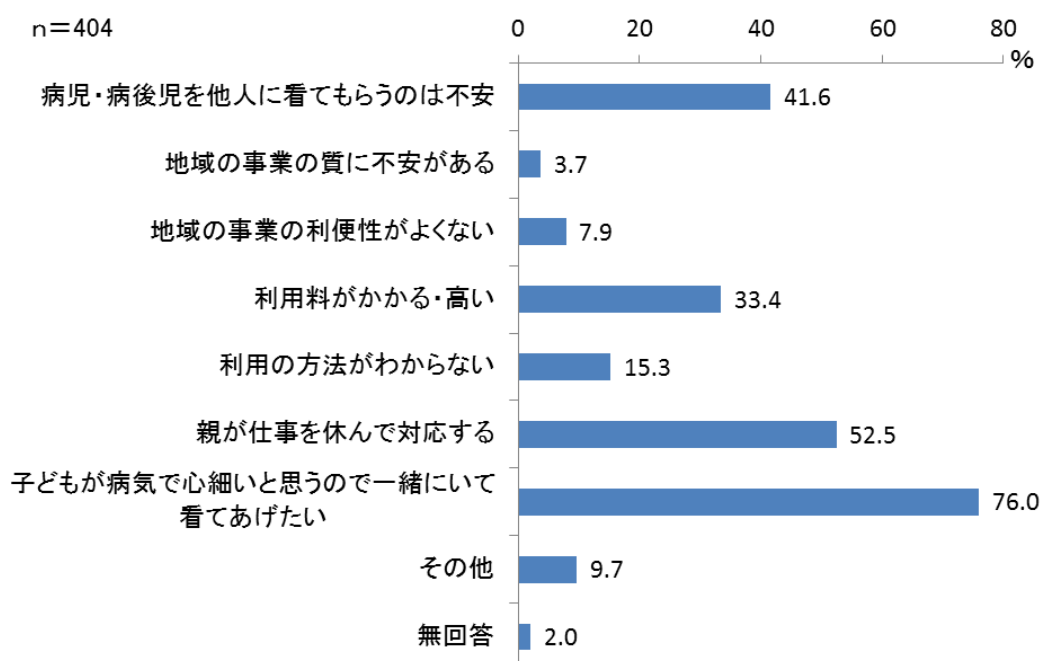
望ましい事業形態は、「病院（小児科）に併設した施設で子どもを保育する事業」が 71.2%  
と最も多く、次いで、「幼稚園・保育園等に併設した施設で子どもを保育する事業」が 68.0%  
などとなっています。



問 22-4 問 22-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方  
うかがいます。

そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

利用したいと思わない理由は、「子どもが病気で心細いと思うので一緒にいて見てあげた  
い」が 76.0%と最も多く、次いで、「親が仕事を休んで対応する」が 52.5%、「病児・病後  
児を他人に看てもらうのは不安」が 41.6%などとなっています。

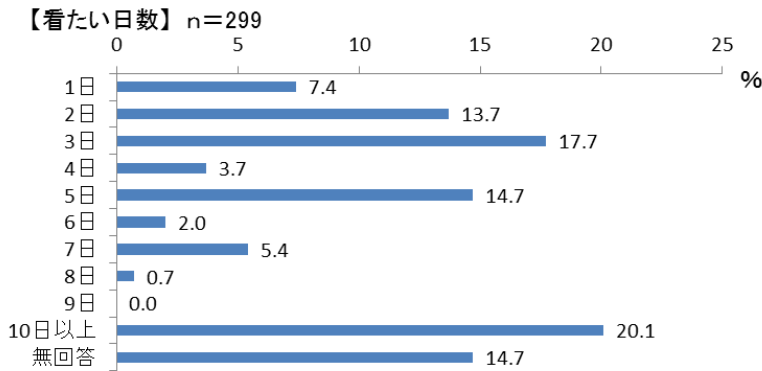
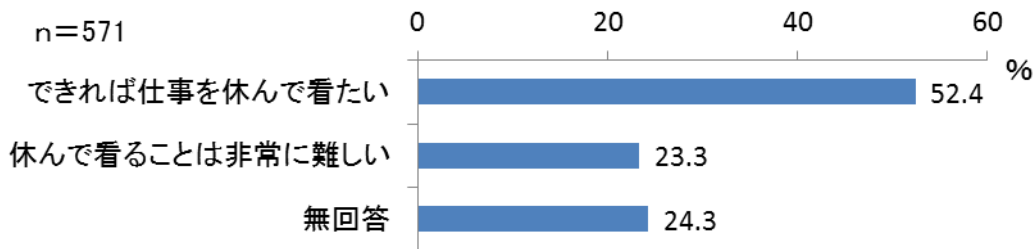


【問 22-1 で「ウ。」から「ク。」のいずれかに回答した方】

問 22-5 宛名のお子さんが病気やけがで幼稚園や保育園を利用できなかった際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「ウ」から「ク」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても口内に数字でご記入ください。

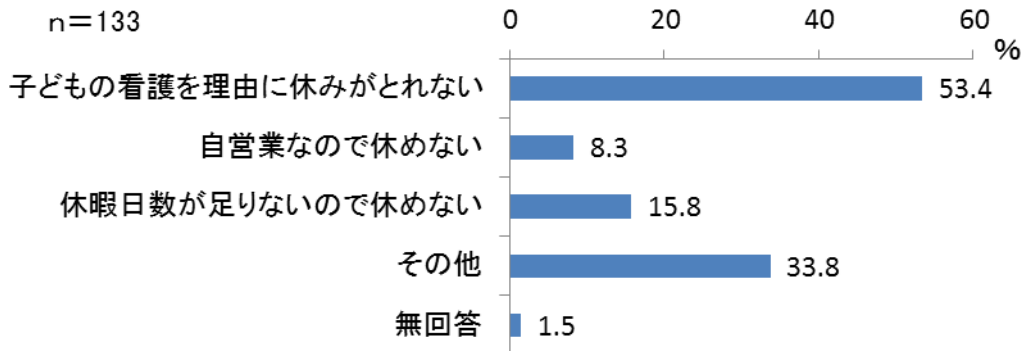
仕事を休んで看たいかは、「できれば仕事を休んで看たい」が 52.4%、「休んで看ることは非常に難しい」が 23.3%となっています。

仕事を休んで看たい日数は、「10 日以上」が 20.1%と最も多く、次いで、「3 日」が 17.7%などとなっています。



問 22-6 問 22-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

非常に難しい理由は、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 53.4%と最も多く、次いで、「休假日数が足りないのでは休めない」が 15.8%などとなっています。

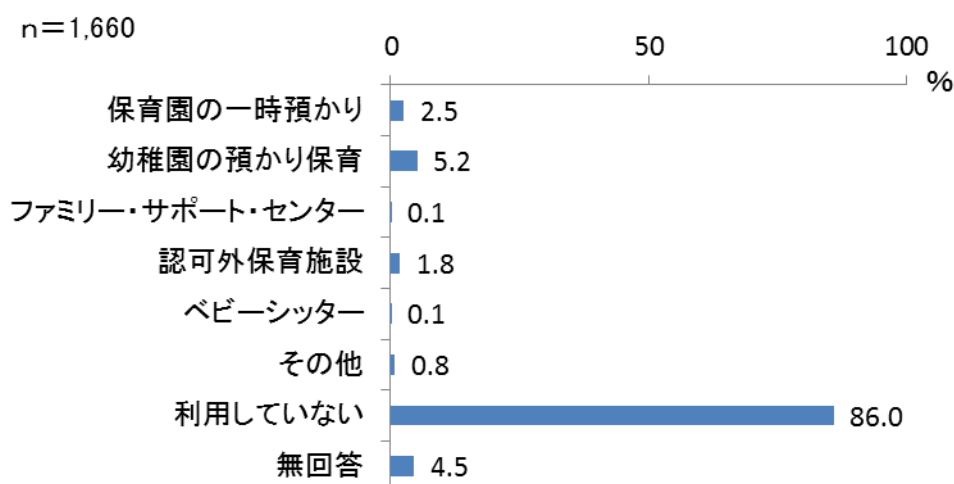


## 9. お子さんが不定期に利用する事業について

問 23 宛名のお子さんについて、私用、保護者の通院、就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください。

不定期の保育事業の利用は、「利用していない」が86.0%と最も多く、次いで、「幼稚園の預かり保育」が5.2%、「保育園の一時預かり」が2.5%などとなっています。

1年間の利用日数は、「保育園の一時預かり」では、「1～15日」が65.9%、「幼稚園の預かり保育」では、「1～15日」が67.8%、「ファミリーサポート」では、「1～15日」が100.0%（n=1）、「ベビーシッター」では、「1～15日」が100.0%（n=1）と多くなっています。



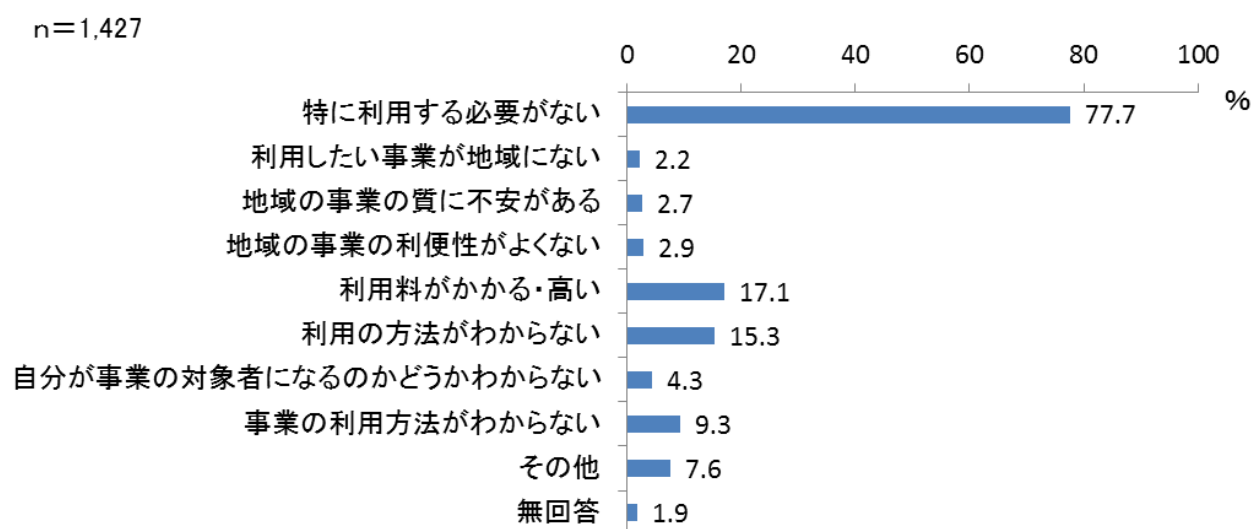
【1年間の利用日数】

	保育園の一時預かり (n=41)		幼稚園の預かり保育 (n=87)		ファミリー・サポート・センター (n=1)		ベビーシッター (n=1)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1～15日	27	65.9	59	67.8	1	100	1	100.0
16～30日	3	7.3	6	6.9	0	0.0	0	0.0
31～45日	2	4.9	2	2.3	0	0.0	0	0.0
46～60日	2	4.9	2	2.3	0	0.0	0	0.0
61日以上	2	4.9	9	10.3	0	0.0	0	0.0
無回答	5	12.2	9	10.3	0	0.0	0	0.0

問 23-1 問 23 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

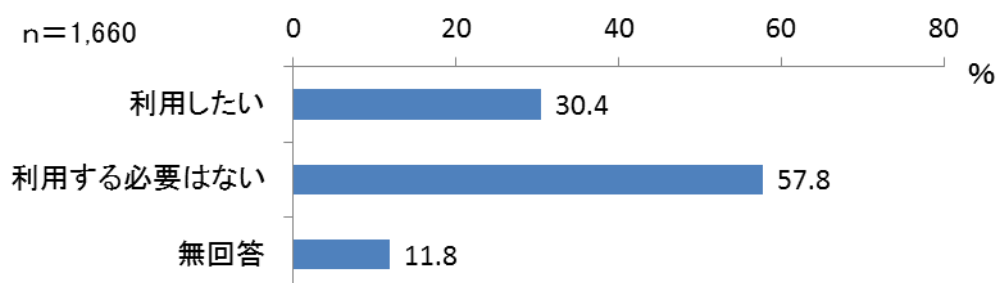
事業を利用していない理由については「特に利用する必要がない」が77.7%と最も多く、次いで、「利用料がかかる・高い」が17.1%、「利用の方法がわからない」が15.3%などとなっています。



問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

(利用希望)

一時預かり等の事業を利用する必要があるかは、「利用したい」が30.4%、「利用する必要はない」が57.8%となっています。

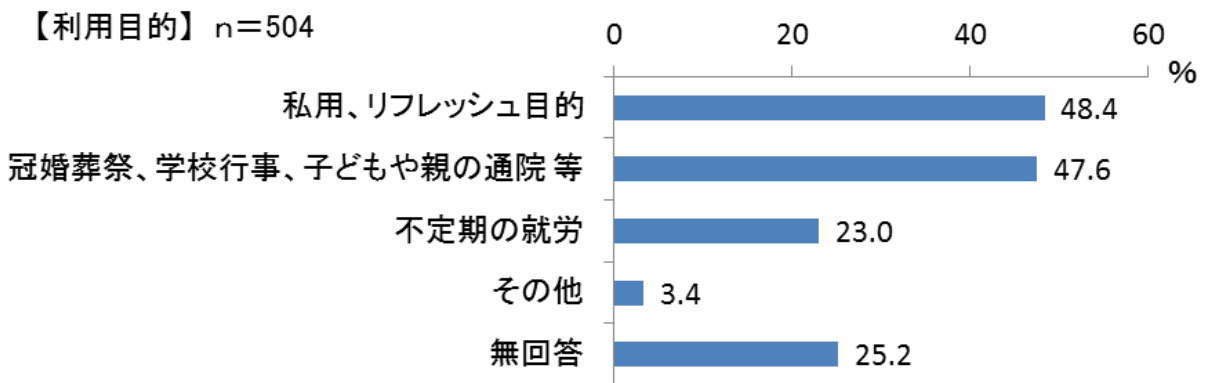


(利用目的、利用日数)

利用を希望する目的は、「私用、リフレッシュ目的」が48.4%と最も多く、次いで、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が47.6%などとなっています。

年間の合計(計)利用希望日数については、「1~30日」が59.7%と最も多く、次いで「31~60日」が5.2%などとなっています。

利用目的別の希望日数は、「私用、リフレッシュ目的」が「1~30日」が76.6%、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」では、「1~30日」が86.3%、「不定期の就労」では、「1~30日」が53.4%と多くなっています。

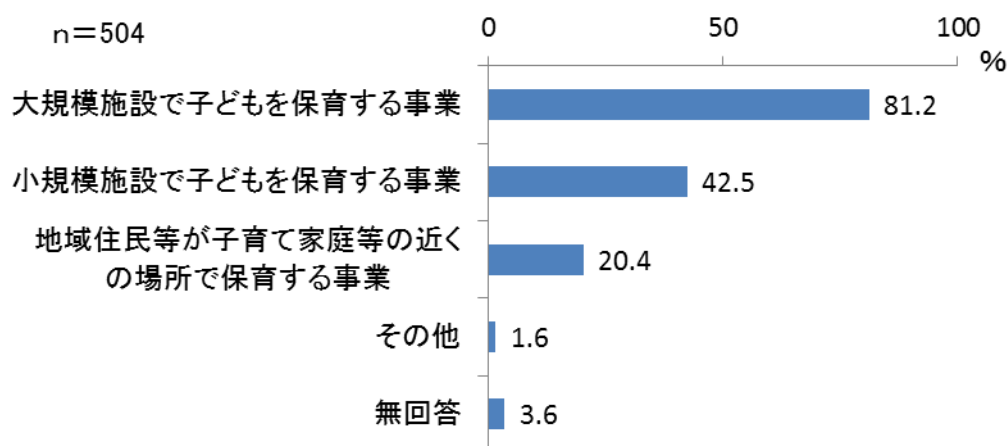


【年間利用希望日数】

	計(n=504)		私用、リフレッシュ目的(n=244)		冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等(n=240)		不定期の就労(n=116)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1~30日	301	59.7	187	76.6	207	86.3	62	53.4
31~60日	26	5.2	26	10.7	16	6.7	20	17.2
61~90日	16	3.2	4	1.6	1	0.4	4	3.4
91~120日	10	2.0	10	4.1	1	0.4	7	6.0
121日以上	0	0.0	3	1.2	2	0.8	10	8.6
無回答	151	30.0	14	5.7	13	5.4	13	11.2

問 24-1 問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

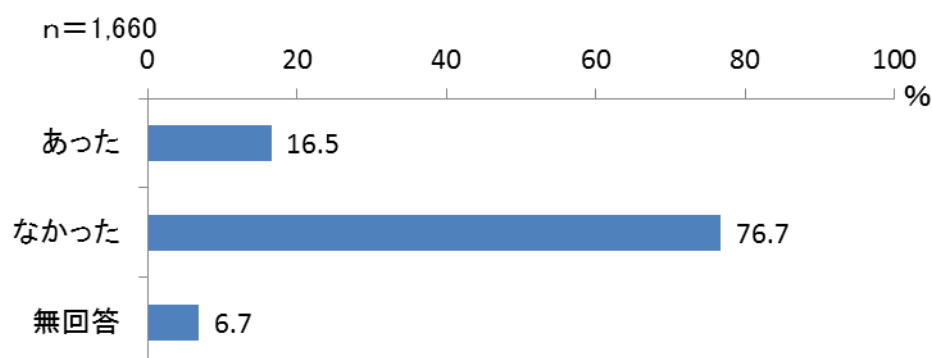
望ましい事業形態は、「大規模施設で子どもを保育する事業」が81.2%と最も多く、次いで、「小規模施設で子どもを保育する事業」が42.5%などとなっています。



問 25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

（有無）

泊まりがけで家族以外に預けなければならなかったかは、「あった」が16.5%、「なかった」が76.7%となっています。

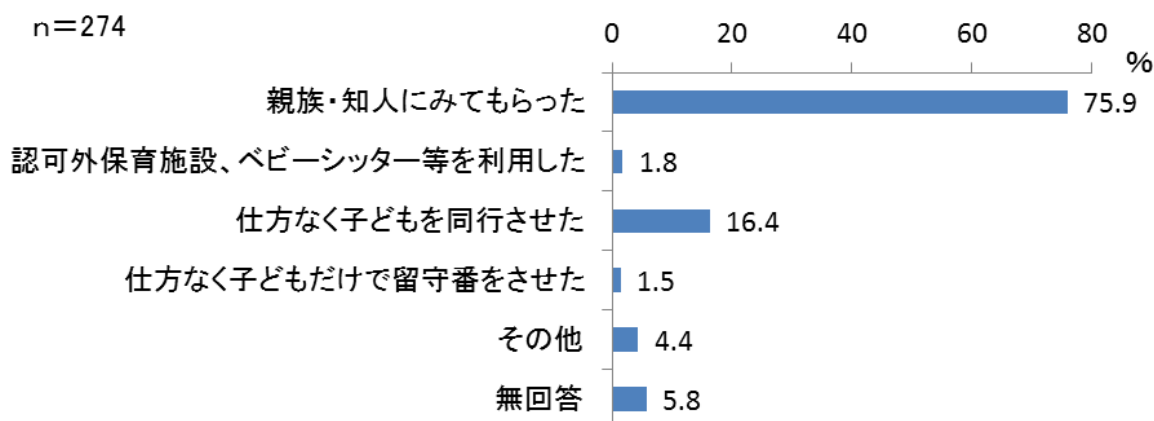




(対処方法、対処別の泊数)

対処方法としては、「親族・知人にみてもらった」が75.9%と最も多く、次いで、「仕方なく子どもを同行させた」が16.4%などとなっています。

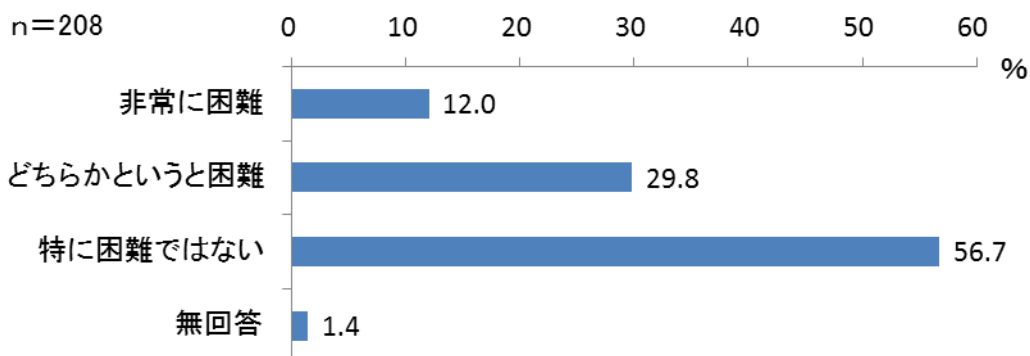
対処方法別の泊数は、「親族・知人にみてもらった」では、「1泊」が31.7%、「認可外保育施設、ベビーシッター等」では、「1泊」が40.0%、「子どもを同行させた」では、「2泊」が26.7%、「子どもだけで留守番をさせた」では、「1泊」が100.0%と多くなっています。



	親族・知人にみてもらった (n=208)		認可外保育施設、 ベビーシッター等(n=5)		子どもを同行させた (n=45)		子どもだけで留守番をさせた (n=4)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1泊	66	31.7	2	40.0	11	24.4	4	100
2泊	37	17.8	1	20.0	12	26.7	0	0.0
3泊	19	9.1	1	20.0	2	4.4	0	0.0
4泊	6	2.9	0	0.0	1	2.2	0	0.0
5泊	17	8.2	0	0.0	4	8.9	0	0.0
6泊	5	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7泊	10	4.8	0	0.0	2	4.4	0	0.0
8泊	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9泊	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10泊以上	31	14.9	0	0.0	1	2.2	0	0.0
無回答	16	7.7	1	20.0	12	26.7	0	0.0

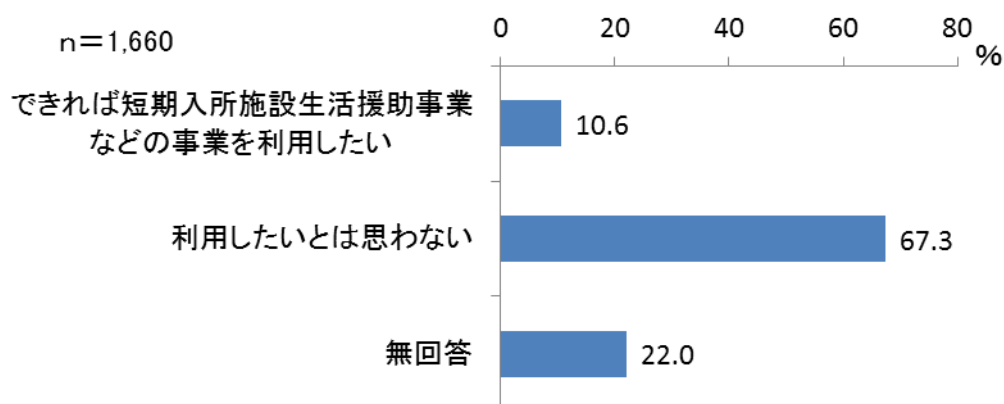
問 25-1 問 25 で「1. あった ア. 親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。  
その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

困難度は、「特に困難ではない」が 56.7%と最も多く、次いで、「どちらかという困難」が 29.8%などとなっています。



問 26 宛名のお子さんを、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがある場合、「できれば短期入所施設生活援助事業（ショートステイ）などの事業を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

短期入所の利用は、「できれば短期入所施設生活援助事業などの事業を利用したい」が 10.6%、「利用したいとは思わない」が 67.3%となっています。



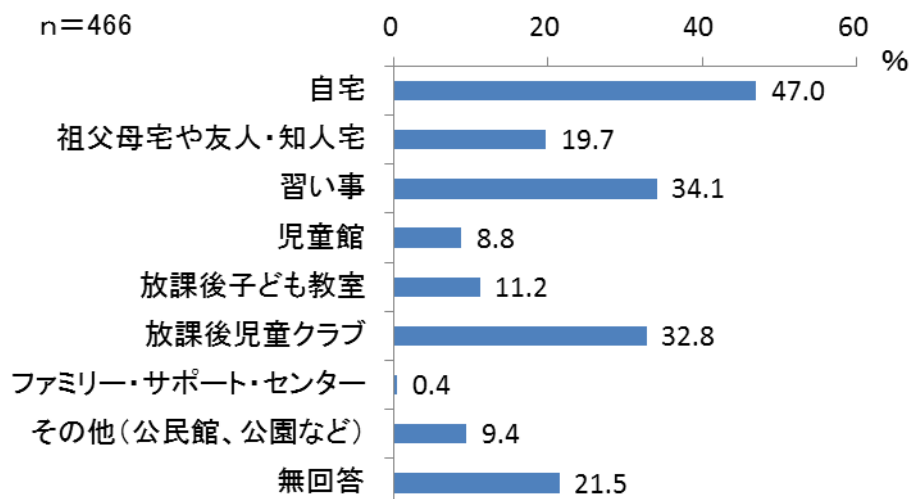
## 10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 27 宛名のお子さんについて、小学校就学後は、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。小学校低学年及び高学年、それぞれについて当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を口内に数字でご記入ください。

なお、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時30分のように24時間制でご記入ください。

### ①小学校低学年のうち

低学年の放課後の過ごさせたい場所は、「自宅」が47.0%と最も多く、次いで「習い事」が34.1%、「放課後児童クラブ」が32.8%などとなっています。

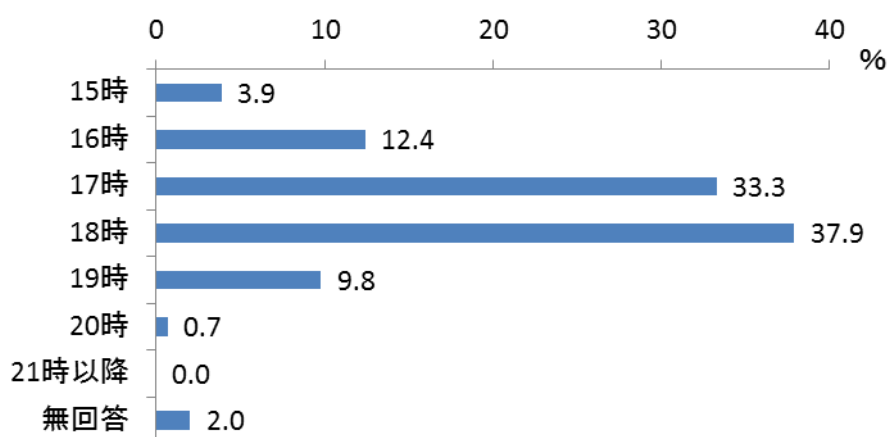


利用希望日数は、「自宅」では、「5日」が35.6%、「祖父母宅や友人・知人宅」では、「1日」が41.3%、「習い事」では、「1日」が43.4%、「児童館」では、「1日」が63.4%、「放課後子ども教室」では、「1日」が42.3%、「放課後児童クラブ」では、「5日」が64.1%、「ファミリー・サポート・センター」では、「5日」が100.0%と多くなっています。

また、「放課後児童クラブ」の希望退出時間では、「18時」が37.9%と多くなっています。

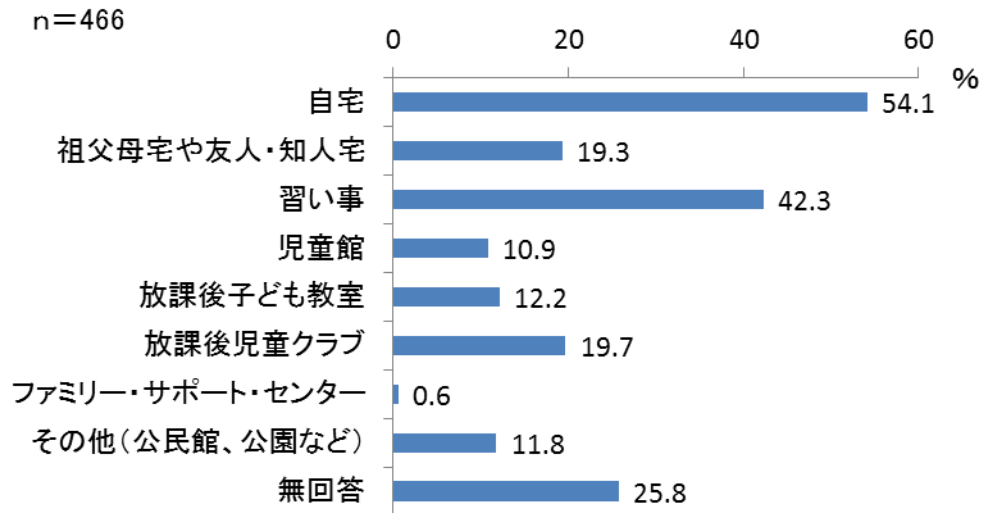
【場所別低学年希望日数】														
	自宅 (n=219)		祖父母宅や 友人・知人宅 (n=15)		習い事 (n=31)		児童館 (n=41)		放課後 子ども教室 (n=52)		放課後児童 クラブ (n=103)		ファミリー・ サポート・ センター (n=2)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	15	6.8	38	41.3	69	43.4	26	63.4	22	42.3	5	3.3	0	0.0
2日	28	12.8	27	29.3	67	42.1	7	17.1	11	21.2	8	5.2	0	0.0
3日	47	21.5	5	5.4	19	11.9	0	0.0	6	11.5	14	9.2	0	0.0
4日	21	9.6	1	1.1	0	0.0	0	0.0	3	5.8	16	10.5	0	0.0
5日	78	35.6	18	19.6	0	0.0	2	4.9	9	17.3	98	64.1	2	100.0
6日	6	2.7	2	2.2	0	0.0	2	4.9	0	0.0	7	4.6	0	0.0
7日	11	5.0	0	0.0	0	0.0	1	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0

【放課後児童クラブの希望退出時間】 n=153



## ②小学校高学年のうち

高学年の放課後の過ごさせたい場所は、「自宅」が54.1%と最も多く、次いで「習い事」が42.3%、「放課後児童クラブ」が19.7%などとなっています。

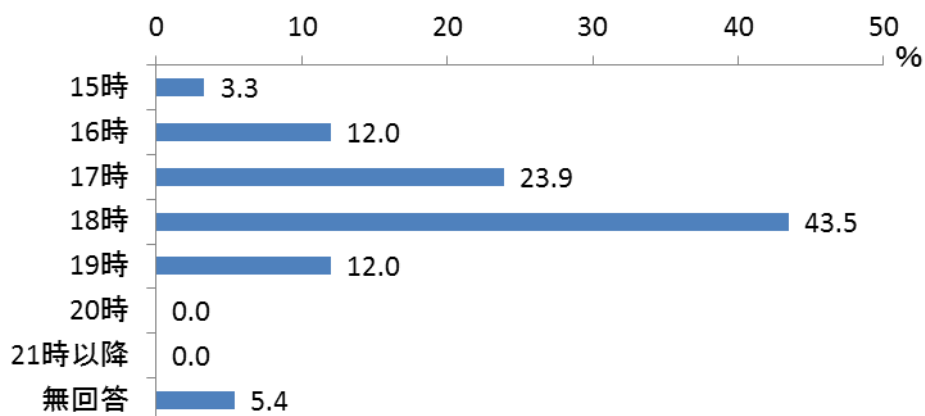


利用希望日数は、「自宅」では、「5日」が32.1%、「祖父母宅や友人・知人宅」では、「1日」が38.9%、「習い事」では、「2日」が44.2%、「児童館」では、「1日」が52.9%、「放課後子ども教室」では、「1日」が38.6%、「放課後児童クラブ」では、「5日」が53.3%、「ファミリー・サポート・センター」では、「1日」と「2日」と「5日」が33.3%と多くなっています。

また、「放課後児童クラブ」の希望退出時間では、「18時」が43.5%と多くなっています。

【場所別高学年希望日数】														
	自宅 (n=252)		祖父母宅や 友人・知人宅 (n=90)		習い事 (n=197)		児童館 (n=51)		放課後 子ども教室 (n=57)		放課後児童 クラブ (n=92)		ファミリー・ サポート・ センター (n=3)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	23	9.1	35	38.9	43	21.8	27	52.9	22	38.6	2	2.2	1	33.3
2日	45	17.9	30	33.3	87	44.2	13	25.5	15	26.3	13	14.1	1	33.3
3日	57	22.6	11	12.2	58	29.4	3	5.9	9	15.8	12	13.0	0	0.0
4日	17	6.7	1	1.1	4	2.0	0	0.0	0	0.0	4	4.3	0	0.0
5日	81	32.1	9	10.0	1	0.5	2	3.9	9	15.8	49	53.3	1	33.3
6日	8	3.2	1	1.1	0	0.0	1	2.0	0	0.0	4	4.3	0	0.0
7日	6	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.8	1	1.1	0	0.0
無回答	15	6.0	3	3.3	4	2.0	5	9.8	1	1.8	7	7.6	0	0.0

【放課後児童クラブ希望退出時間】 n=92



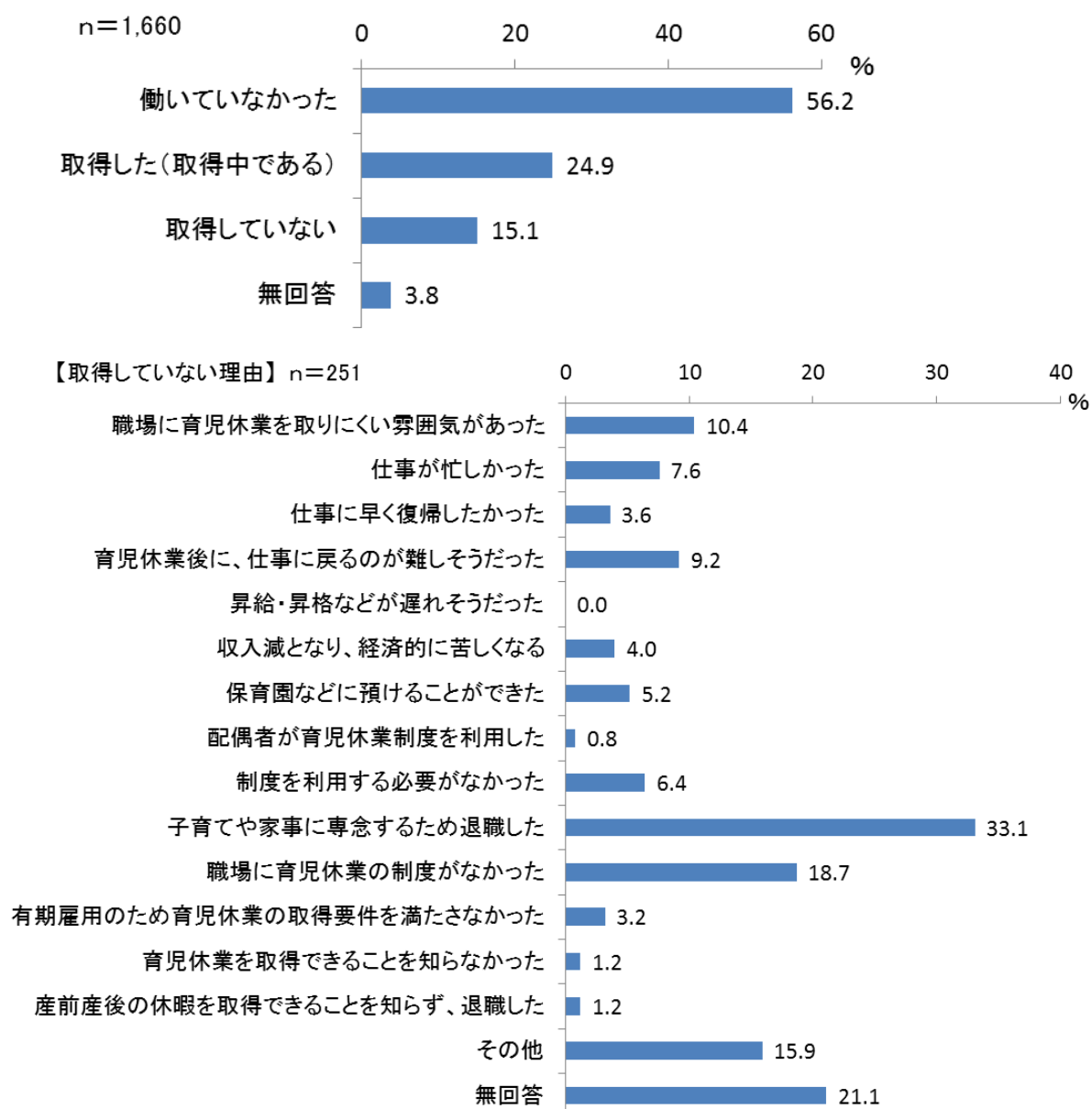
## 11. 育児休業や短期間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 28 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由について、「取得していない理由」から当てはまる番号をご記入ください。

### (1) 母親

母親の育児休業制度の取得は、「働いていなかった」が56.2%と最も多く、「取得した（取得中である）」が24.9%、「取得していない」が15.1%となっています。

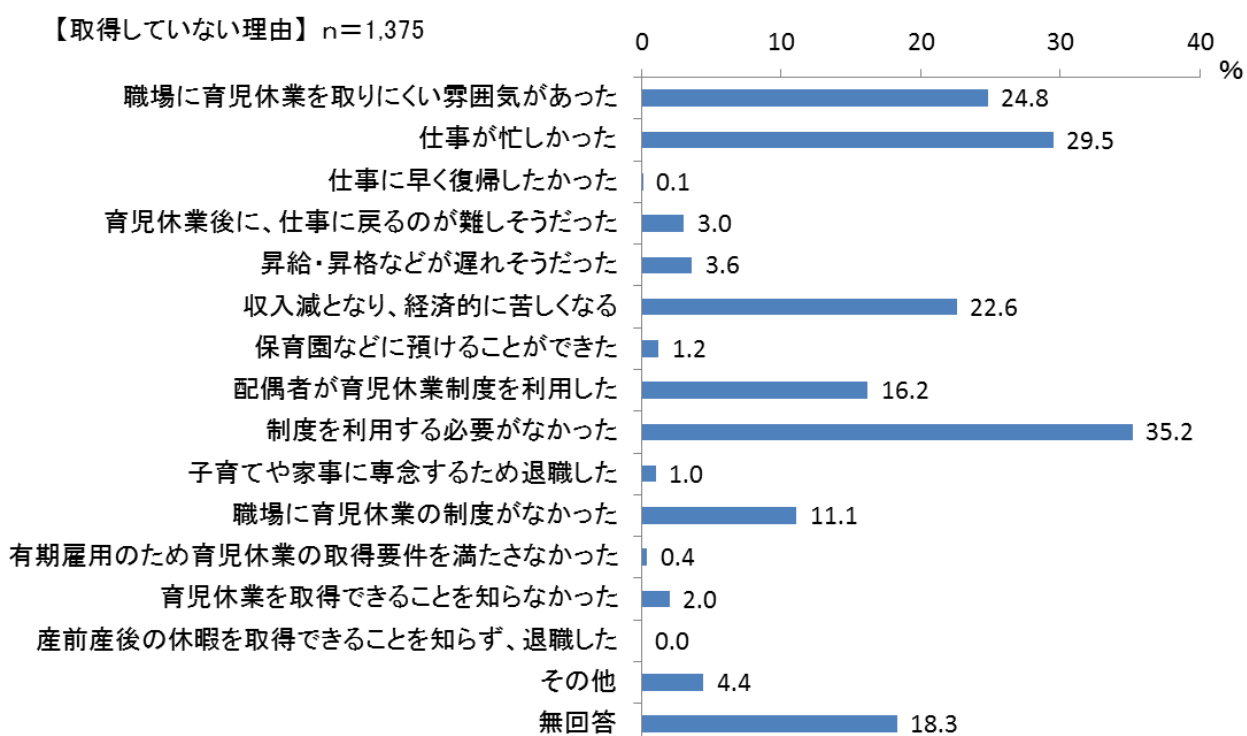
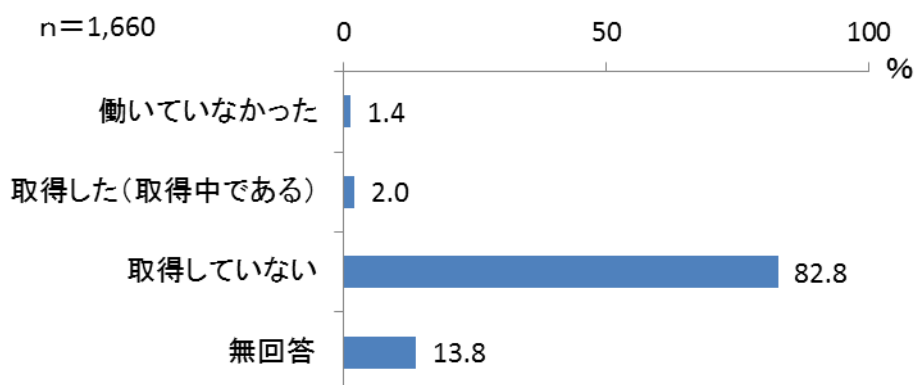
取得していない理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」が33.1%と最も多く、次いで、「職場に育児休業の制度がなかった」が18.7%などとなっています。



## (2) 父親

父親の育児休業制度の取得は、「取得していない」が82.8%、「取得した（取得中である）」が2.0%などとなっています。

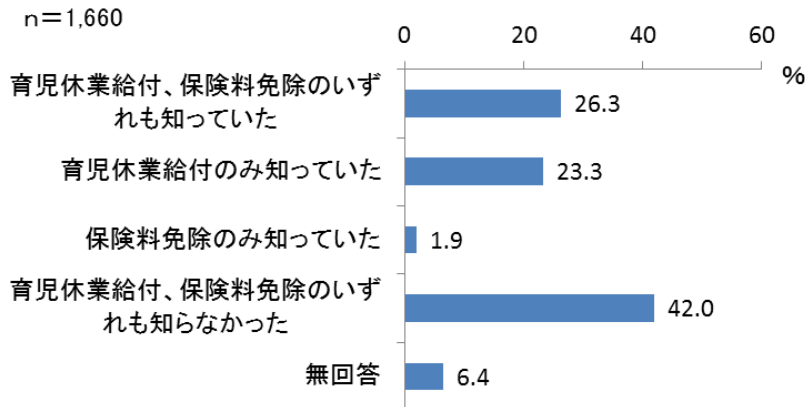
取得していない理由は、「制度を利用する必要がなかった」が35.2%と最も多く、次いで、「仕事が忙しかった」が29.5%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が24.8%、などとなっています。





問28-1 育児休業給付が支給される仕組み、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

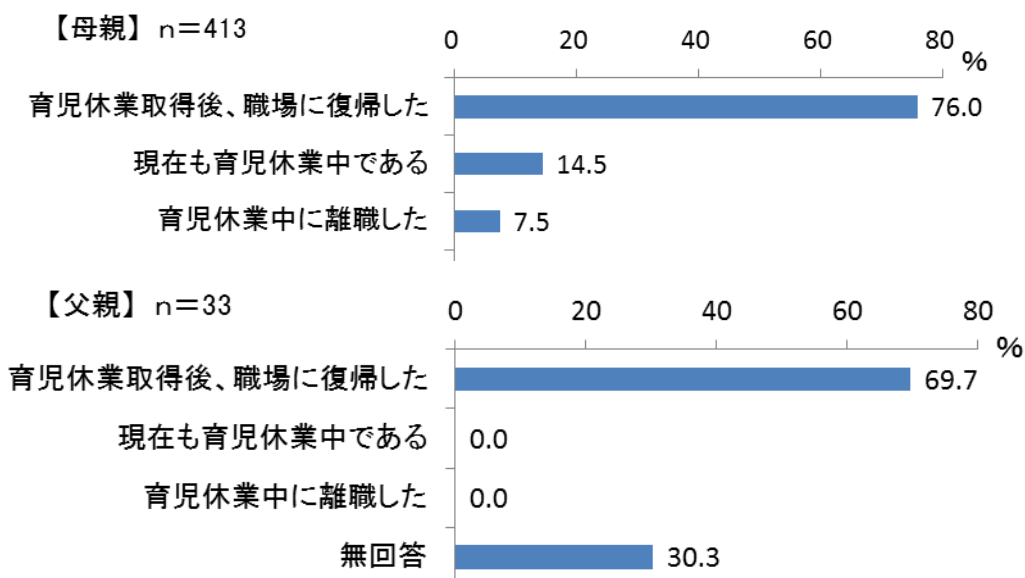
育児休業給付の支給などの仕組みの認知については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が42.0%と最も多く、次いで、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が26.3%などとなっています。



【問28で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方】

問28-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

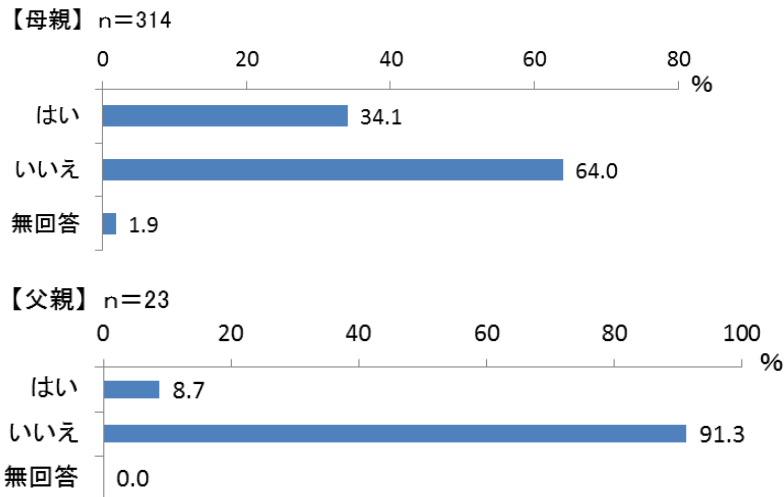
- (1) 母親の育児休業から復帰した状況は、「職場に復帰した」が76.0%と最も多く、次いで、「現在も育児休業中である」が14.5%などとなっています。
- (2) 父親の育児休業から復帰した状況は、「職場に復帰した」が69.7%となっています。



【問 28-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方】

問 28-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

- (1) 母親の保育園入園に合わせたタイミングでしたかは、「はい」が34.1%、「いいえ」が64.0%となっています。
- (2) 父親の保育園入園に合わせたタイミングでしたかは、「はい」が8.7%、「いいえ」が91.3%となっています。



問 28-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」として何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内に数字でご記入ください。

- (1) 母親の職場復帰は、「実際」では、「1歳」が50.3%、「希望」では、「1歳」が59.9%と多くなっています。
- (2) 父親の職場復帰は、「実際」では、「0歳」が56.5%、「希望」では、「1歳」と「2歳」が17.4%と多くなっています。

	【母親職場復帰】 n=314				【父親職場復帰】 n=23			
	実際		希望		実際		希望	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
0歳	85	27.1	18	5.7	13	56.5	4	17.4
1歳	158	50.3	188	59.9	1	4.3	4	17.4
2歳	7	2.2	26	8.3	1	4.3	0	0.0
3歳以上	6	1.9	34	10.8	0	0.0	3	13.0
無回答	58	18.5	48	15.3	8	34.8	12	52.2

問 28-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

- (1) 母親の職場復帰の希望は、「3歳以上」が39.5%と多くなっています。  
 (2) 父親の職場復帰の希望は、「0歳」が26.1%と多くなっています。

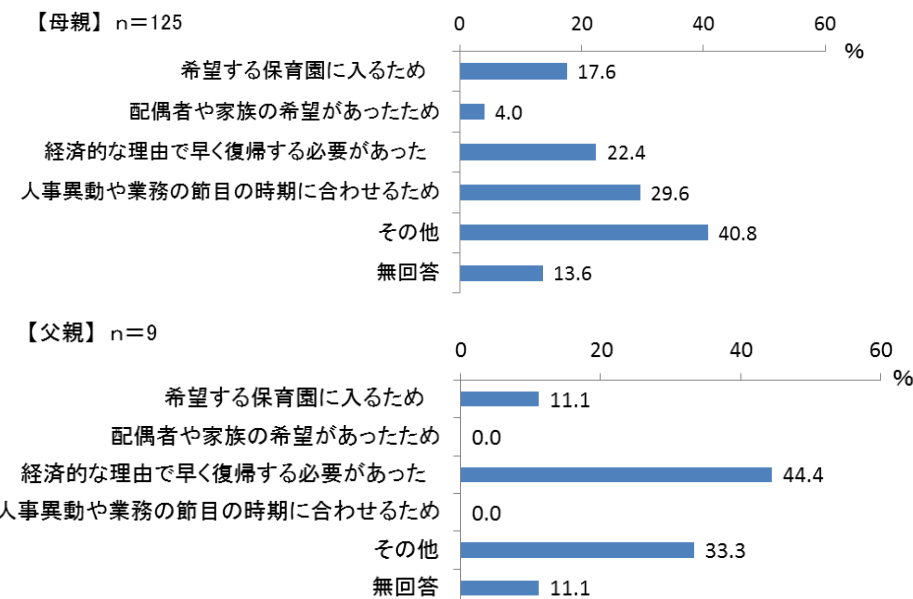
【3歳まで取得可能な場合】				
	母親(n=314)		父親(n=4)	
	件数	%	件数	%
0歳	7	2.2	6	26.1
1歳	104	33.1	3	13.0
2歳	59	18.8	0	0.0
3歳以上	124	39.5	5	21.7
無回答	20	6.4	9	39.1

【問 28-4 で実際の復帰と希望が異なる方】

問 28-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。(1)(2)それぞれ、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- (1) 母親の職場復帰しなかった理由は、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が29.6%と最も多く、次いで、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が22.4%などとなっています。
- (2) 父親の職場復帰しなかった理由は、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が44.4%と最も多く、次いで、「希望する保育園に入るため」が11.1%などとなっています。

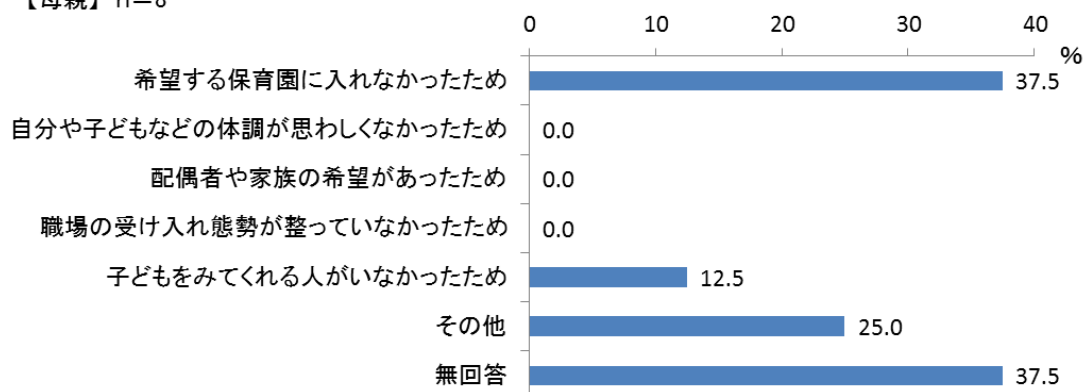


(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親の職場復帰しなかった理由は、「希望する保育園に入れなかったため」が37.5%などとなっています。

(2) 父親の職場復帰しなかった理由は、「無回答」(n=1)です。

【母親】 n=8



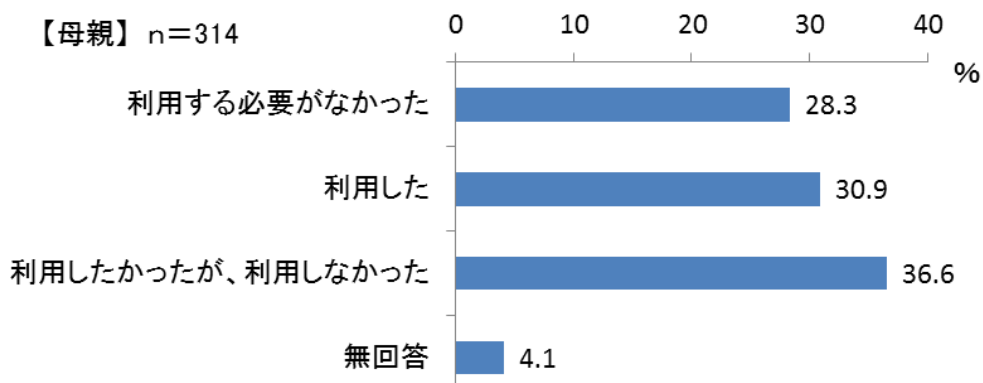
【問 28-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方】

問 28-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

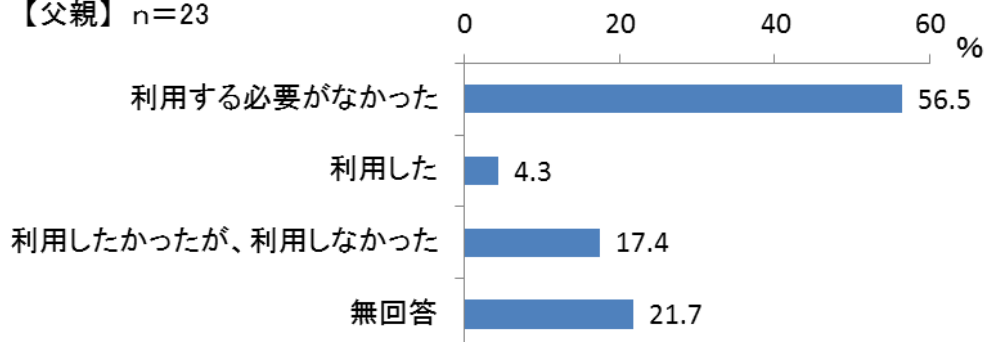
(1) 母親の短時間勤務制度の利用は、「利用したかったが、利用しなかった」が36.6%と最も多く、次いで、「利用した」が30.9%などとなっています。

(2) 父親の短時間勤務制度の利用は、「利用する必要がなかった」が56.5%などとなっています。

【母親】 n=314



【父親】 n=23

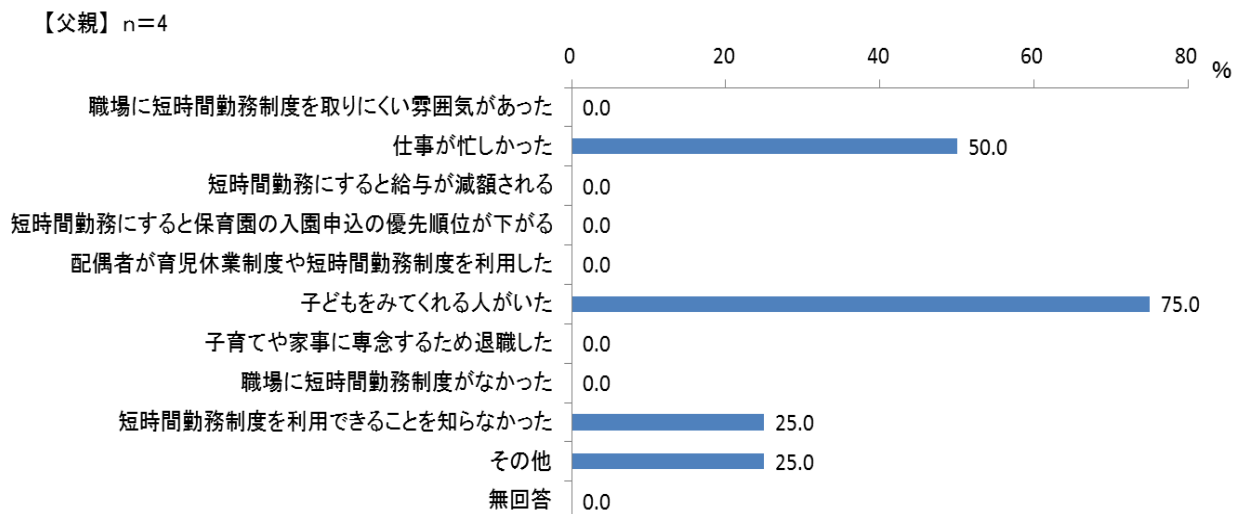
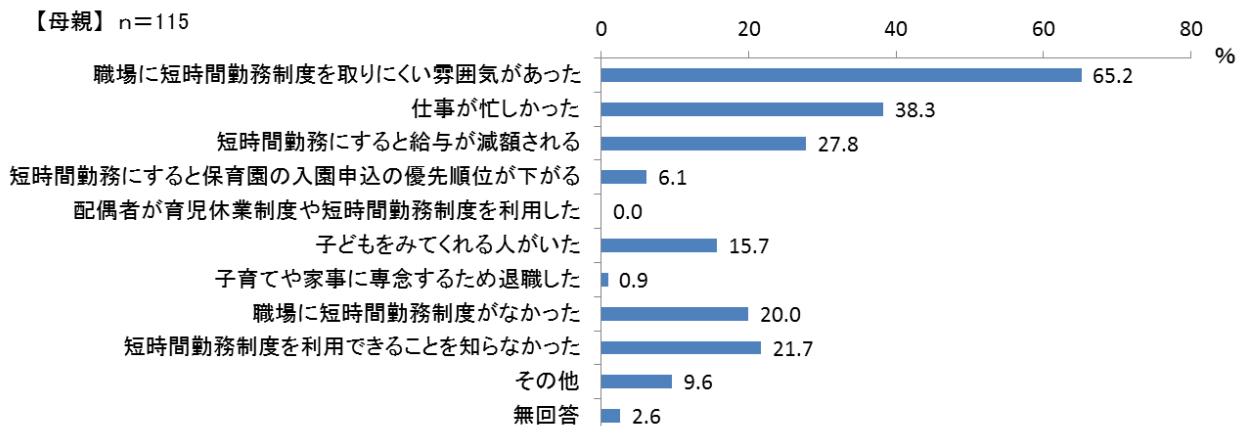


【問 28-7 で「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方】

問 28-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親の短時間勤務制度の利用しなかった理由は、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が65.2%と最も多く、次いで、「仕事が忙しかった」が38.3%などとなっています。

(2) 父親の短時間勤務制度の利用しなかった理由は、「子どもをみてくれる人がいた」が75.0%と最も多く、次いで、「仕事が忙しかった」が50.0%などとなっています。

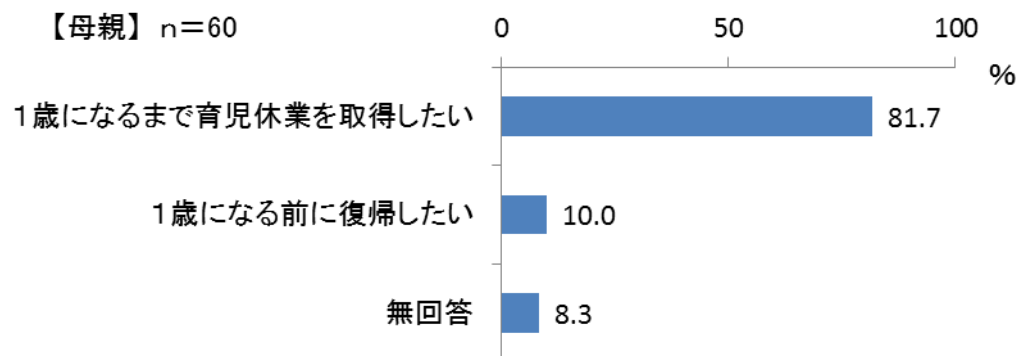


【問 28-2 で「現在も育児休業中である」と回答した方】

問 28-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親の1歳になるまでの育児休業は、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が81.7%と最も多くなっています。

(2) 父親では、該当者なしです。



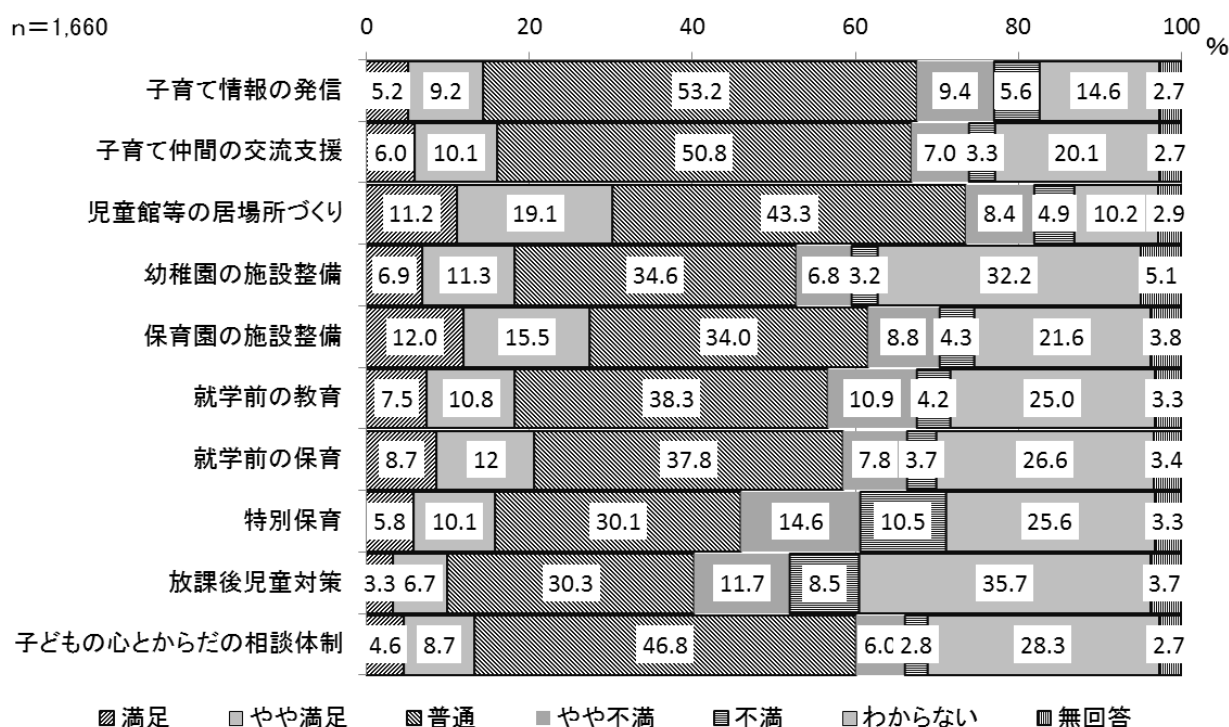
## 12. 館林市の子育て環境や子育てについて

問 29 館林市における子育て環境について、どのように思いますか。

それぞれの当てはまる番号に○をつけてください。

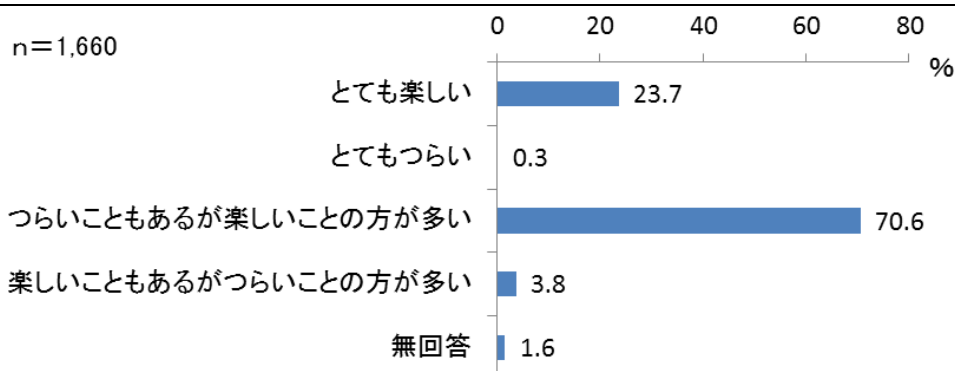
子育て環境の満足度（満足とやや満足の合計）では、「児童館等の居場所づくり」が30.3%と最も多く、次いで、「保育園の施設整備」が27.5%、「就学前の保育」が20.7%などとなっています。

子育て環境の不満足度（不満とやや不満の合計）では、「特別保育」が25.1%と最も多く、次いで、「放課後児童対策」が20.2%、「就学前の教育」が15.1%などとなっています。



問 30 あなたは、子育てが楽しいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

子育てが楽しいかは、「つらいこともあるが楽しいことの方が多い」が70.6%と最も多く、次いで、「とても楽しい」が23.7%などとなっています。







### Ⅲ 調査結果 就学児童(小学生)

# 1. お住まいの地域について

問1 お住まいの町名をご記入ください。

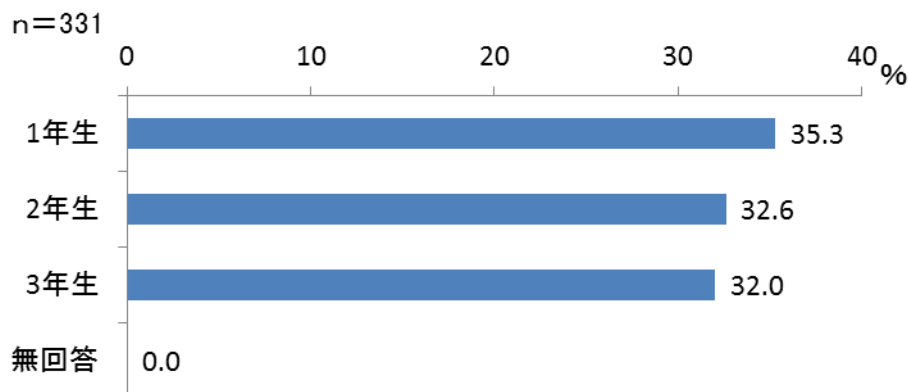
「六郷地区」が89件（26.9%）と最も多く、次いで「多々良地区」が74件（22.4%）、  
「館林地帯」が63件（19.0%）などとなっています。

行政区	町名	件数	行政区	町名	件数	行政区	町名	件数	
館 林 地 区	本町	13	大島地区	大島町	5	三野谷地区	野辺町	2	
	千代田町	0		小計	5		上三林町	7	
	富士見町	3	赤羽地区	上赤生田町	4		下三林町	7	
	栄町	7		赤生田本町	2		入ヶ谷町	0	
	新栄町	1		赤生田町	1		小計	16	
	仲町	3		羽附町	4	多々良地区	高根町	16	
	西本町	0		花山町	14		成島町	7	
	代官町	3		楠町	3		大谷町	9	
	台宿町	2		羽附旭町	2		赤土町	8	
	坂下町	3		小計	30		北成島町	6	
	広内町	5		六郷地区	新宿		2	松沼町	7
	東広内町	0			緑町		5	西高根町	12
	朝日町	6	松原		11		木戸町	3	
	大手町	1	つつじ町		0		日向町	6	
	城町	5	美園町		4		小計	74	
	尾曳町	2	南美園町		4	渡瀬地区	岡野町	8	
	大街道	9	東美園町		6		大新田町	0	
	小計	63	西美園町		2		足次町	17	
	郷 谷 地 区	当郷町	4		小桑原町		5	下早川田町	1
細内町		2	富士原町		8		上早川田町	0	
千塚町		1	堀工町	21	傍示塚町		2		
田谷町		0	分福町	2	小計		28		
四ツ谷町		1	青柳町	4	空白等		4		
加法師町		5	近藤町	8	合計	331			
若宮町		6	苗木町	6					
瀬戸谷町		3	諏訪町	1					
小計		22	小計	89					

## 2. お子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月を口内に数字でご記入ください。

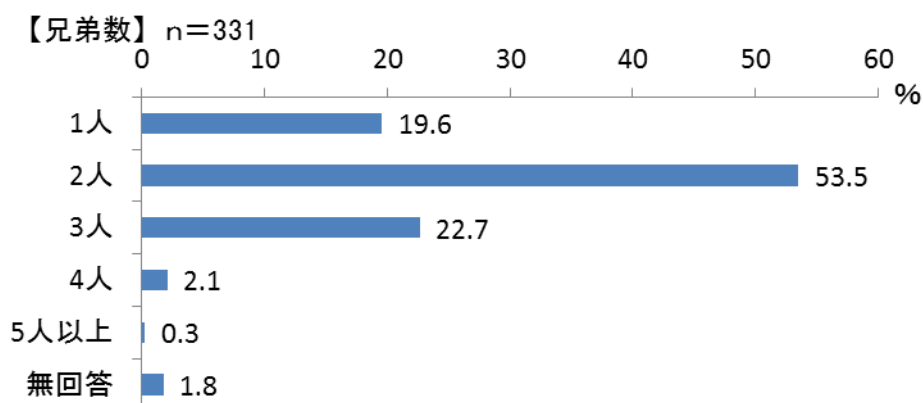
お子さんの学年は、「1年生」が35.3%と最も多く、次いで、「2年生」が32.6%、「3年生」が32.0%などとなっています。

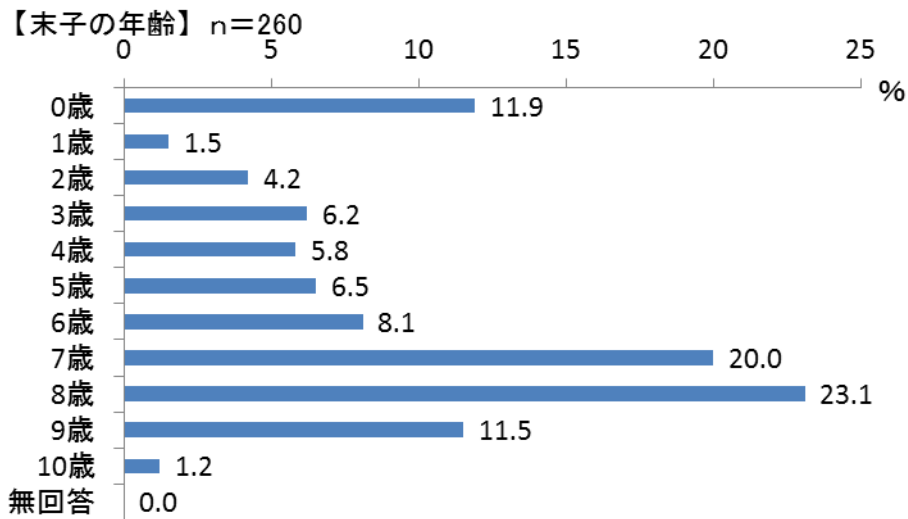


問3 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、お2人以上いらっしゃる場合は、末子の方の生年月を口内に数字でご記入ください。

兄弟の人数は、「2人」が53.5%と最も多く、次いで、「3人」が22.7%、「1人」が19.6%などとなっています。

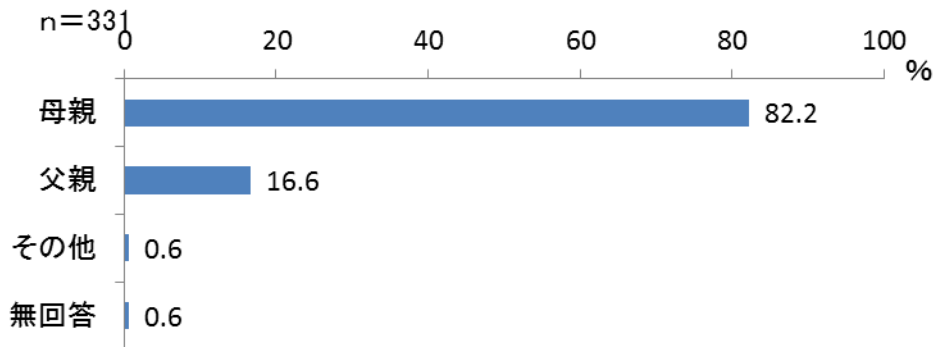
末子の年齢は、「8歳」が23.1%と最も多く、次いで、「7歳」が20.0%、「0歳」が11.9%などとなっています。





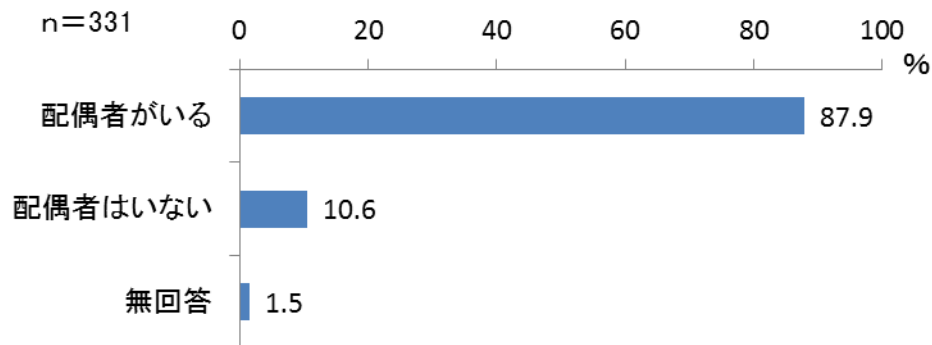
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

この調査の回答者は、お子さんの「母親」が82.2%、「父親」が16.6%などとなっています。



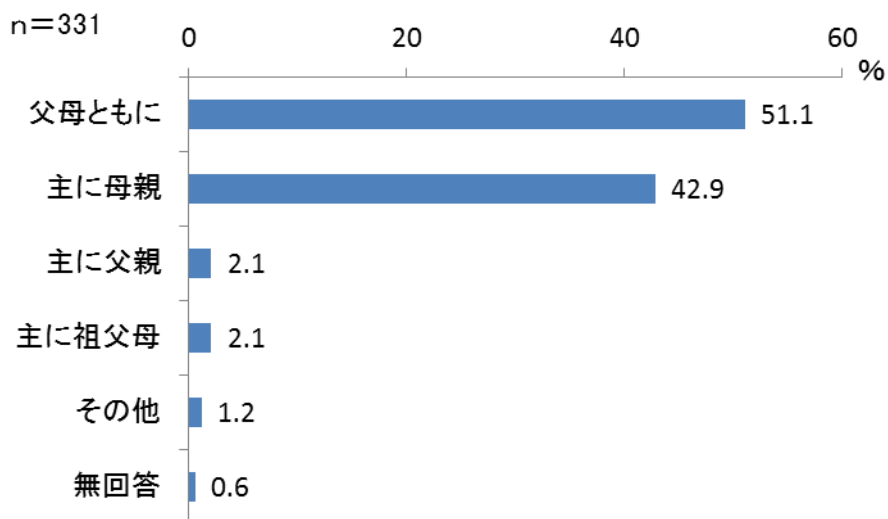
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

この調査の回答者の配偶者は、「配偶者がいる」が87.9%、「配偶者がいない」は10.6%となっています。



問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

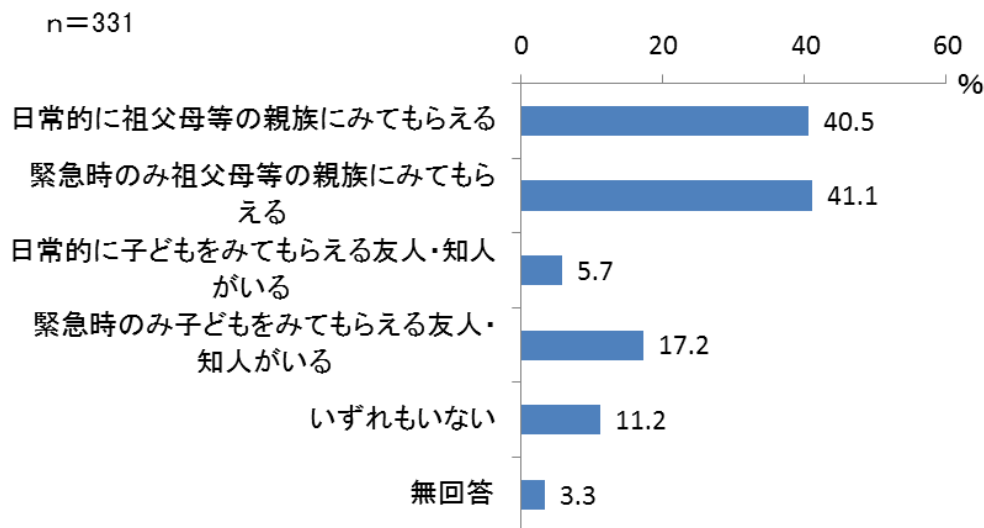
子育てを主に行っているのは、「父母ともに」が51.1%と最も多く、次いで、「主に母親」が42.9%などとなっています。



### 3. 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 放課後など、日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族や友人・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無は、「緊急時のみ祖父母等の親族にみてもらえる」が41.1%と最も多く、次いで、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が40.5%などとなっています。

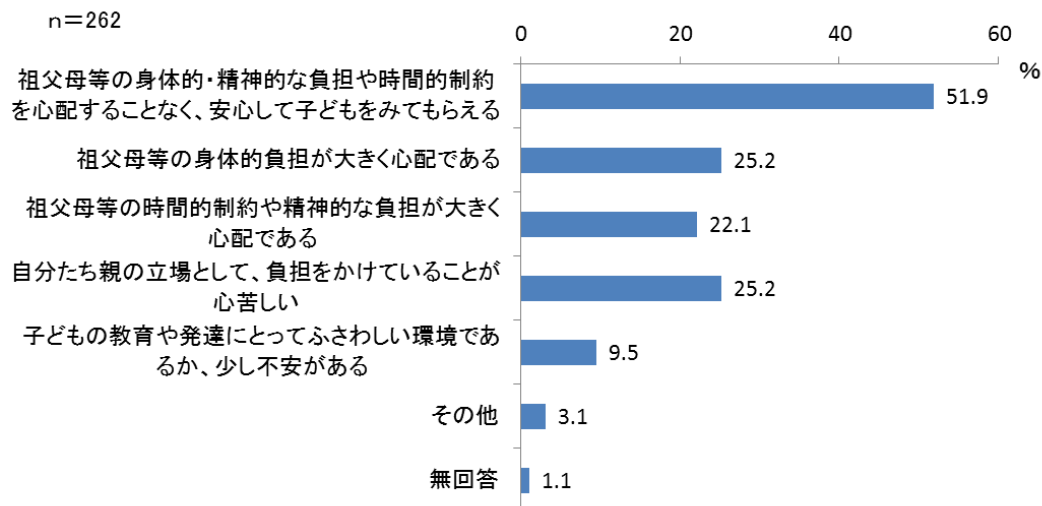


問7-1 問7で「1.」または「2.」、「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族や友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

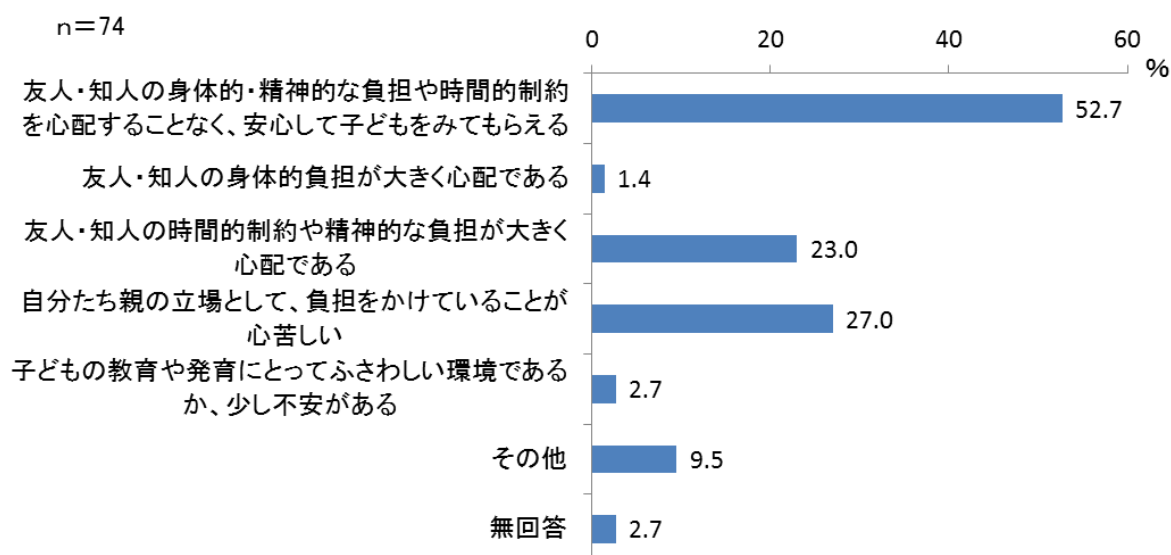
(1) 問7で「1.」または「2.」を回答した祖父母等の親族に預かってもらえる方

祖父母等の親族にみてもらえる状況は、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が51.9%と最も多く、次いで、「祖父母等の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」と「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が25.2%などとなっています。



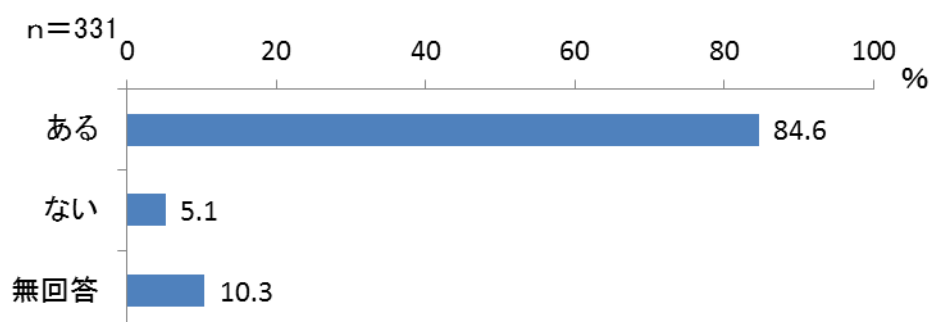
(2) 問7で「3.」または「4.」を回答した友人・知人に預かってもらえる方

友人・知人にみてもらえる状況は、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が52.7%、次いで、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が27.0%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が23.0%などとなっています。



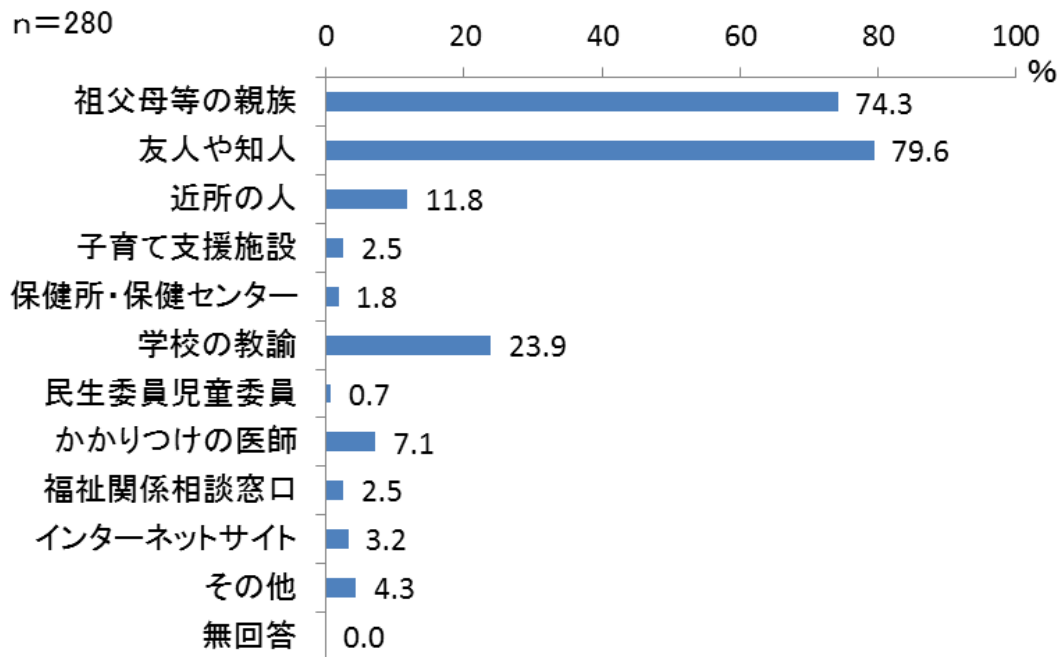
問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人または相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

子育てをする上での相談相手（場所）の有無は、「ある」が84.6%、「ない」が5.1%となっています。



問8-1 「1. ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

子育てをする上での相談する先は、「友人や知人」が79.6%と最も多く、次いで、「祖父母等の親族」が74.3%、「学校の教諭」が23.9%などとなっています。





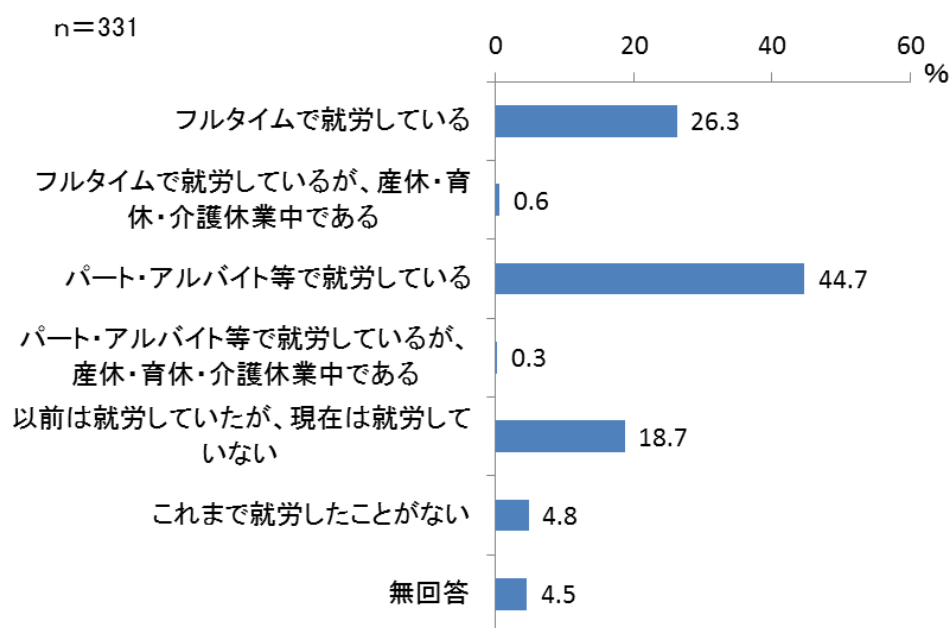
## 4. お子さんの保護者の就労状況について

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

また、「5.」と回答した方は、離職の理由について、当てはまる記号1つに○をつけてください。

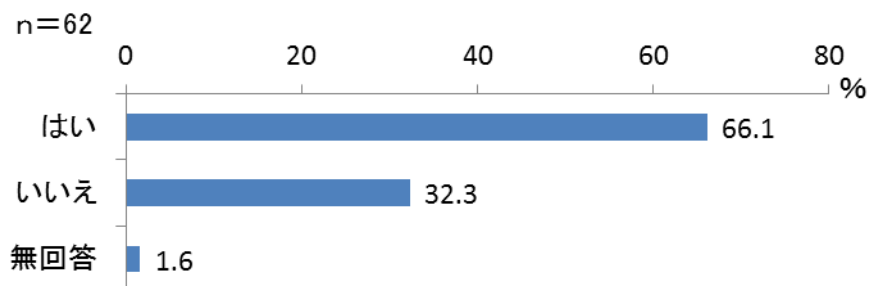
### （1）母親

母親の就労状況は、「パート・アルバイト等で就労している」が44.7%と最も多く、次いで、「フルタイムで就労している」が26.3%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が18.7%などとなっています。



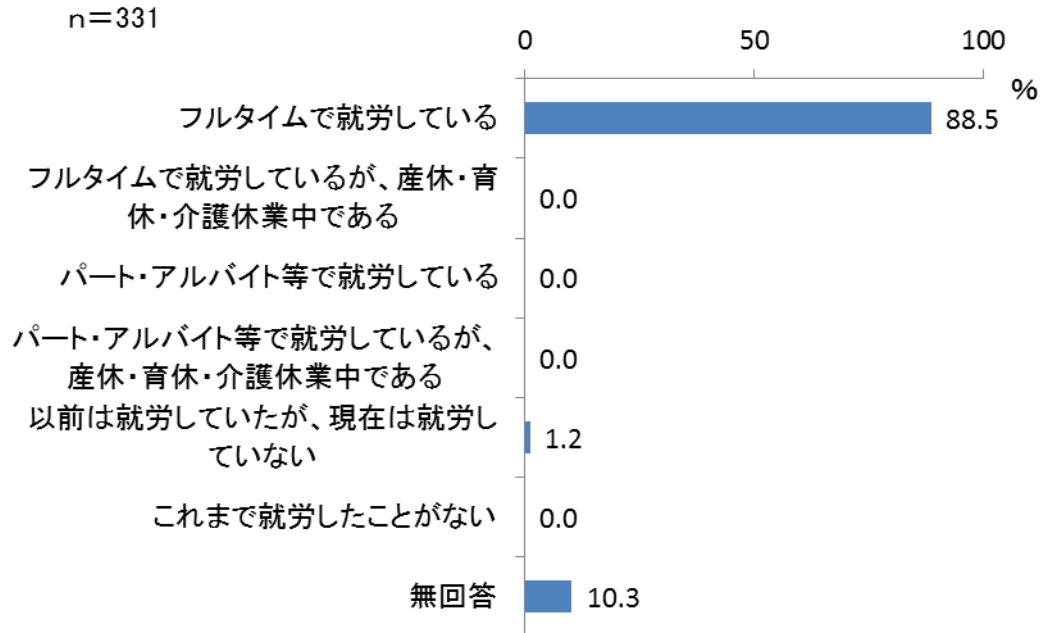
「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」方の離職した主な理由は、出産・育児ですか。

離職した理由が出産・育児であるかは、「はい」が66.1%、「いいえ」が32.3%となっています。



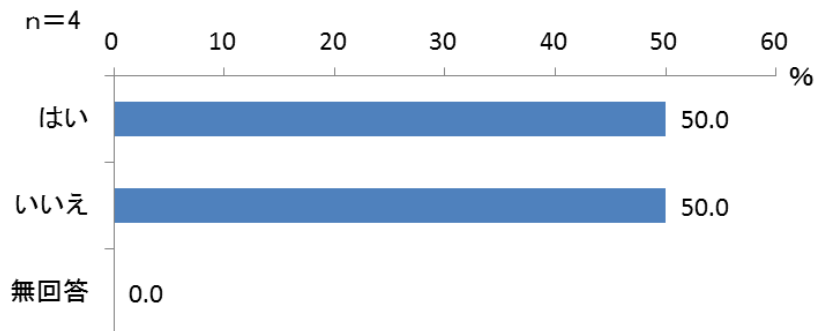
## (2) 父親

父親の就労状況は、「フルタイムで就労している」が88.5%と最も多く、次いで、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が1.2%などとなっています。



「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」方の離職した主な理由は、出産・育児ですか。

離職した理由が出産・育児であるかは、「はい」が50.0%、「いいえ」が50.0%となっています。



問9-1 問9で「1.~4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

母親、父親それぞれについて、1週当たりの「就労日数」及び1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」と「帰宅時刻」、「通勤所要時間」について、口内に数字をご記入ください。時間が一定でない場合はもっとも多いパターンを、産休・育休・介護休業中の方は休業に入る前の状況をお答えください。

時刻は、必ず（例）08時00分～18時30分のように、24時間制でお答えください。

### （1）母親

就労日数は、「5日」が61.3%と最も多く、次いで、「4日」が15.5%、「6日」が11.3%などとなっています。

就労時間は、「8時間」が27.3%と最も多く、次いで、「5時間」が18.1%、「6時間」が14.7%などとなっています。

n = 238

1週当たりの就労日数			1日当たりの就労時間		
	件数	%		件数	%
1日	2	0.8	1時間	0	0.0
2日	5	2.1	2時間	3	1.3
3日	18	7.6	3時間	7	2.9
4日	37	15.5	4時間	33	13.9
5日	146	61.3	5時間	43	18.1
6日	27	11.3	6時間	35	14.7
7日	1	0.4	7時間	30	12.6
無回答	2	0.8	8時間	65	27.3
			9時間	10	4.2
			10時間以上	9	3.8
			無回答	3	1.3

(1) 母親

家を出る時刻は、「7～8時」が78.6%と最も多く、次いで、「9～10時」が15.5%などとなっています。

帰宅時刻は、「17～18時」が37.8%と最も多く、次いで、「15～16時」が25.2%などとなっています。

通勤所要時間は、「30分未満」が90.8%と最も多く、次いで、「30～59分」と「60～89分」が2.9%などとなっています。

n=238

家を出る時刻			帰宅時刻			通勤所要時間		
	件数	%		件数	%		件数	%
1～2時	0	0.0	1～2時	2	0.8	30分未満	216	90.8
3～4時	0	0.0	3～4時	0	0.0	30～59分	7	2.9
5～6時	4	1.7	5～6時	0	0.0	60～89分	7	2.9
7～8時	187	78.6	7～8時	0	0.0	90～119分	1	0.4
9～10時	37	15.5	9～10時	1	0.4	120～149分	2	0.8
11～12時	1	0.4	11～12時	7	2.9	150～179分	0	0.0
13～14時	1	0.4	13～14時	49	20.6	180分以上	0	0.0
15～16時	1	0.4	15～16時	60	25.2	無回答	5	2.1
17～18時	0	0.0	17～18時	90	37.8			
19～20時	0	0.0	19～20時	18	7.6			
21～22時	1	0.4	21～22時	3	1.3			
23～24時	0	0.0	23～24時	2	0.8			
無回答	6	2.5	無回答	6	2.5			

## (2) 父親

就労日数は、「5日」が67.2%と最も多く、次いで、「6日」が28.0%などとなっています。

就労時間は、「10時間以上」が45.4%と最も多く、次いで、「8時間」が33.4%、「9時間」が13.7%などとなっています。

n=293

1週当たりの就労日数			1日当たりの就労時間		
	件数	%		件数	%
1日	0	0.0	1時間	0	0.0
2日	0	0.0	2時間	0	0.0
3日	2	0.7	3時間	0	0.0
4日	0	0.0	4時間	0	0.0
5日	197	67.2	5時間	1	0.3
6日	82	28.0	6時間	0	0.0
7日	6	2.0	7時間	2	0.7
無回答	6	2.0	8時間	98	33.4
			9時間	40	13.7
			10時間以上	133	45.4
			無回答	19	6.5

## (2) 父親

家を出る時刻は、「7～8時」が66.6%と最も多く、次いで、「5～6時」が22.5%などとなっています。

帰宅時刻は、「19～20時」が42.7%と最も多く、次いで、「17～18時」が23.2%、「21～22時」が21.5%などとなっています。

通勤所要時間は、「30分未満」が63.1%と最も多く、次いで、「30～59分」が16.0%などとなっています。

n=293

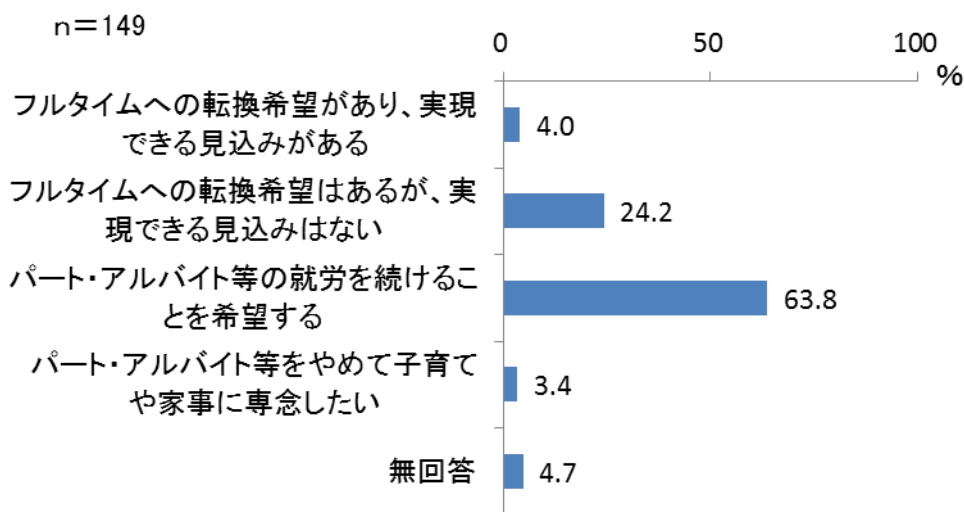
家を出る時刻			帰宅時刻			通勤所要時間		
	件数	%		件数	%		件数	%
1～2時	0	0.0	1～2時	1	0.3	30分未満	185	63.1
3～4時	4	1.4	3～4時	0	0.0	30～59分	47	16.0
5～6時	66	22.5	5～6時	1	0.3	60～89分	28	9.6
7～8時	195	66.6	7～8時	0	0.0	90～119分	9	3.1
9～10時	9	3.1	9～10時	1	0.3	120～149分	10	3.4
11～12時	1	0.3	11～12時	1	0.3	150～179分	1	0.3
13～14時	2	0.7	13～14時	0	0.0	180分以上	2	0.7
15～16時	2	0.7	15～16時	2	0.7	無回答	11	3.8
17～18時	1	0.3	17～18時	68	23.2			
19～20時	0	0.0	19～20時	125	42.7			
21～22時	1	0.3	21～22時	63	21.5			
23～24時	0	0.0	23～24時	16	5.5			
無回答	12	4.1	無回答	15	5.1			

【問9の(1)または(2)で「3. 4.」(母親もしくは父親がパート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方】

問10 フルタイムへの転換希望はありますか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

フルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等を続けることを希望する」が63.8%と最も多く、次いで、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が24.2%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が4.0%などとなっています。



(2) 父親

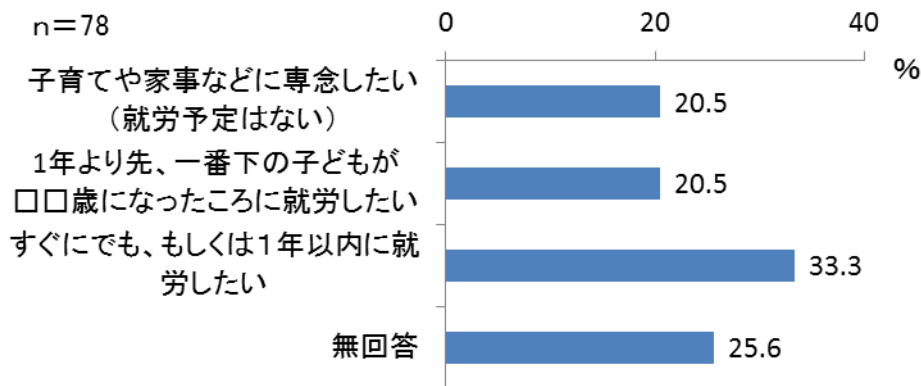
父親のフルタイムへの転換希望については、該当者なしです。

【問9の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方】

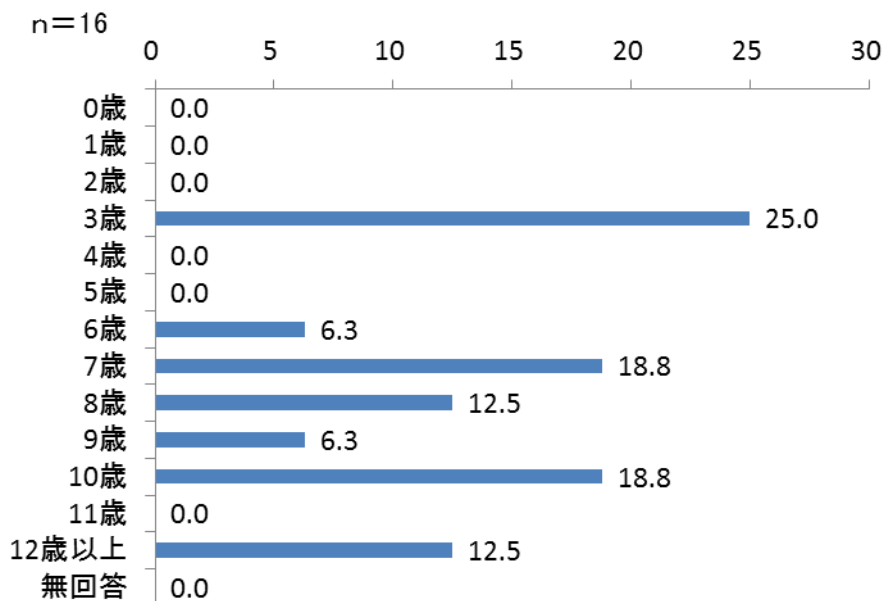
問11 就労したいという希望はありますか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号もしくは記号1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

(1) 母親

未就労の母親の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が33.3%と最も多く、次いで、「子育てや家事などに専念したい」と「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」が20.5%などとなっています。



「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」と回答した方が、何歳になったところに就労したいかは、「3歳」が25.0%と最も多く、次いで、「7歳」と「10歳」が18.8%などとなっています。

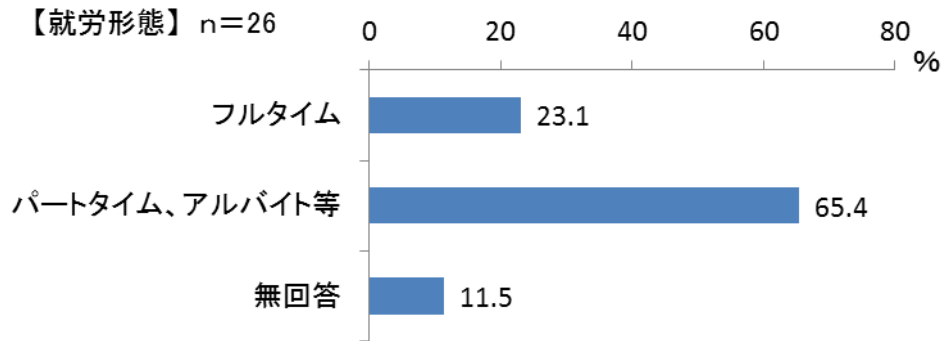




(1) 母親

「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した方が希望する雇用形態は、「パートタイム・アルバイト等」が65.4%と最も多く、次いで、「フルタイム」が23.1%などとなっています。

1週当たりの就労日数は「5日」が41.2%、1日あたりの就労時間は「4時間」と「5時間」が35.3%と多くなっています。

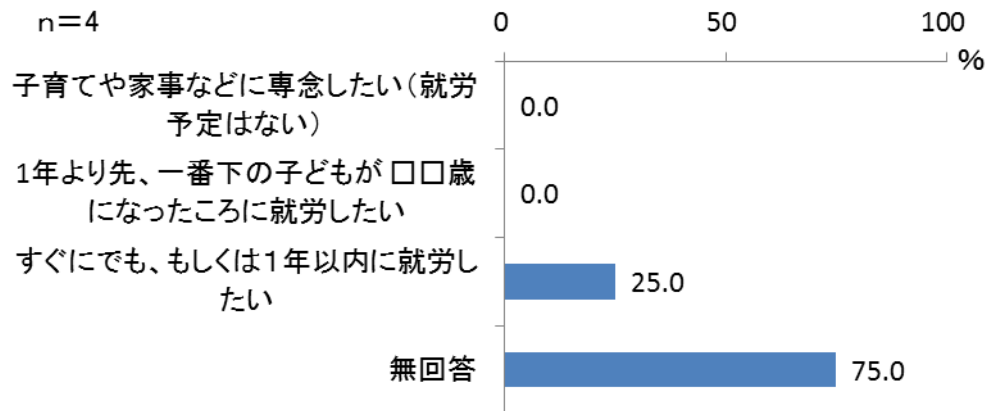


n=17

	就労日数		就労時間		
	件数	%	件数	%	
1日	0	0.0	1時間	0	0.0
2日	0	0.0	2時間	0	0.0
3日	4	23.5	3時間	1	5.9
4日	5	29.4	4時間	6	35.3
5日	7	41.2	5時間	6	35.3
6日	0	0.0	6時間	3	17.6
7日	0	0.0	7時間	0	0.0
無回答	1	5.9	8時間以上	0	0.0
			無回答	1	5.9

## (2) 父親

未就労の父親の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が25.0%となっています。

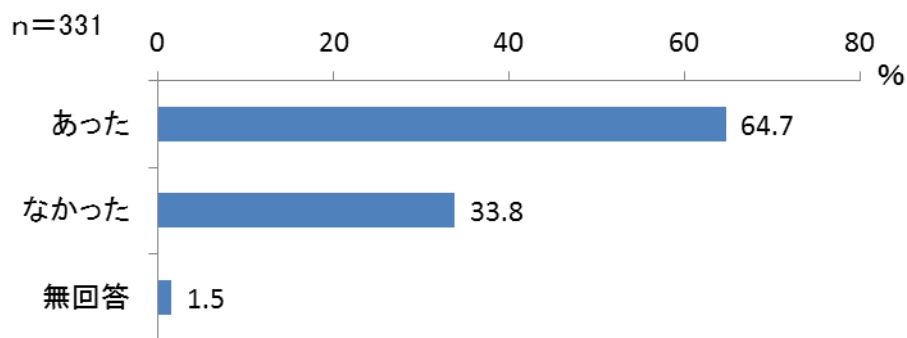


「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した方が希望する雇用形態は、「フルタイム」が100.0% (n=1) となっています。

## 5. お子さんの病気の際の対応について

問 12 この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで学校を休んだことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

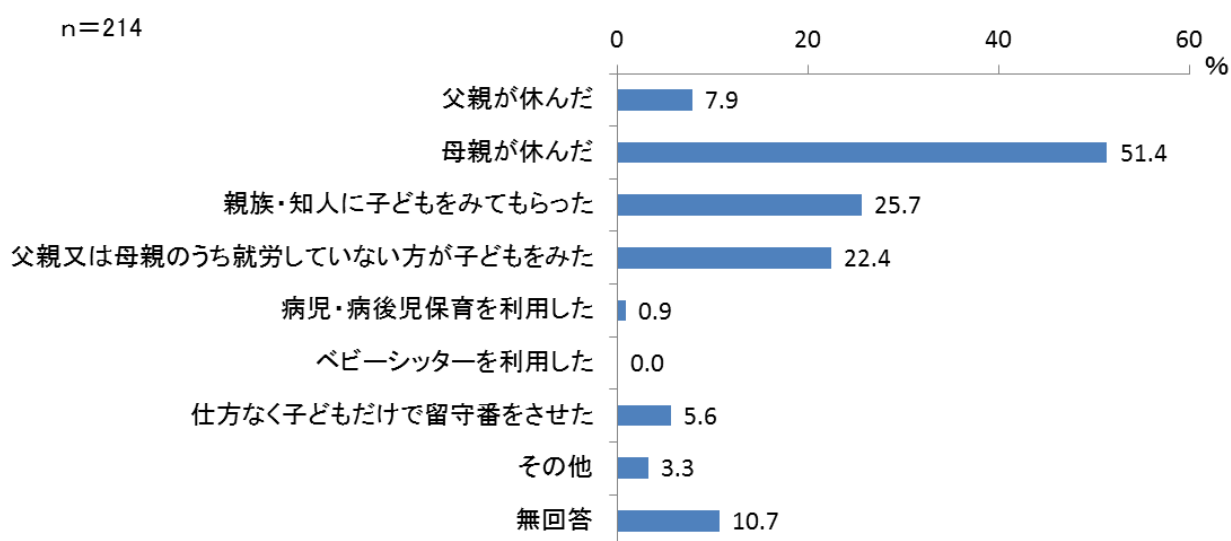
病気やけがで学校を休んだことは、「あった」が64.7%、「なかった」が33.8%などとなっています。



問 12-1 問 12 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんが病気やけがで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）。

教育・保育の事業が利用できなかった場合は、「母親が休んだ」が51.4%と最も多く、次いで、「親族・知人に子どもをみてもらった」が25.7%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が22.4%などとなっています。



対処方法別日数は、「父親が休んだ」では、「1日」が47.1%、「母親が休んだ」では、「1日」が30.0%、「親戚・知人に子どもをみてもらった」では、「1日」が34.5%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」では、「1日」と「2日」と「3日」が18.8%、「病児・病後児保育を利用した」では、「1日」が100.0%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」では、「1日」と「2日」が33.3%と多くなっています。

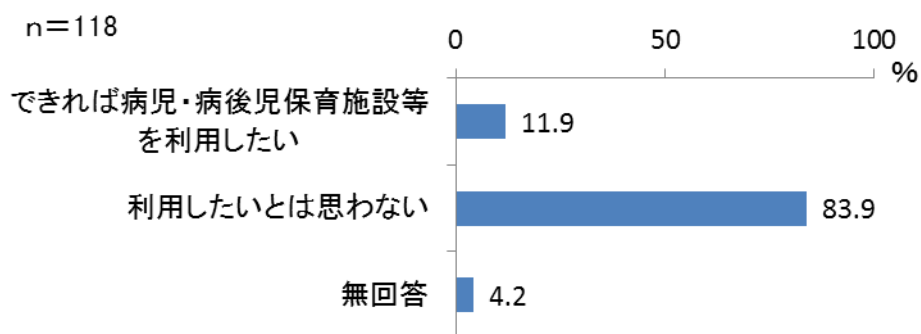
	父親が休んだ (n=17)		母親が休んだ (n=110)		親族・知人に 子どもをみて もらった (n=55)		父親又は母親 のうち就労 していない方 (n=48)		病児・病後児 保育を利用した (n=2)		仕方なく子どもだ けで留守番 をさせた (n=12)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	8	47.1	33	30.0	19	34.5	9	18.8	2	100.0	4	33.3
2日	5	29.4	30	27.3	15	27.3	9	18.8	0	0.0	4	33.3
3日	1	5.9	15	13.6	6	10.9	9	18.8	0	0.0	1	8.3
4日	1	5.9	6	5.5	3	5.5	3	6.3	0	0.0	0	0.0
5日	0	0.0	5	4.5	3	5.5	3	6.3	0	0.0	2	16.7
6日	0	0.0	2	1.8	1	1.8	1	2.1	0	0.0	1	8.3
7日	0	0.0	3	2.7	2	3.6	3	6.3	0	0.0	0	0.0
8日	0	0.0	1	0.9	0	0.0	2	4.2	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.1	0	0.0	0	0.0
10日以上	1	5.9	11	10.0	4	7.3	4	8.3	0	0.0	0	0.0
無回答	1	5.9	4	3.6	2	3.6	4	8.3	0	0.0	0	0.0

問 12-2 問 12-1 で「ア. 父親が休んだ」「イ. 母親が休んだ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

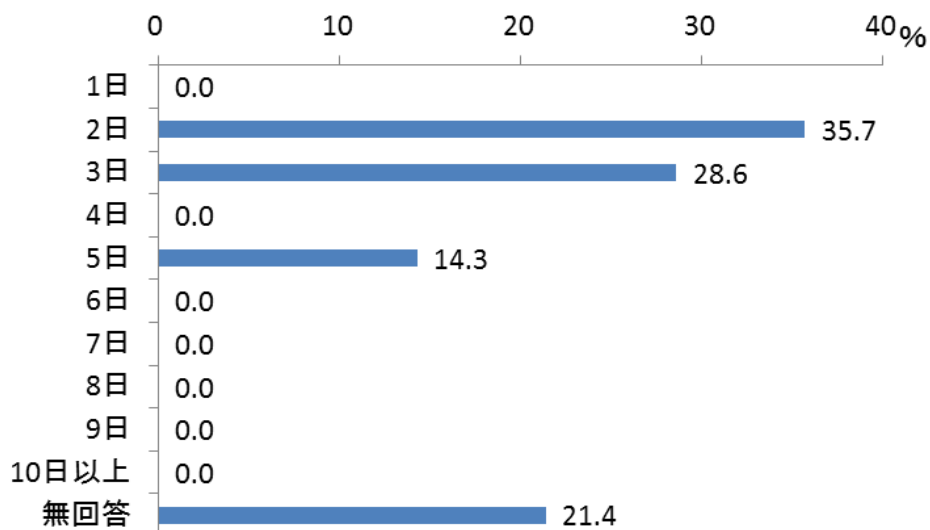
宛名のお子さんが病気やけがで学校を休んだ際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

利用希望は、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 11.9%、「利用したいとは思わない」が 83.9%となっています。

利用希望日数については病児・病後児保育とも「2日」が 35.7%と最も多く、次いで、「3日」が 28.6%などとなっています。



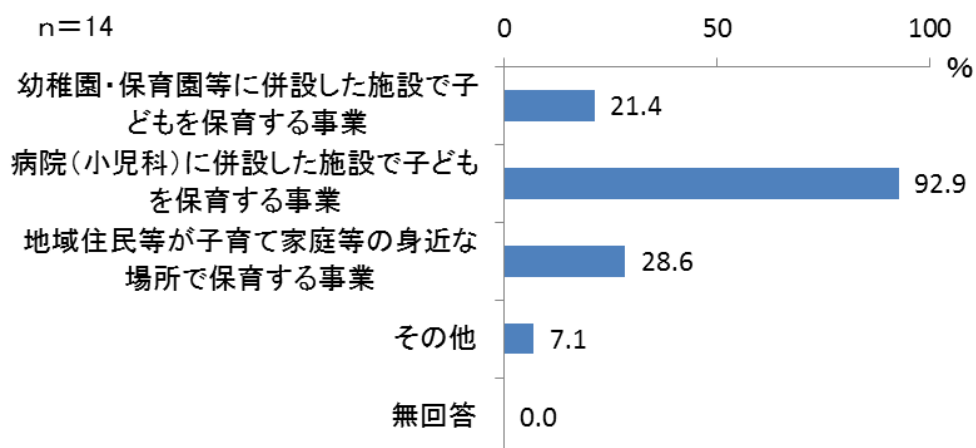
【利用希望日数】 n=14



問 12-3 問 12-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

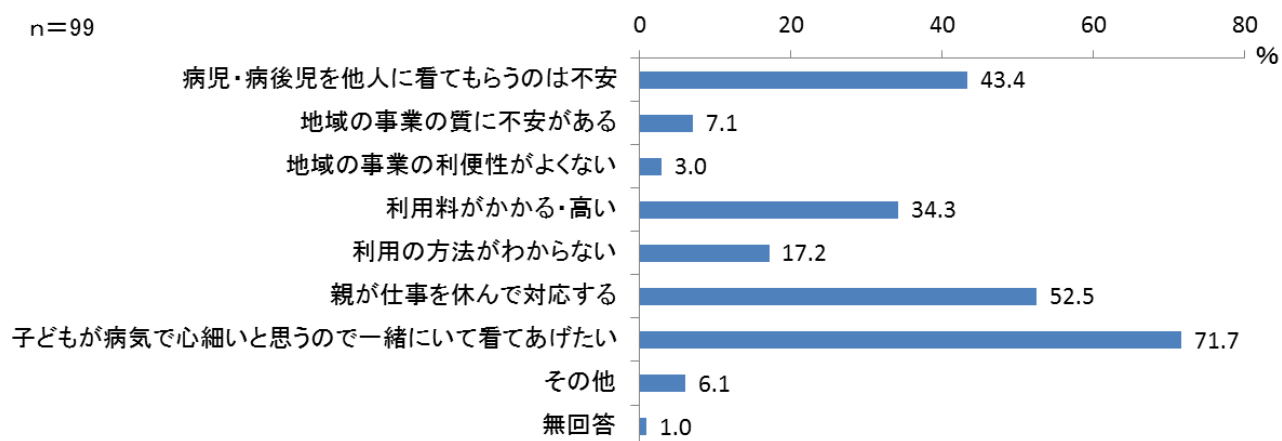
望ましい事業形態は、「病院（小児科）に併設した施設で子どもを保育する事業」が 92.9% と最も多く、次いで、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」が 28.6% などとなっています。



問 12-4 問 12-2 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にかがいます。

そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

利用したいと思わない理由は、「子どもが病気で心細いと思うので一緒にいて見てあげたい」が 71.7% と最も多く、次いで、「親が仕事を休んで対応する」が 52.5%、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 43.4% などとなっています。

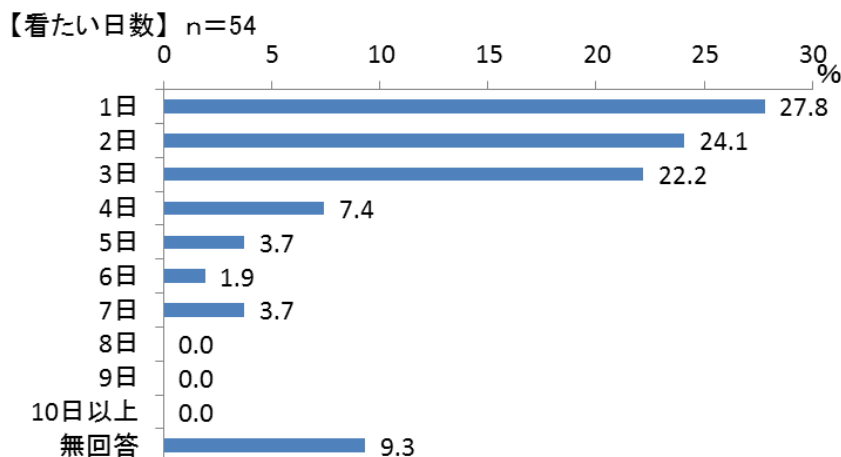
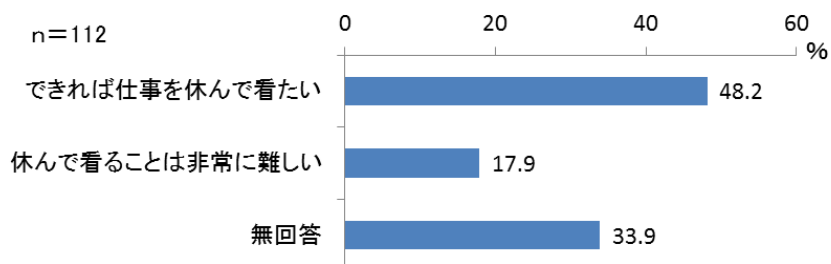


【問 12-1 で「ウ。」から「ク。」のいずれかに回答した方】

問 12-5 宛名のお子さんが病気やけがで学校を休んだ際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「ウ」から「ク」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても口内に数字でご記入ください。

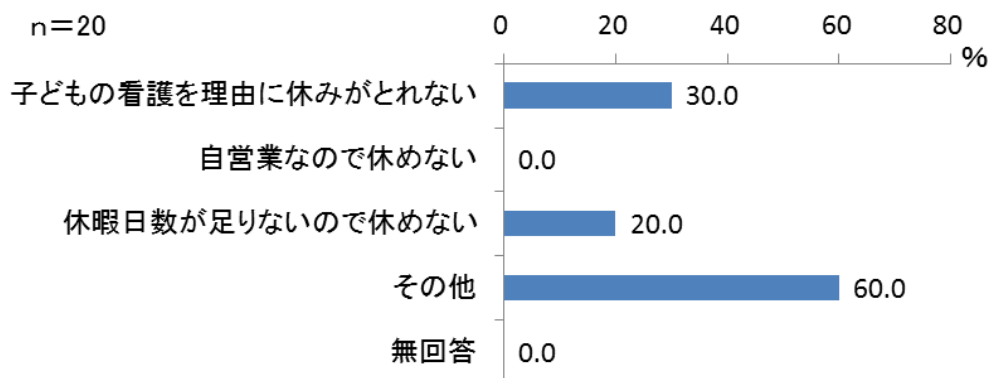
仕事を休んで看たいかは、「できれば仕事を休んで看たい」が 48.2%、「休んで看ることは非常に難しい」が 17.9%となっています。

仕事を休んで看たい日数は、「1 日」が 27.8%と最も多く、次いで、「2 日」が 24.1%などとなっています。



問 12-6 問 12-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

非常に難しい理由は、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 30.0%と最も多く、次いで、「休假日数が足りないので休めない」が 20.0%などとなっています。

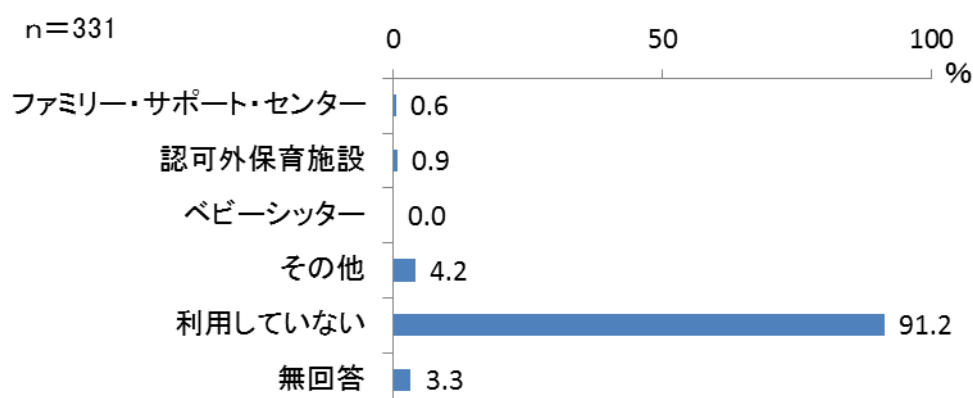


## 6. お子さんが不定期に利用する事業について

問 13 宛名のお子さんについて、私用、保護者の通院、就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください。

不定期の保育事業の利用は、「利用していない」が91.2%と最も多く、次いで、「認可外保育施設」が0.9%などとなっています。

1年間の利用日数は、「ファミリー・サポート・センター」では、「1～15日」が50.0%、「認可外保育施設」では、「1～15日」が66.7%と多くなっています。



【1年間の利用日数】

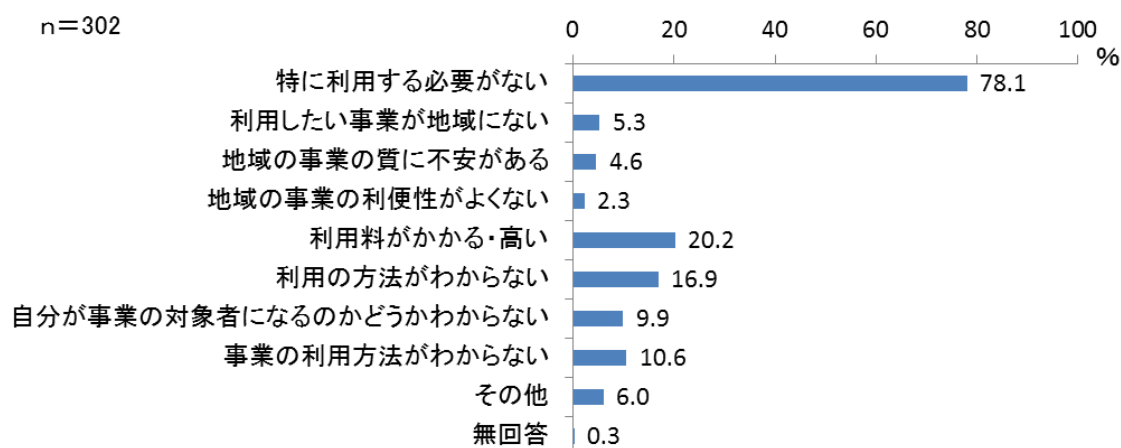
	ファミリー・サポート・センター (n=2)		認可外保育施設 (n=3)	
	件数	%	件数	%
1～15日	1	50.0	2	66.7
16～30日	0	0.0	0	0.0
31～45日	0	0.0	0	0.0
46～60日	0	0.0	1	33.3
61日以上	0	0.0	0	0.0
無回答	1	50.0	0	0.0



問 13-1 問 13 で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

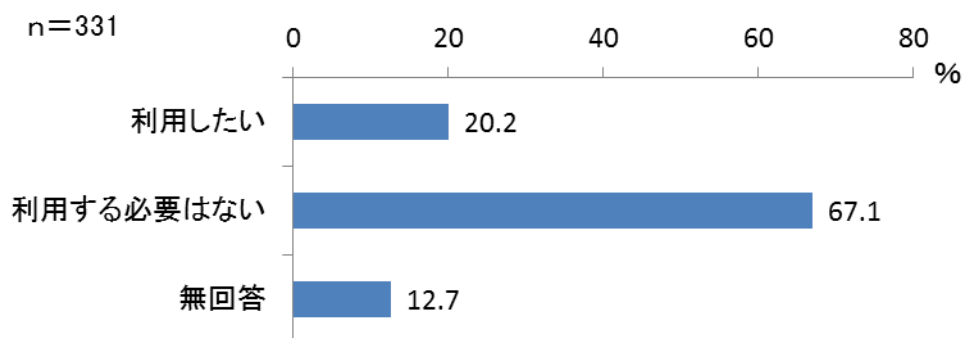
事業を利用していない理由については「特に利用する必要がない」が78.1%と最も多く、次いで、「利用料がかかる・高い」が20.2%、「利用の方法がわからない」が16.9%などとなっています。



問 14 宛名のお子さんについて、私用、保護者の通院、就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり等の事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

(利用希望)

一時預かり等の事業を利用する必要があるかは、「利用したい」が20.2%、「利用する必要はない」が67.1%となっています。

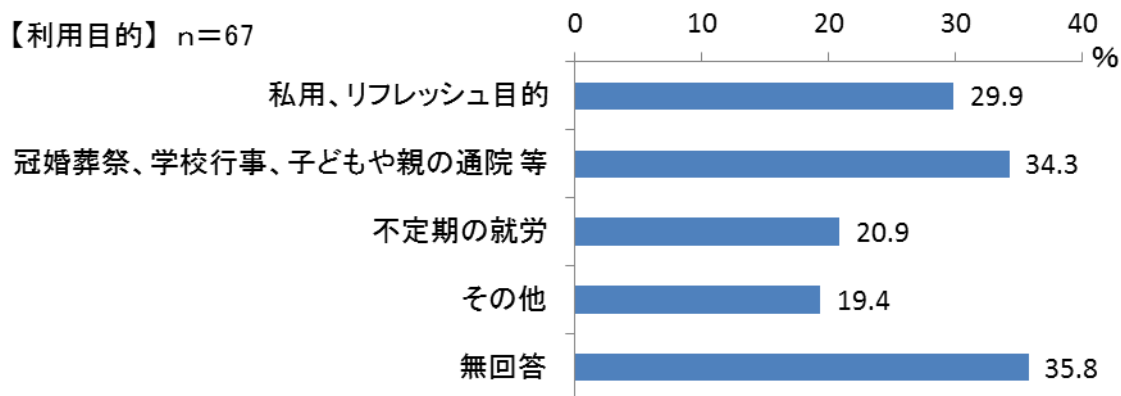


(利用目的、利用日数)

利用を希望する目的は、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が34.3%と最も多く、次いで、「私用、リフレッシュ目的」が29.9%などとなっています。

年間の合計(計)利用希望日数については、「1~30日」が71.6%と最も多く、次いで「31~60日」が7.5%などとなっています。

利用目的別の希望日数は、「私用、リフレッシュ目的」が「1~30日」が70.0%、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」では、「1~30日」が91.3%、「不定期の就労」では、「1~30日」が50.0%と多くなっています。



【年間利用希望日数】

	計(n=67)		私用、リフレッシュ目的(n=20)		冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等(n=23)		不定期の就労(n=14)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1~30日	48	71.6	14	70.0	21	91.3	7	50.0
31~60日	5	7.5	4	20.0	1	4.3	2	14.3
61~90日	1	1.5	1	5.0	0	0.0	0	0.0
91~120日	4	6.0	0	0.0	0	0.0	1	7.1
121日以上	2	3.0	0	0.0	0	0.0	4	28.6
無回答	7	10.4	1	5.0	1	4.3	0	0.0

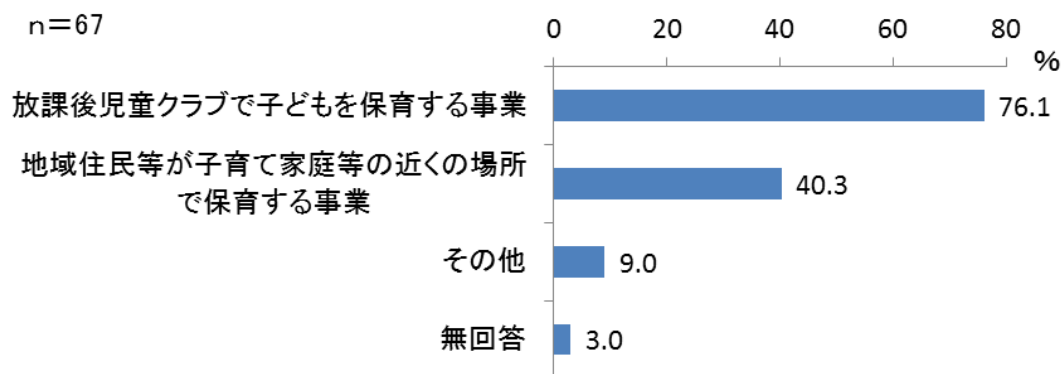
問 14-1 問 14 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 14 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われる  
すか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

---

望ましい事業形態は、「放課後児童クラブで子どもを保育する事業」が76.1%、「地域住  
民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」が40.3%などとなっています。

---

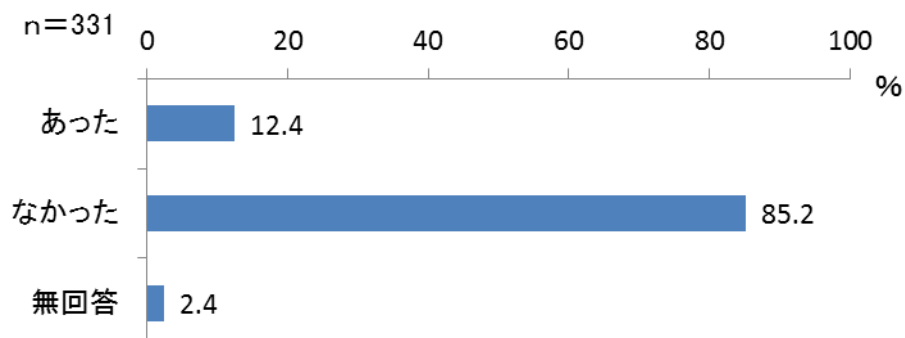


問 15 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。

---

泊まりがけで家族以外に預けなければならなかったかは、「あった」が12.4%、「なかった」が85.2%となっています。

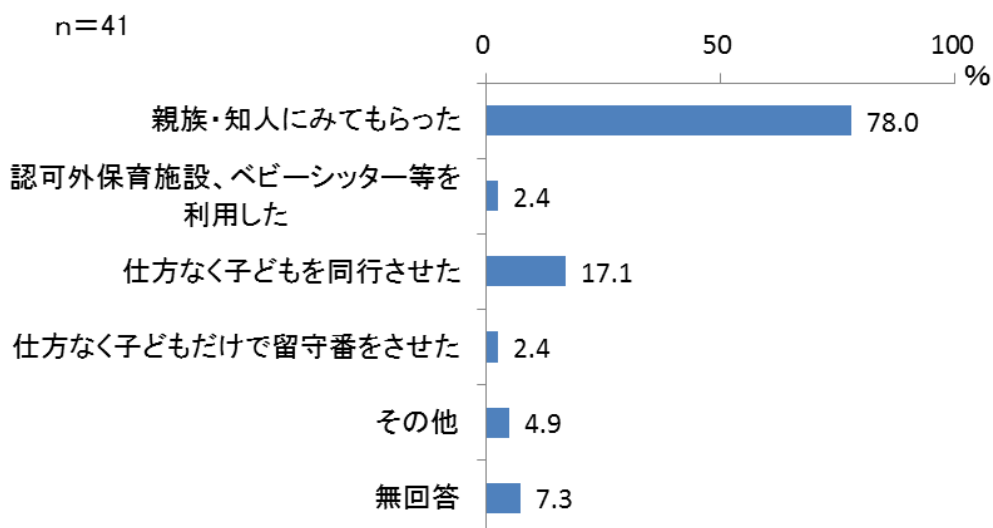
---



(対処方法、対処別の泊数)

対処方法としては、「親族・知人にみてもらった」が78.0%と最も多く、次いで、「仕方なく子どもを同行させた」が17.1%などとなっています。

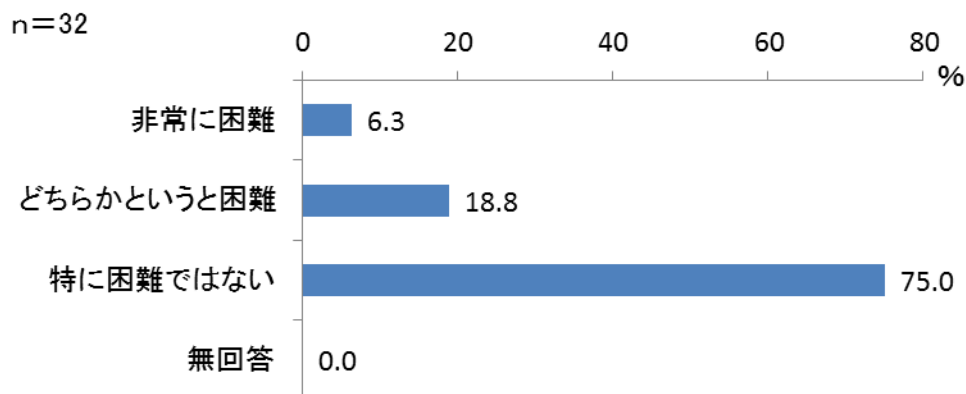
対処方法別の泊数は、「親族・知人にみてもらった」では、「1泊」が40.6%、「認可外保育施設、ベビーシッター等」では、「4泊」が100.0%、「子どもを同行させた」では、「2泊」が28.6%、「子どもだけで留守番をさせた」では、「1泊」が100.0%と多くなっています。



	親族・知人にみてもらった (n=32)		認可外保育施設、 ベビーシッター等(n=1)		子どもを同行させた (n=7)		子どもだけで留守番をさせた (n=1)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1泊	13	40.6	0	0	1	14.3	1	100.0
2泊	1	3.1	0	0	2	28.6	0	0.0
3泊	6	18.8	0	0	0	0.0	0	0.0
4泊	0	0.0	1	100	0	0.0	0	0.0
5泊	1	3.1	0	0	0	0.0	0	0.0
6泊	3	9.4	0	0	0	0.0	0	0.0
7泊	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0.0
8泊	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0.0
9泊	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0.0
10泊以上	5	15.6	0	0	1	14.3	0	0.0
無回答	3	9.4	0	0	3	42.9	0	0.0

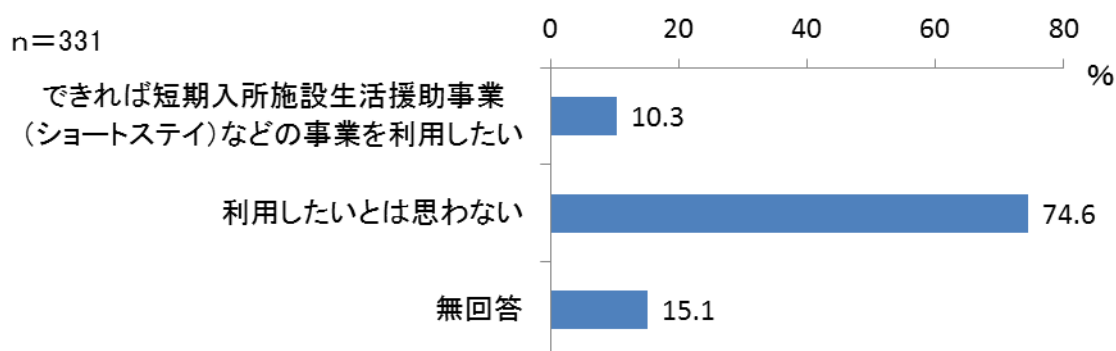
問 15-1 問 15 で「1. あった ア. 親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。  
その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

困難度は、「特に困難ではない」が 75.0%と最も多く、次いで、「どちらかという困難」が 18.8%などとなっています。



問 16 宛名のお子さんを、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがある場合、「できれば短期入所施設生活援助事業（ショートステイ）などの事業を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

短期入所の利用は、「できれば短期入所施設生活援助事業（ショートステイ）などの事業を利用したい」が 10.3%、「利用したいとは思わない」が 74.6%となっています。



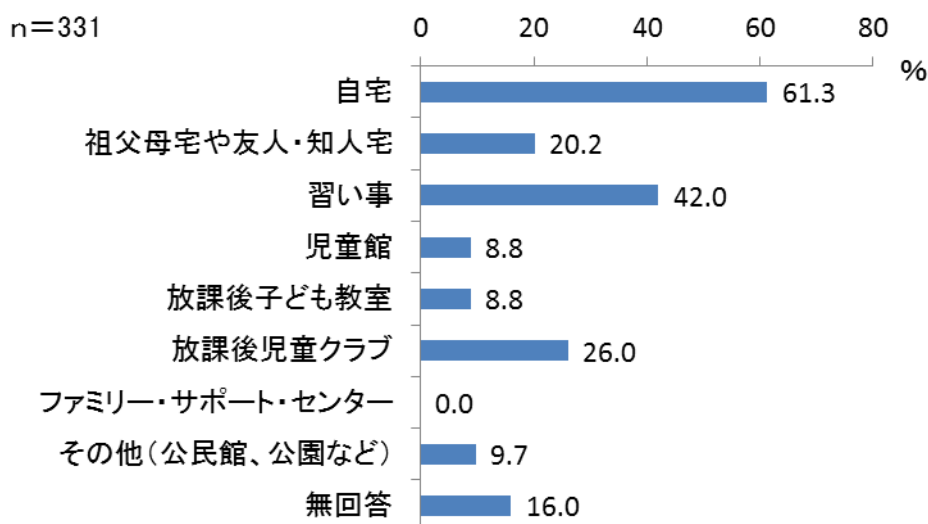
## 7. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 17 宛名のお子さんについて、現在利用している、していないにかかわらず、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。また、小学校高学年（4～6年生）になったら、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を口内に数字でご記入ください。

なお、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時30分のように24時間制でご記入ください。

### ①小学校低学年のうち

低学年の放課後の過ごさせたい場所は、「自宅」が61.3%と最も多く、次いで「習い事」が42.0%、「放課後児童クラブ」が26.0%などとなっています。

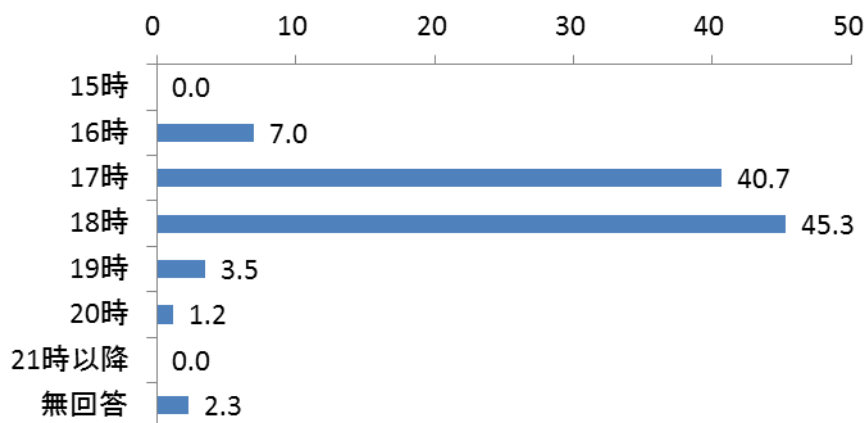


利用希望日数は、「自宅」では、「5日」が34.0%、「祖父母宅や友人・知人宅」では、「1日」が59.7%、「習い事」では、「1日」が43.2%、「児童館」では、「1日」が58.6%、「放課後子ども教室」では、「1日」が41.4%、「放課後児童クラブ」では、「5日」が61.6%と多くなっています。

また、「放課後児童クラブ」の希望退出時間では、「18時」が45.3%と多くなっています。

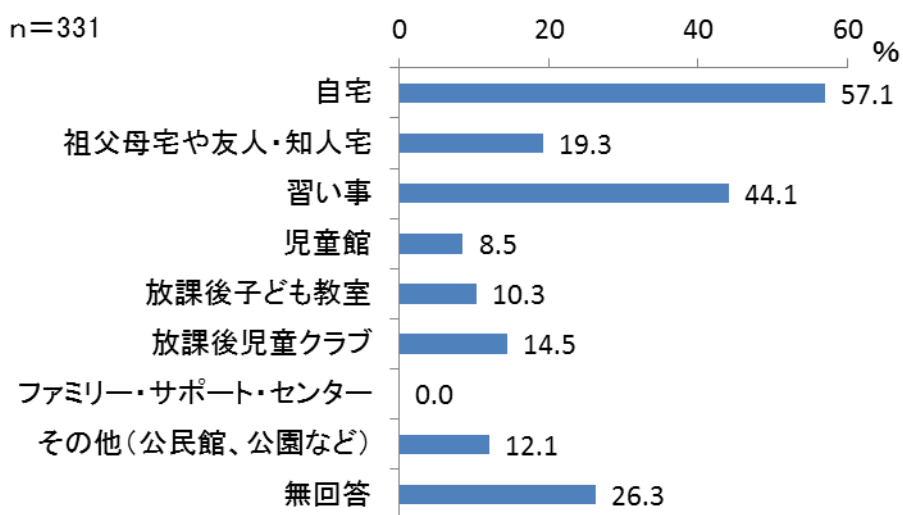
【場所別低学年希望日数】												
	自宅 (n=203)		祖父母宅や 友人・知人宅 (n=67)		習い事 (n=139)		児童館 (n=29)		放課後 子ども教室 (n=29)		放課後児童 クラブ (n=86)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	9	4.4	40	59.7	60	43.2	17	58.6	12	41.4	2	2.3
2日	42	20.7	12	17.9	46	33.1	5	17.2	8	27.6	6	7.0
3日	33	16.3	5	7.5	25	18.0	3	10.3	3	10.3	9	10.5
4日	27	13.3	1	1.5	1	0.7	2	6.9	1	3.4	12	14.0
5日	69	34.0	7	10.4	3	2.2	2	6.9	4	13.8	53	61.6
6日	4	2.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2.3
7日	8	3.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	11	5.4	2	3.0	4	2.9	0	0.0	1	3.4	2	2.3

【放課後児童クラブの希望退出時間】 n=86



## ②小学校高学年のうち

高学年の放課後の過ごさせたい場所は、「自宅」が57.1%と最も多く、次いで「習い事」が44.1%、「祖父母宅や友人・知人宅」が19.3%などとなっています。



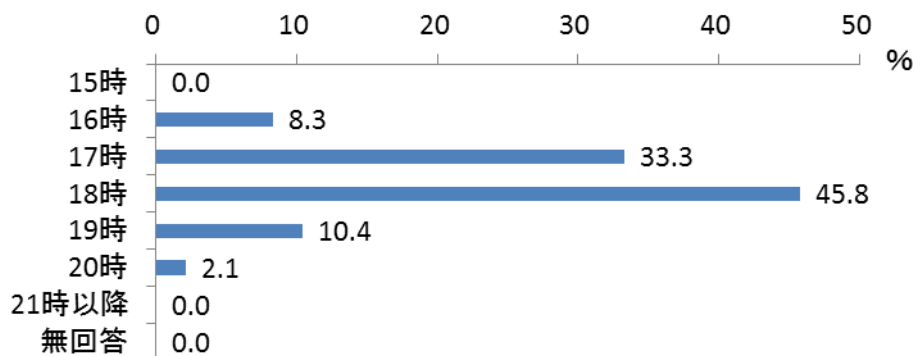


利用希望日数は、「自宅」では、「5日」が34.4%、「祖父母宅や友人・知人宅」では、「1日」が56.3%、「習い事」では、「2日」が41.1%、「児童館」では、「1日」が34.5%、「放課後子ども教室」では、「1日」が44.1%、「放課後児童クラブ」では、「5日」が45.8%と多くなっています。

また、「放課後児童クラブ」の希望退出時間では、「18時」が45.8%と多くなっています。

【場所別高学年希望日数】												
	自宅 (n=189)		祖父母宅や 友人・知人宅 (n=64)		習い事 (n=146)		児童館 (n=29)		放課後 子ども教室 (n=34)		放課後児童 クラブ (n=48)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	18	9.5	36	56.3	31	21.2	10	34.5	15	44.1	2	4.2
2日	47	24.9	11	17.2	60	41.1	4	13.8	7	20.6	4	8.3
3日	31	16.4	5	7.8	43	29.5	2	6.9	6	17.6	15	31.3
4日	13	6.9	2	3.1	4	2.7	1	3.4	2	5.9	4	8.3
5日	65	34.4	8	12.5	5	3.4	1	3.4	2	5.9	22	45.8
6日	3	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.1
7日	6	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	6	3.2	2	3.1	3	2.1	11	37.9	2	5.9	0	0.0

【放課後児童クラブ希望退出時間】 n=48



【問17で「6. 放課後児童クラブ」に○をつけた方】

問18 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号・記号1つに○をつけてください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

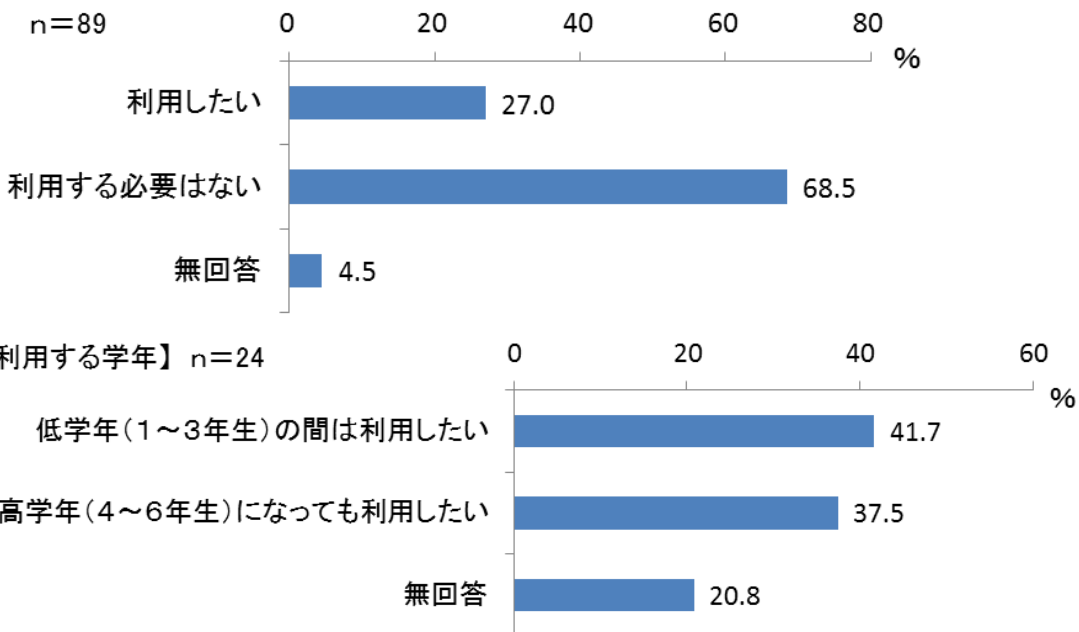
また利用したい時間帯の具体的な数字を口内に、必ず(例)09時00分～18時30分のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

利用希望は、「利用したい」が27.0%、「利用する必要はない」が68.5%となっています。

利用する学年は、「低学年(1～3年生)の間」が41.7%、「高学年(4～6年生)になっても」が37.5%となっています。

利用したい時間帯は、「希望開始時間」では、「8時」が58.3%、「希望終了時間」では、「18時」が54.2%と多くなっています。



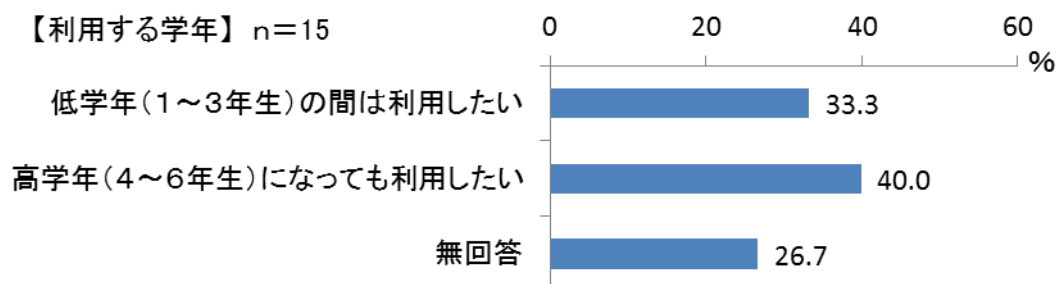
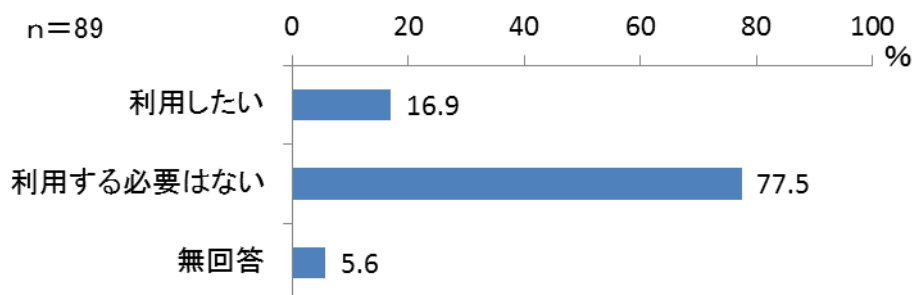
n=24

希望利用開始時間			希望利用終了時間		
	件数	%		件数	%
7時以前	0	0.0	15時	2	8.3
7時	4	16.7	16時	2	8.3
8時	14	58.3	17時	6	25.0
9時	5	20.8	18時	13	54.2
10時以降	1	4.2	19時	1	4.2
無回答	0	0.0	20時	0	0.0
			21時以降	0	0.0
			無回答	0	0.0

(2) 日曜日・祝日

利用希望は、「利用したい」が16.9%、「利用する必要はない」が77.5%となっています。  
 利用する学年は、「低学年（1～3年生）の間」が33.3%、「高学年（4～6年生）になっ  
 ても」が40.0%となっています。

利用したい時間帯は、「希望開始時間」では、「8時」が60.0%、「希望終了時間」では、  
 「18時」が60.0%と多くなっています。



n=15

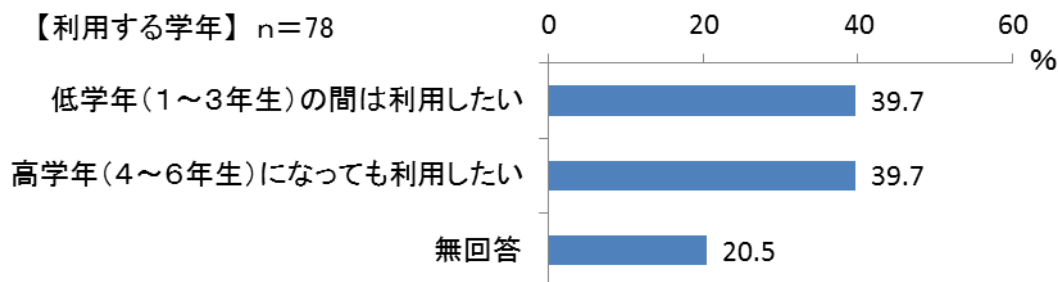
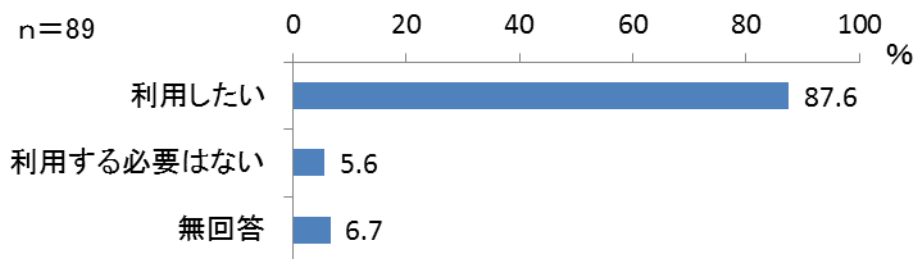
希望利用開始時間			希望利用終了時間		
	件数	%		件数	%
7時以前	0	0.0	15時	0	0.0
7時	4	26.7	16時	0	0.0
8時	9	60.0	17時	5	33.3
9時	1	6.7	18時	9	60.0
10時以降	1	6.7	19時	1	6.7
無回答	0	0.0	20時	0	0.0
			21時以降	0	0.0
			無回答	0	0.0

問 19 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期休業中の放課後児童クラブの利用希望はありますか（事業の利用には、一定の利用料がかかります）。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

また利用したい時間帯の具体的な数字を口内に、必ず（例）09時00分～18時30分のように、24時間制でご記入ください。

利用希望は、「利用したい」が87.6%、「利用する必要はない」が5.6%となっています。利用する学年は、「低学年（1～3年生）の間」が39.7%、「高学年（4～6年生）になっても」が39.7%となっています。

利用したい時間帯は、「希望開始時間」では、「8時」が60.3%、「希望終了時間」では、「18時」が48.7%と多くなっています。



n=78

希望利用開始時間			希望利用終了時間		
	件数	%		件数	%
7時以前	0	0.0	15時	5	6.4
7時	11	14.1	16時	2	2.6
8時	47	60.3	17時	28	35.9
9時	16	20.5	18時	38	48.7
10時以降	4	5.1	19時	4	5.1
無回答	0	0.0	20時	1	1.3
			21時以降	0	0.0
			無回答	0	0.0

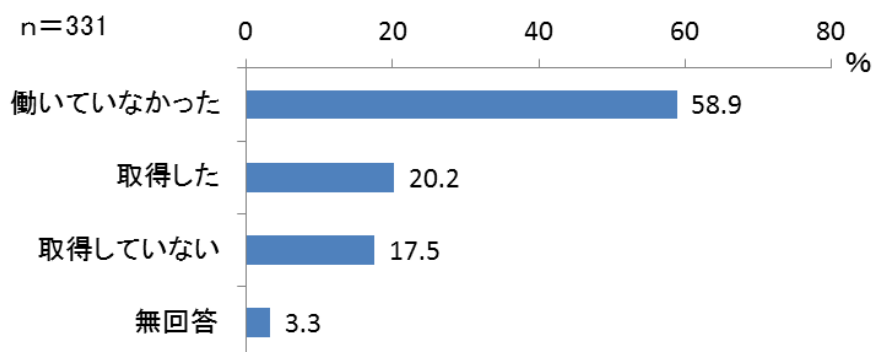
## 8. 育児休業や短期間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 20 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由について、「取得していない理由」から当てはまる番号をご記入ください。

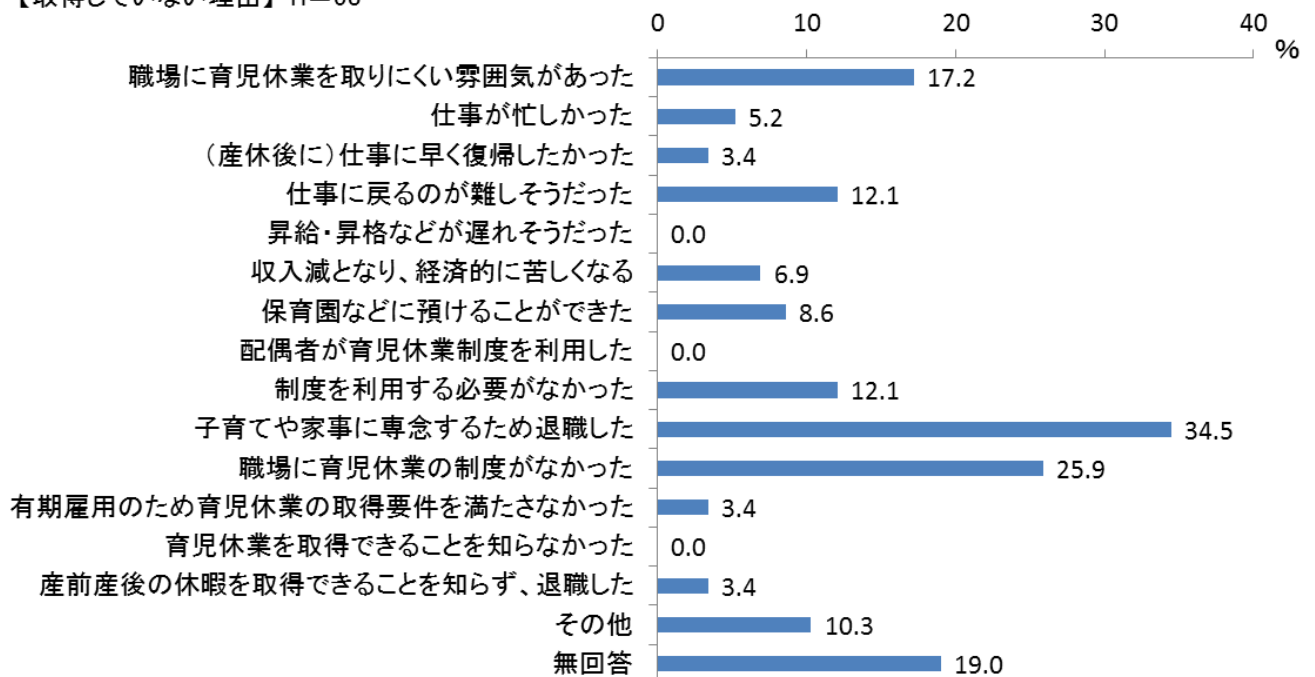
### (1) 母親

母親の育児休業制度の取得は、「働いていなかった」が58.9%と最も多く、「取得した」が20.2%、「取得していない」が17.5%となっています。

取得していない理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」が34.5%と最も多く、次いで、「職場に育児休業の制度がなかった」が25.9%などとなっています。



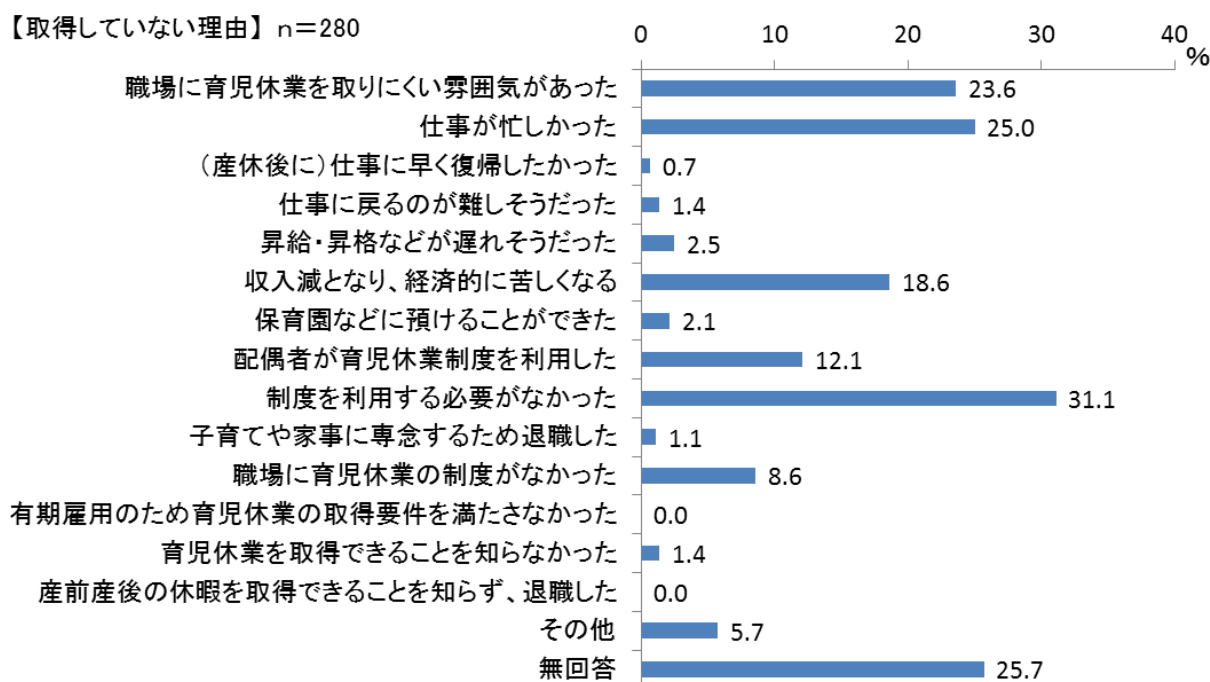
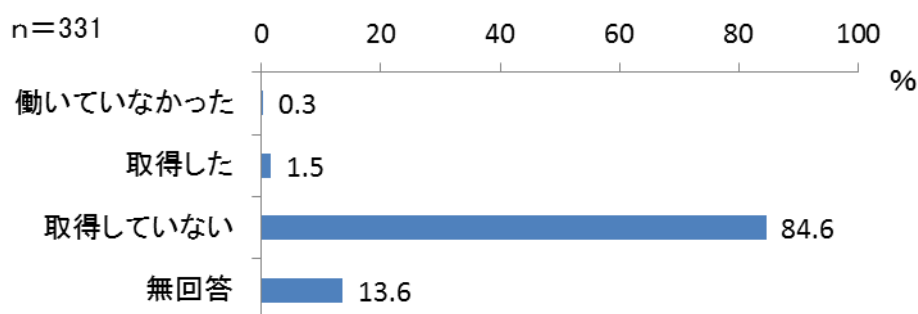
### 【取得していない理由】 n=58



## (2) 父親

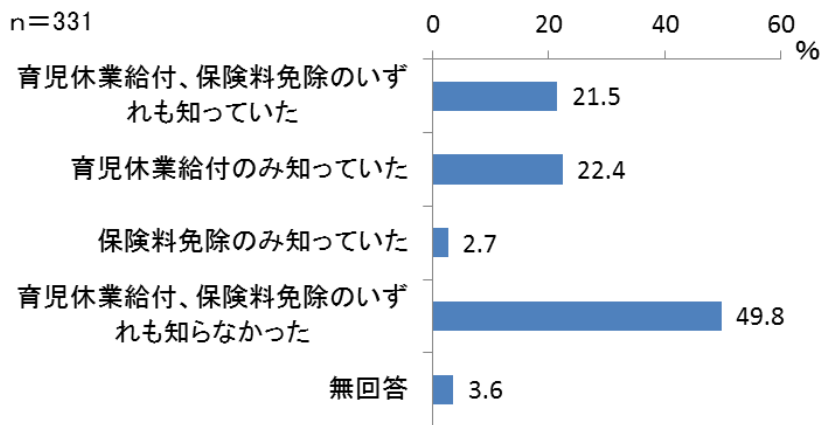
父親の育児休業制度の取得は、「取得していない」が84.6%、「取得した」が1.5%などとなっています。

取得していない理由は、「制度を利用する必要がなかった」が31.1%と最も多く、次いで、「仕事が忙しかった」が25.0%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が23.6%などとなっています。



問20-1 育児休業給付が支給される仕組み、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

育児休業給付の支給などの仕組みの認知は、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が49.8%と最も多く、次いで、「育児休業給付のみ知っていた」が22.4%などとなっています。

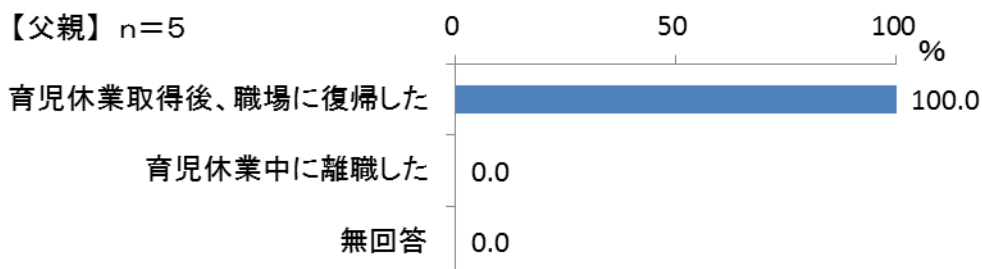
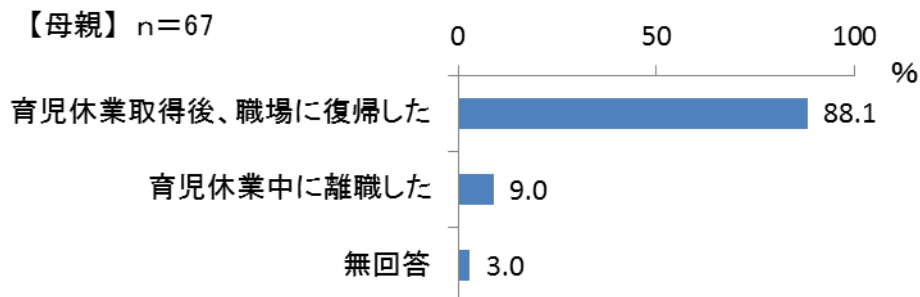


【問20で「2. 取得した」と回答した方】

問20-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親の育児休業から復帰した状況は、「職場に復帰した」が88.1%、「育児休業中に離職した」が9.0%などとなっています。

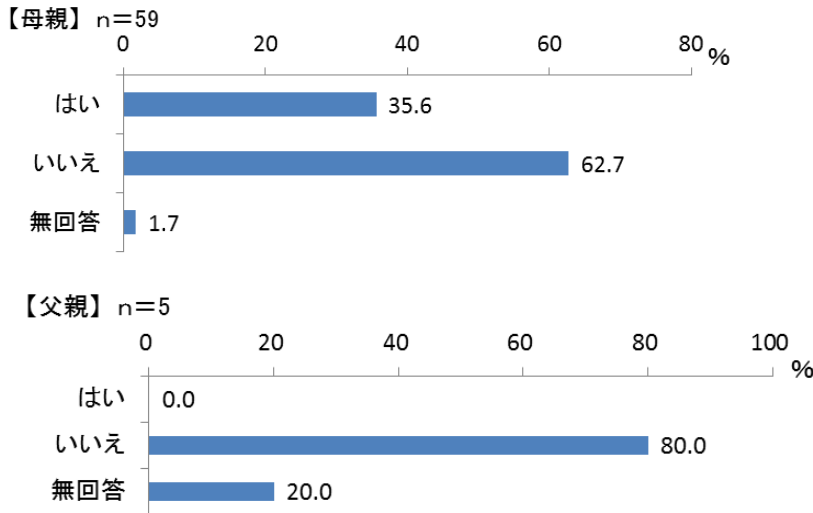
(2) 父親の育児休業から復帰した状況は、「職場に復帰した」が100.0%となっています。



【問 20-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方】

問 20-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

- (1) 母親の保育園入園に合わせたタイミングでしたかは、「はい」が35.6%、「いいえ」が62.7%となっています。
- (2) 父親の保育園入園に合わせたタイミングでしたかは、「いいえ」が80.0%となっています。



問 20-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。

また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」として何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

- (1) 母親の職場復帰は、「実際」では、「1歳」が45.8%、「希望」では、「1歳」が40.7%と多くなっています。
- (2) 父親の職場復帰は、「実際」では、「0歳」が40.0%、「希望」では、「0歳」が40.0%と多くなっています。

	【母親職場復帰】 n=59				【父親職場復帰】 n=5			
	実際		希望		実際		希望	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
0歳	23	39.0	5	8.5	2	40.0	2	40.0
1歳	27	45.8	24	40.7	0	0.0	0	0.0
2歳	2	3.4	6	10.2	0	0.0	0	0.0
3歳以上	2	3.4	15	25.4	0	0.0	0	0.0
無回答	5	8.5	9	15.3	3	60.0	3	60.0



問 20-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内に数字をご記入ください。

- (1) 母親の職場復帰の希望は、「3歳以上」が44.1%と多くなっています。  
 (2) 父親の職場復帰の希望は、「0歳」が40.0%と多くなっています。

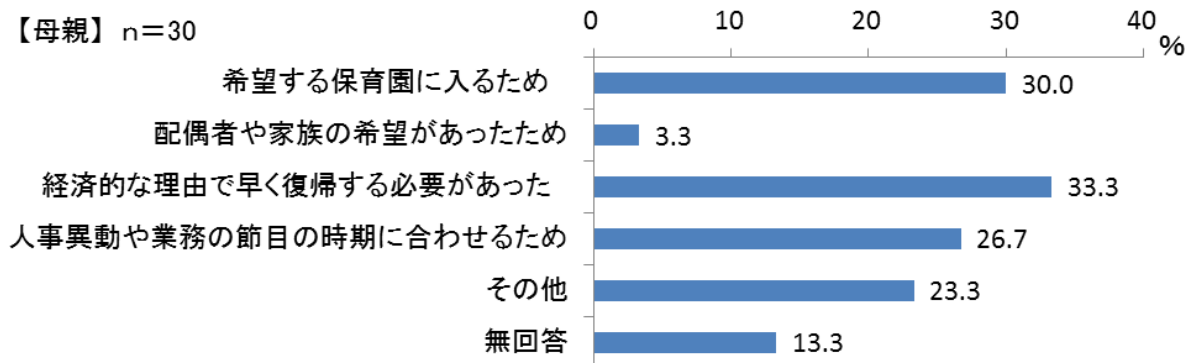
【3歳まで取得可能な場合】				
	母親(n=59)		父親(n=5)	
	件数	%	件数	%
0歳	5	8.5	2	40.0
1歳	18	30.5	1	20.0
2歳	8	13.6	0	0.0
3歳以上	26	44.1	0	0.0
無回答	2	3.4	2	40.0

【問 20-4 で実際の復帰と希望が異なる方】

問 20-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。(1)(2)それぞれ、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①「希望」より早く復帰した方

- (1) 母親の職場復帰しなかった理由は、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が33.3%と最も多く、次いで、「希望する保育園に入るため」が30.0%などとなっています。  
 (2) 父親の職場復帰しなかった理由は、該当者なしです。



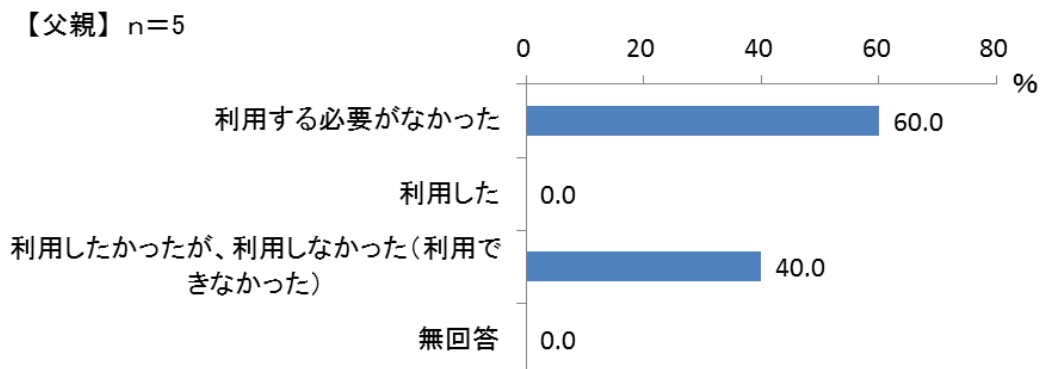
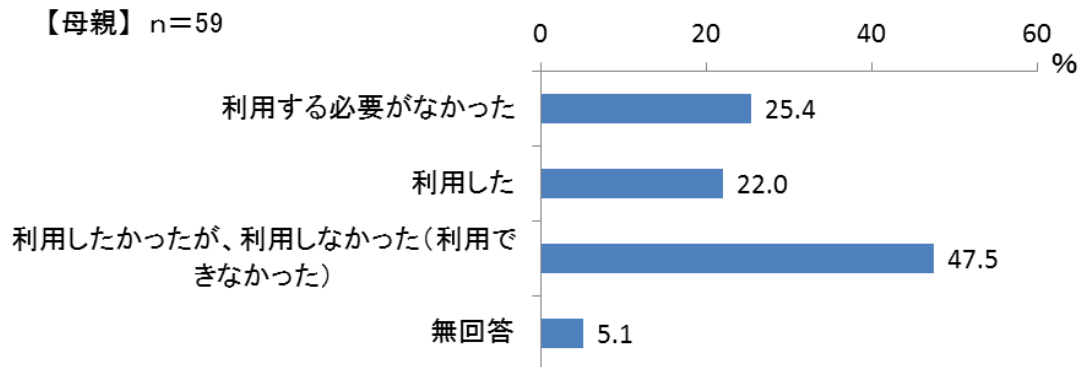
(2)「希望」より遅く復帰した方

- (1) 母親の職場復帰しなかった理由は、「その他」と「無回答」が50.0% (n=2) です。  
 (2) 父親の職場復帰しなかった理由は、該当者なしです。

【問 20-2 で「(a) 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方】

問 20-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- (1) 母親の短時間勤務制度の利用は、「利用したかったが、利用しなかった」が 47.5%と最も多く、次いで、「利用する必要がなかった」が 25.4%などとなっています。
- (2) 父親の短時間勤務制度の利用は、「利用する必要がなかった」が 60.0%と最も多く、次いで、「利用したかったが、利用しなかった」が 40.0%などとなっています。

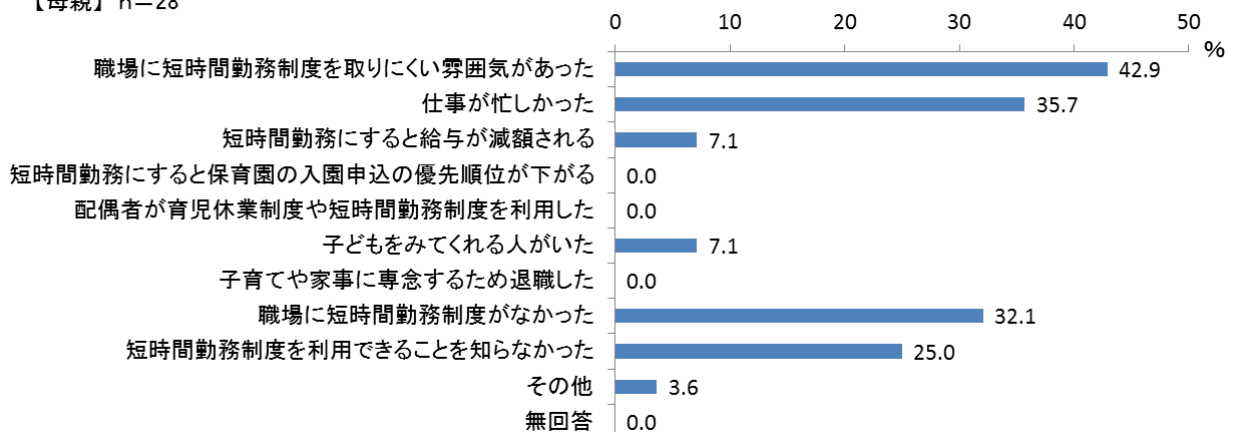


【問 20-7 で「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方】

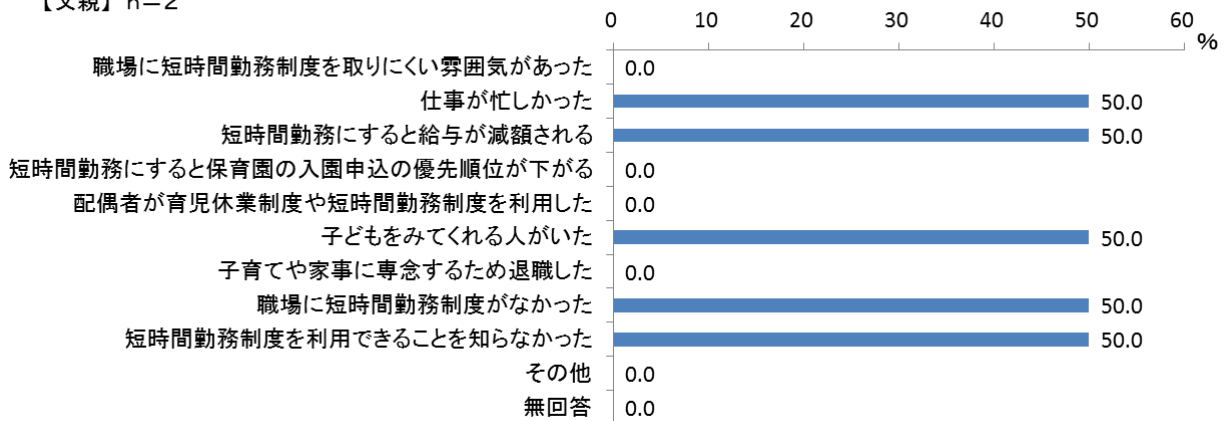
問 20-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- (1) 母親が短時間勤務制度を利用しなかった理由は、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が42.9%と最も多く、次いで、「仕事が忙しかった」が35.7%などとなっています。
- (2) 父親が短時間勤務制度を利用しなかった理由は、「仕事が忙しかった」などが50.0%と多くなっています。

【母親】 n=28



【父親】 n=2

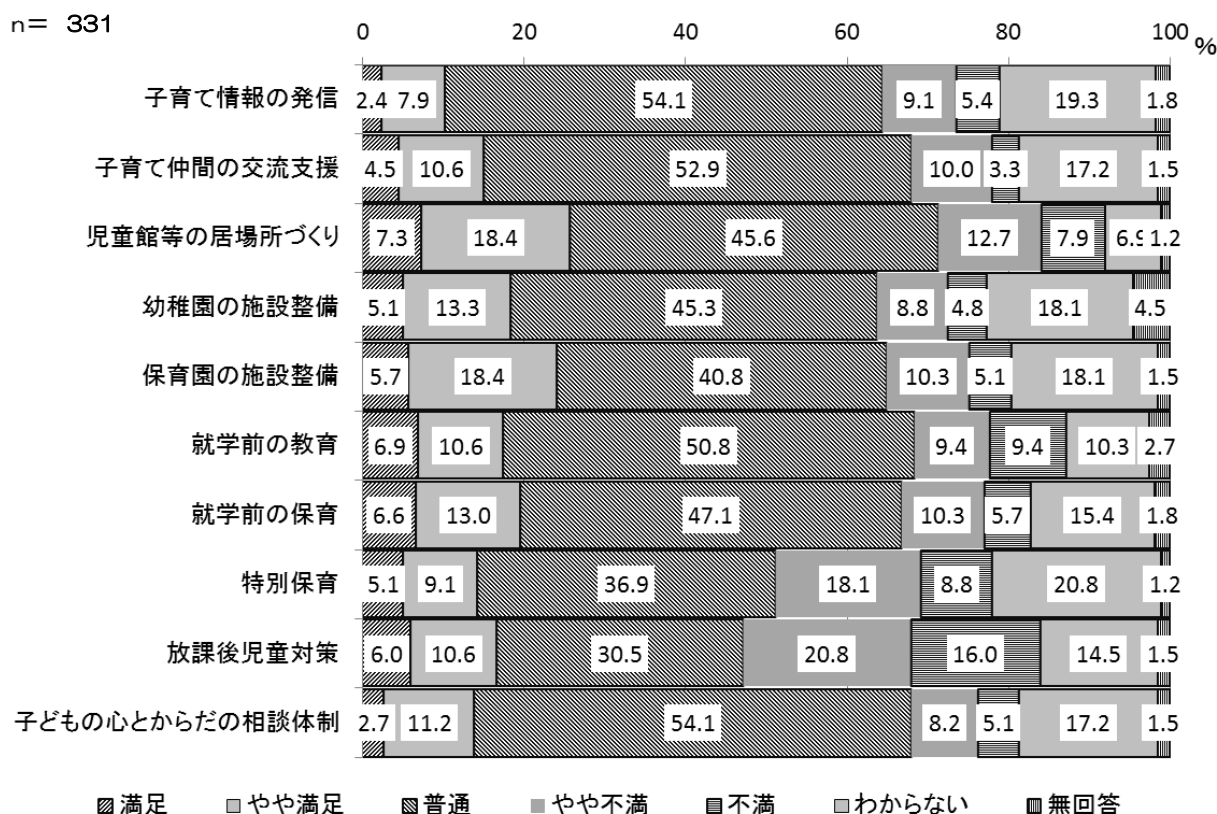


## 9. 館林市の子育て環境や子育てについて

問 21 館林市における子育て環境について、どのように思いますか。それぞれの当てはまる番号に○をつけてください。

子育て環境の満足度（満足とやや満足の合計）では、「児童館等の居場所づくり」が25.7%と最も多く、次いで、「保育園の施設整備」が24.1%、「就学前の保育」が19.6%などとなっています。

子育て環境の不満足度（不満とやや不満の合計）では、「放課後児童対策」が36.8%と最も多く、次いで、「特別保育」が26.9%、「児童館等の居場所づくり」が20.6%などとなっています。



子育て支援に関するニーズ調査  
結果報告書

発行 平成26年3月

企画・編集 館林市 保健福祉部 こども福祉課

〒374-8501 群馬県館林市城町1番1号

電話 0276(72)4111〈代表〉

FAX 0276(72)4210

E-mail [kodomo@city.tatebayashi.gunma.jp](mailto:kodomo@city.tatebayashi.gunma.jp)